

「三次市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」

報告書

令和6（2024）年12月

《目次》

I. 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収結果	1
6 調査結果の見方	1
II. 調査結果	2
〔就学前児童〕	
1 子どもと家族の状況等	3
2 保護者の就労状況について	8
3 平日の定期的なサービスの利用について	15
4 子どもが病気の際の対応について	22
5 子どもの平日の定期的なサービスの利用希望について	25
6 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み等の長期休暇中の「定期的」なサービスの利用希望について	28
7 不定期のサービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について	32
8 小学校就学後の放課後の過ごし方について	36
9 育児休業の取得状況について	44
10 子育て支援施設の利用状況について	51
11 結婚・出産・子育てのことについて	56
〔小学生〕	
1 子どもと家族の状況等	76
2 保護者の就労状況について	81
3 放課後の過ごし方について	88
4 子どもが病気の際の対応について	94
5 子どもの不定期の子育て支援施設等の利用について	97
6 結婚・出産・子育てのことについて	98
III. 調査票	117
1 就学前児童保護者票	118
2 小学生保護者票	144

I. 調査概要

1 調査目的

就学前のこどもと小学生のこどもがいる保護者を対象に、本市の子育て支援に関する現状及び要望などを把握し、第3期計画の策定に向けた基礎資料として、「三次市こども計画」に反映することを目的に実施しました。

2 調査対象

就学前児童（三次市に居住する0歳から5歳までの小学校入学前児童）の保護者
小学生児童（三次市に居住する小学生児童）の保護者

3 調査期間

令和6年10月

4 調査方法

郵送配布・郵送及びインターネット回収

5 回収結果

調査対象	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	1,414	708	50.1%
小学生の保護者	1,099	519	47.2%

6 調査結果の見方

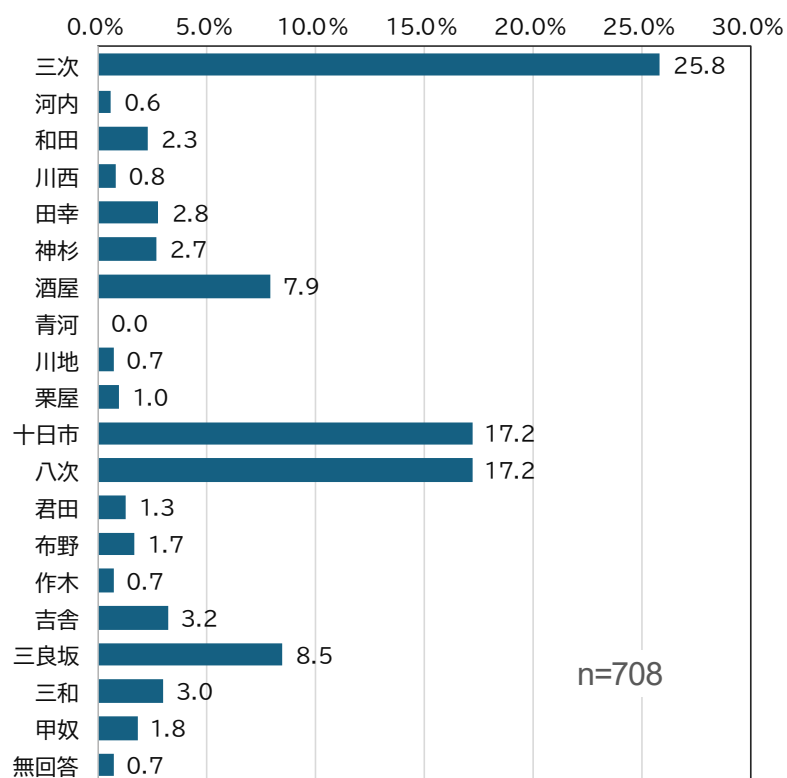
- ・報告書中の「n=」とは、パーセントを計算するときの母数となるサンプル数（回答者数）を示している。
- ・算出されたパーセントは、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点以下第1位までの表示としているため、その合計が必ずしも100.0%にならない場合もある。また、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は100.0%を超える。
- ・文字数が多い選択肢については、意味を損なわない程度に選択肢を省略しているものがある。

Ⅱ. 調査結果

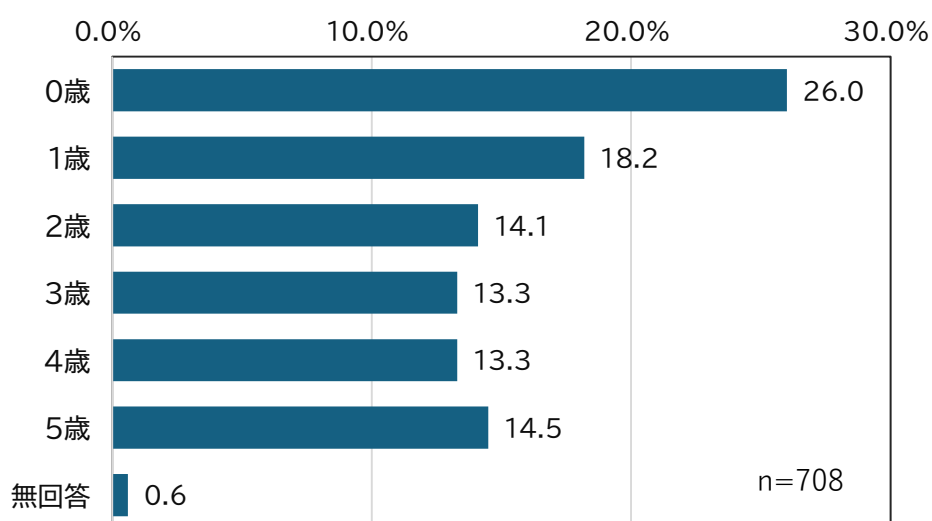
〔就学前児童〕

1 子どもと家族の状況等

問1. お住まいの地区を教えてください。(1つに○)

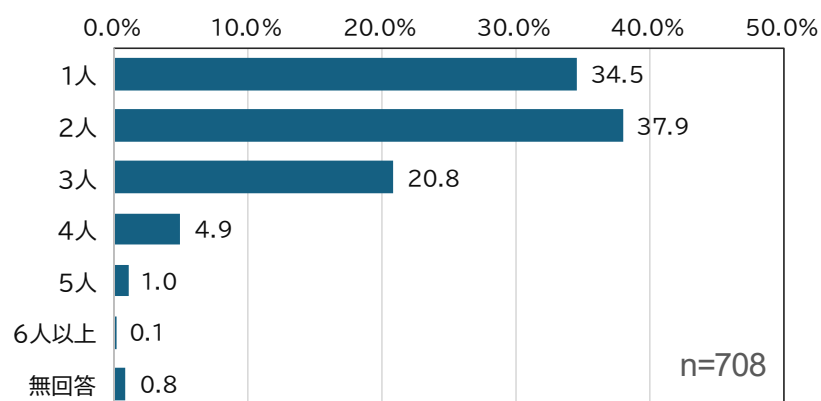


問2. あて名のお子さんの生年月をお聞きます。

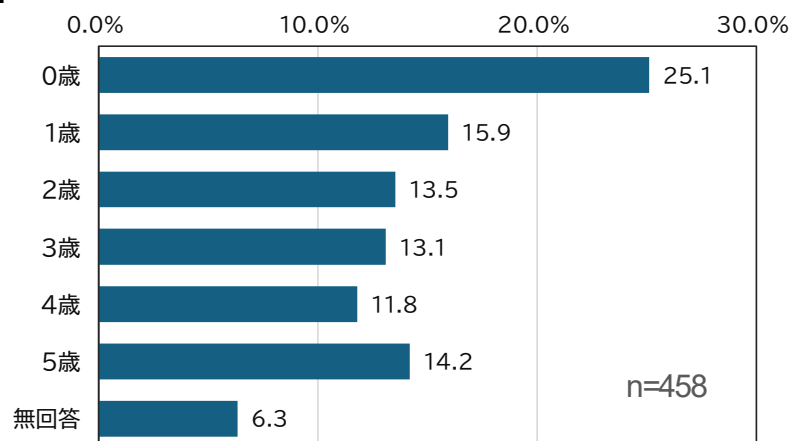


問3. あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、2人以上おられる場合、末子の生年月をお答えください。

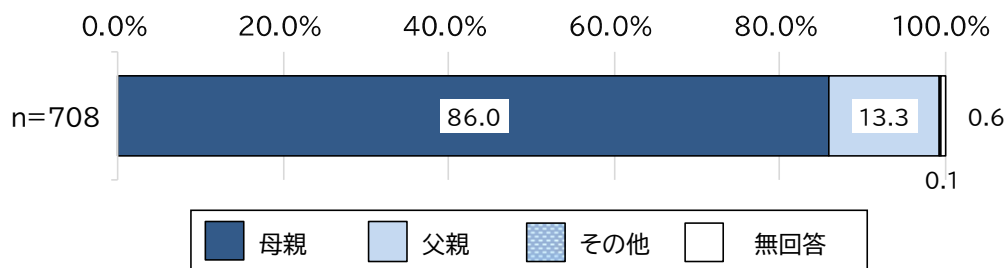
【兄弟の人数】



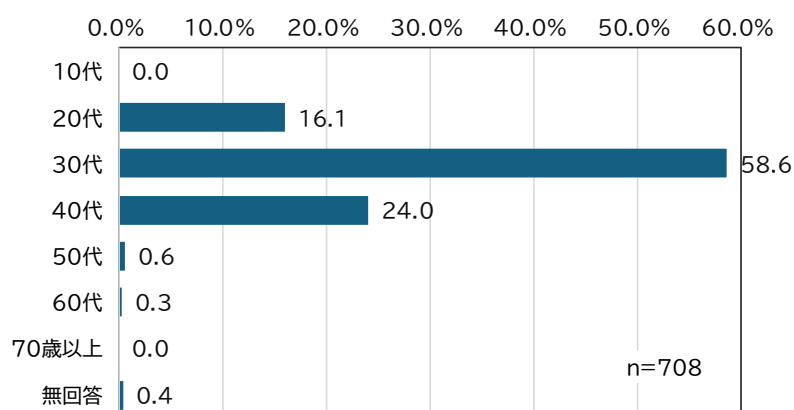
【末子の年齢】



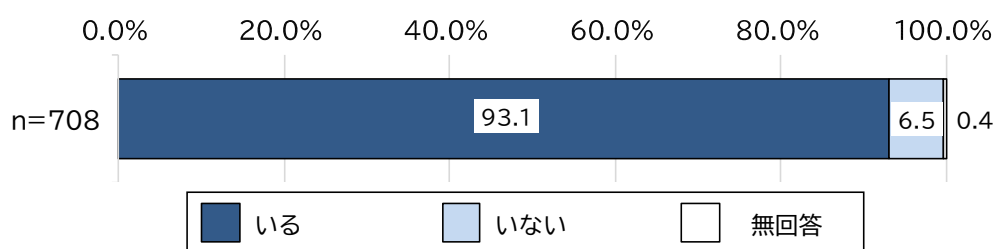
問4. あなたは、あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)



問5. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)



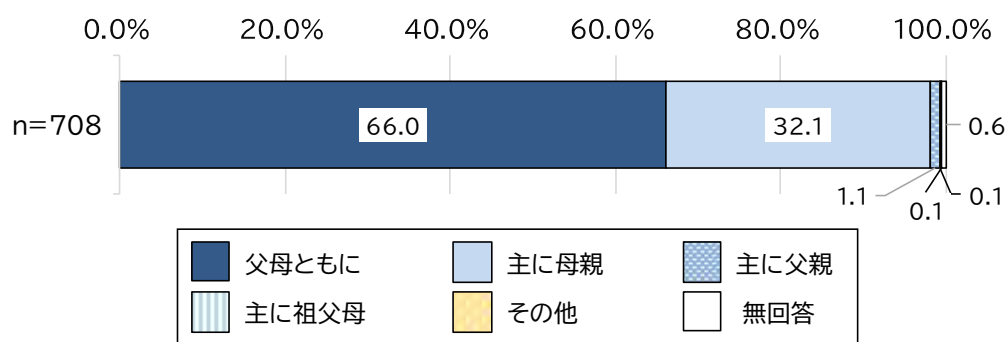
問6. あなたに配偶者はおられますか。(1つに○)



問7. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(1つに○)

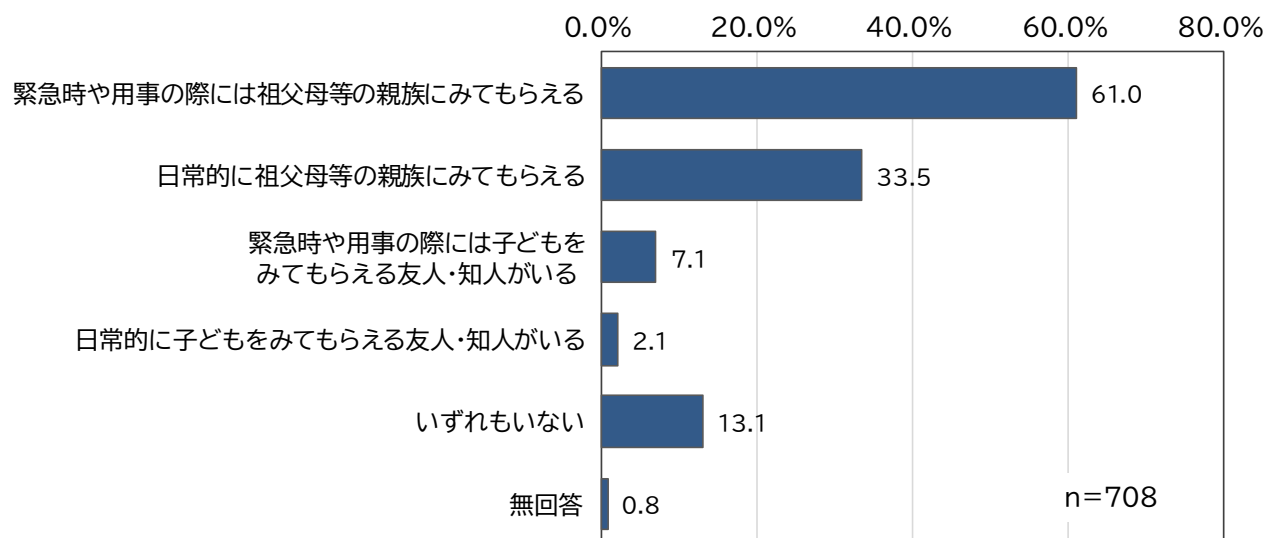
※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

- 主に子育てをする続柄については、「父母ともに」との回答が 66.0%と最も高く、次いで「主に母親」(32.1%)などの順となっている。



問8. あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

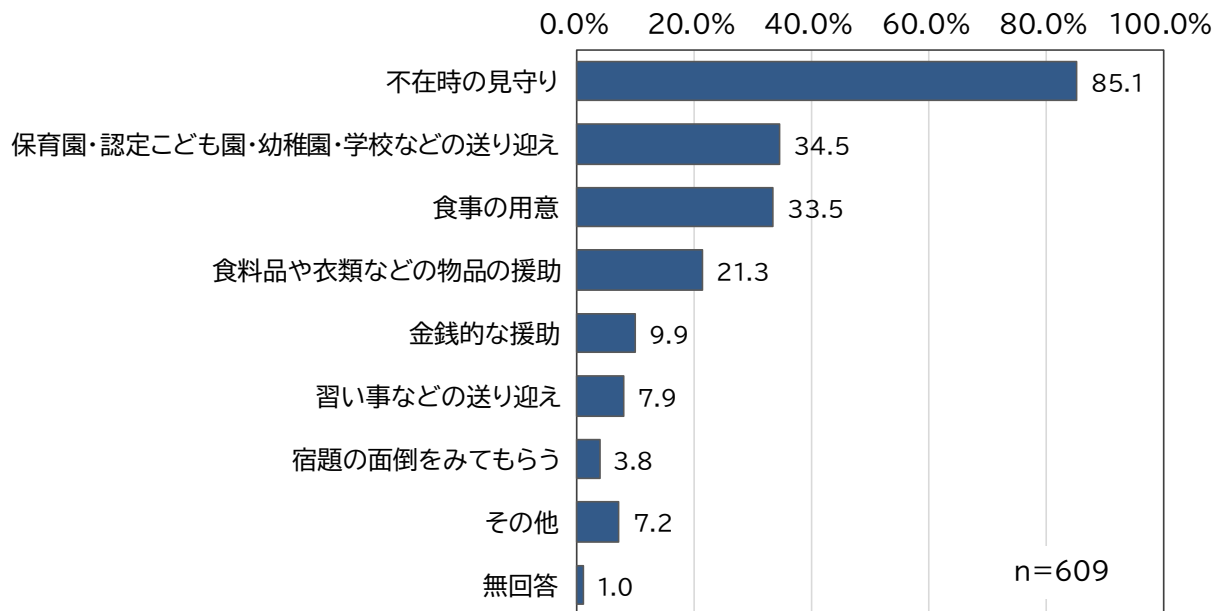
- 子どもをみてもらえる人の有無については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が61.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(33.5%)などの順となっている。一方、「いずれもない」が13.1%となっている。



問8で「1」から「4」に○をした方にお伺いします。

問8-1. 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっていることについてご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

- 子どもをみてもらう内容については、「不在時の見守り」との回答が85.1%と最も高く、次いで「保育園・認定こども園・幼稚園・学校などの送り迎え」(34.5%)、「食事の用意」(33.5%)などの順となっている。



2 保護者の就労状況について

問9. 現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。

（①母親、②父親それぞれあてはまる欄に○、選択肢によっては日数や時間等も回答）

※母親、父親両方とも、問9の枝問までお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。⇒問10へ

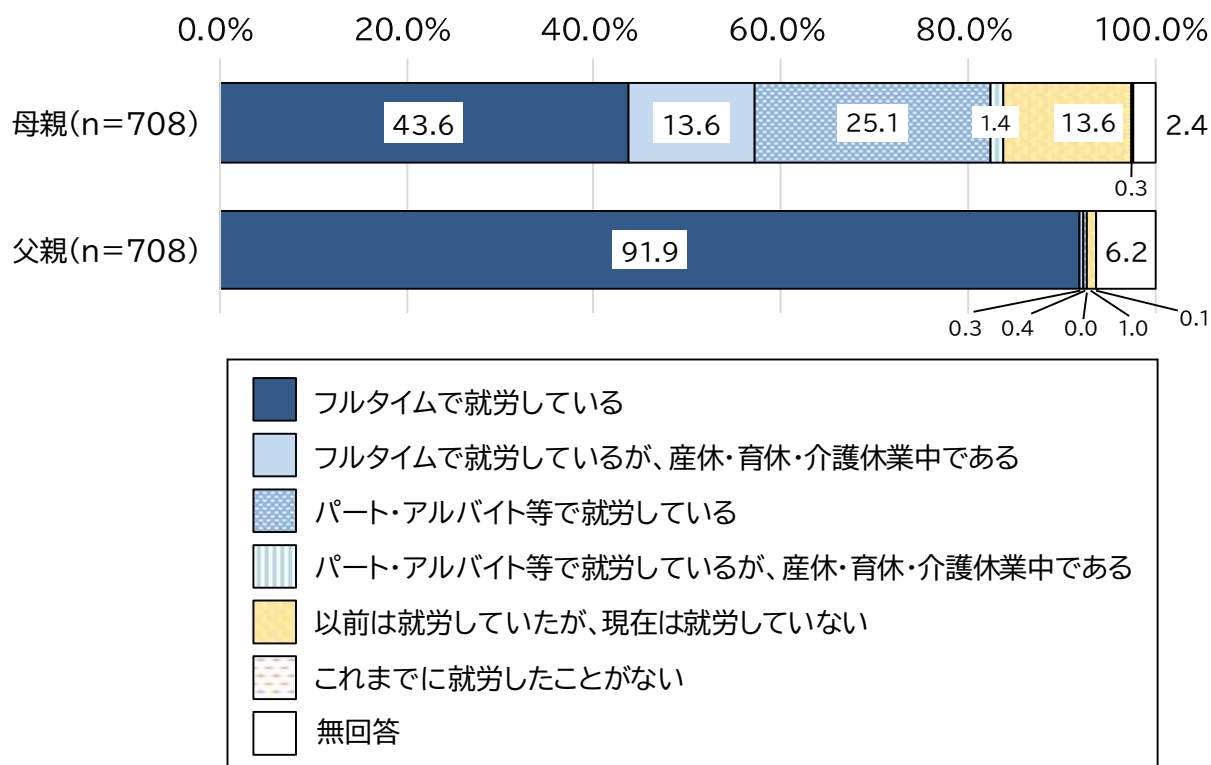
※フルタイムとは、常勤・非常勤に関わらず週5日程度かつ1日8時間程度の就労のことです。

※パート・アルバイト等とは、フルタイム以外の就労のことです。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

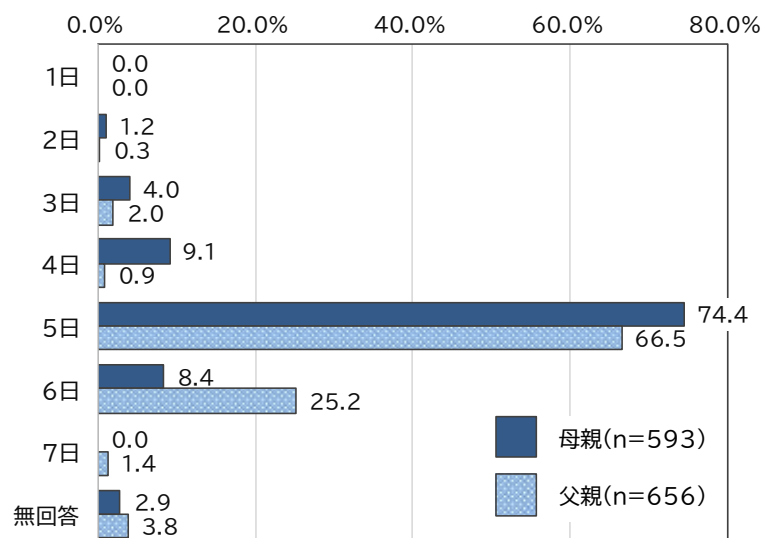
【就労状況】

- 就労状況については、母親では「フルタイムで就労している」と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の回答が57.2%となり、次いで「パート・アルバイト等で就労している」と「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の回答が26.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（13.6%）などの順となっている。
- 父親では「フルタイムで就労している」と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の回答が92.2%となっている。



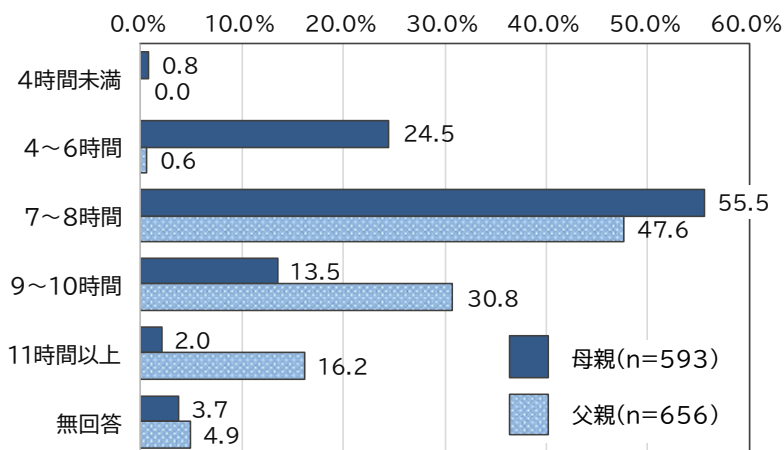
【1週あたりの就労日数】

- 1週あたりの就労日数については、母親では「5日」との回答が74.4%と最も高く、次いで「4日」（9.1%）などの順となっている。
- 父親でも「5日」との回答が66.5%と最も高く、次いで「6日」（25.2%）などの順となっている。



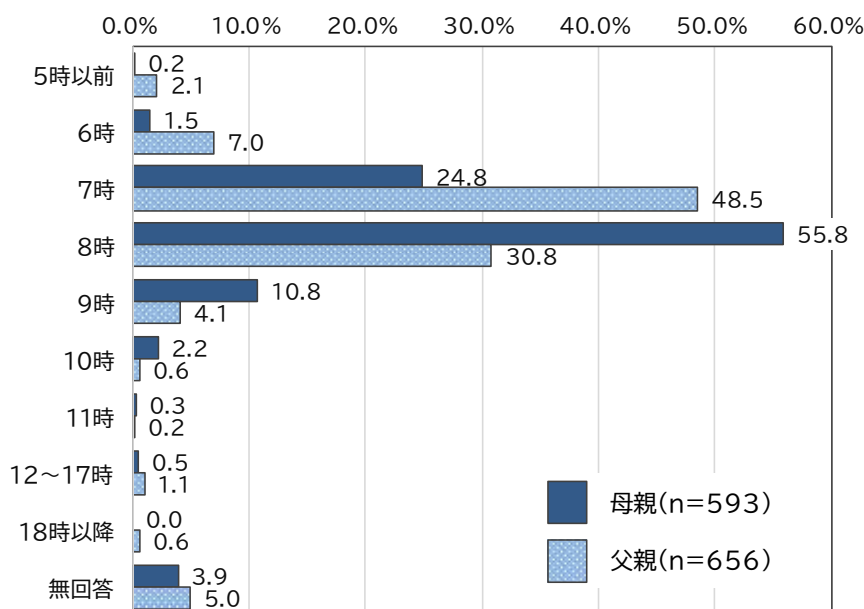
【1日あたりの就労時間】

- 1日あたりの就労時間については、母親では「7～8時間」との回答が55.5%と最も高く、次いで「4～6時間」（24.5%）などの順となっている。
- 父親でも「7～8時間」との回答が47.6%と最も高く、次いで「9～10時間」（30.8%）、「11時間以上」（16.2%）などの順となっている。



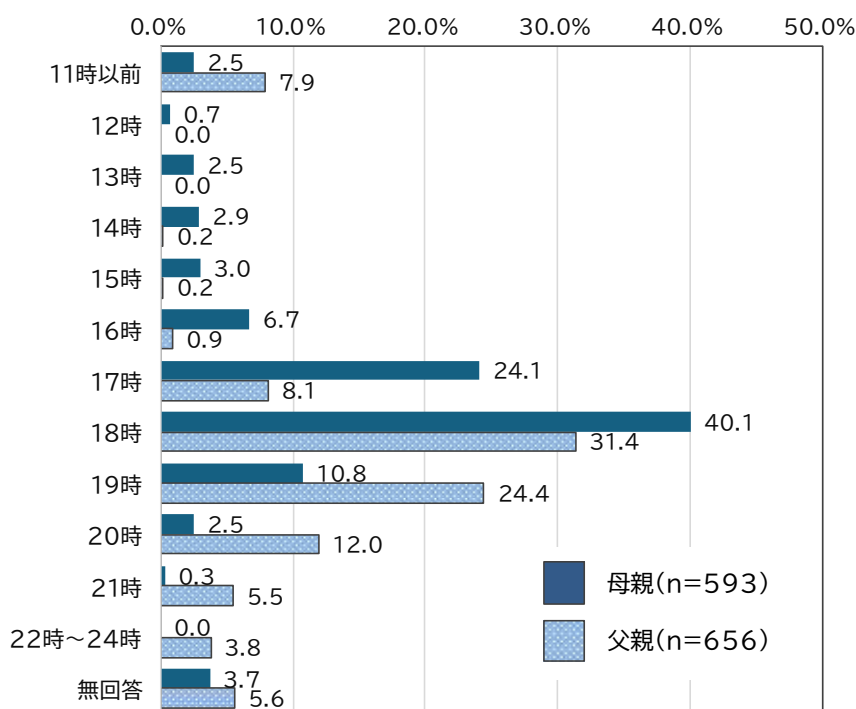
【家を出る時刻】

- 家を出る時刻については、母親では「8時」との回答が55.8%と最も高く、次いで「7時」(24.8%)、「9時」(10.8%)などの順となっている。
- 父親では「7時」との回答が48.5%と最も高く、次いで「8時」(30.8%)などの順となっている。



【帰宅時刻】

- 帰宅時刻については、母親では「18時」との回答が40.1%と最も高く、次いで「17時」(24.1%)、「19時」(10.8%)などの順となっている。
- 父親では「18時」との回答が31.4%と最も高く、次いで「19時」(24.4%)、「20時」(12.0%)などの順となっている。

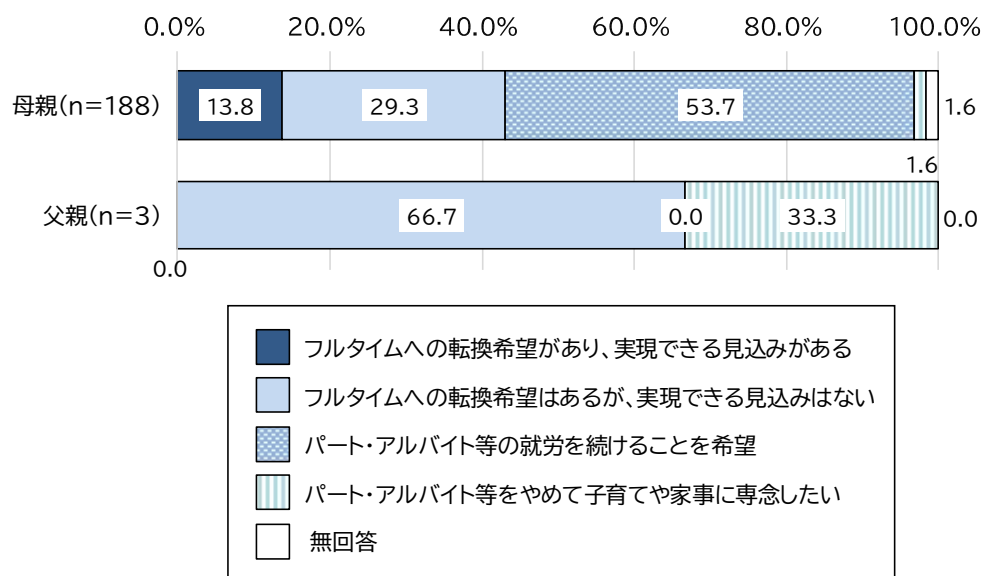


問9で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問9-1. フルタイムへの転換希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

- フルタイムへの転換希望については、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」との回答が53.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(29.3%)などの順となっている。



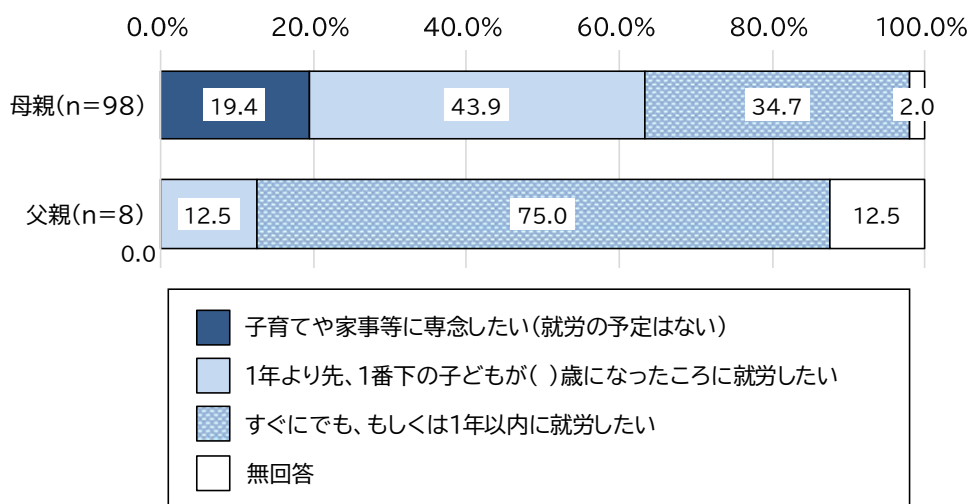
問9で「5」または「6」に○をした方にお伺いします。

問9-2. 今後の就労希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※「1年より先、子どもが～」を選択した場合、対象のお子さんの具体的な年齢を()内にお答えください。

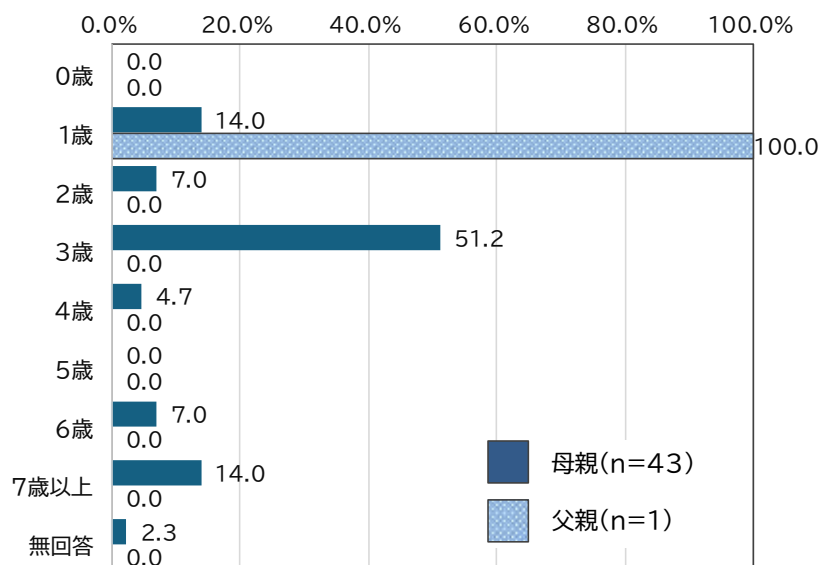
※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

- 今後の就労希望については、母親では「1年より先、1番下の子どもが()歳になったところに就労したい」との回答が43.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(34.7%)などの順となっている。



【就労開始を希望する末子の年齢】

- 末子の年齢が何歳になった頃に就労したいかという問いについては、母親では「3歳」との回答が51.2%と最も高く、次いで「1歳」「7歳以上」(14.0%)などの順となっている。



問9-2で「2」または「3」に○をした方にお伺いします。

問9-3. 就労希望の形態はどのようなものですか。

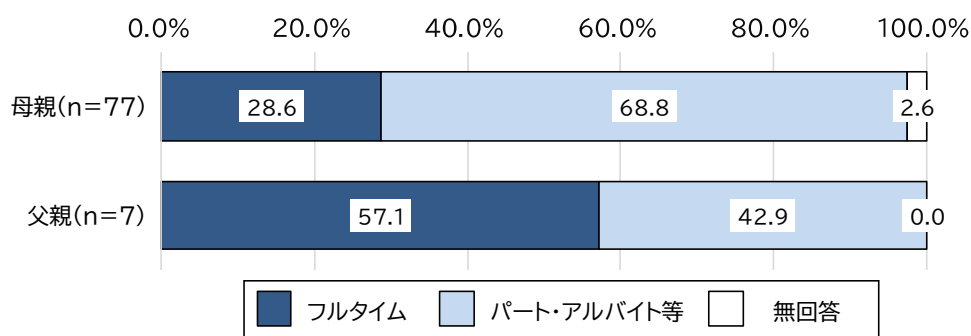
(①母親、②父親ごと1つに○、選択肢によっては日数等も回答)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

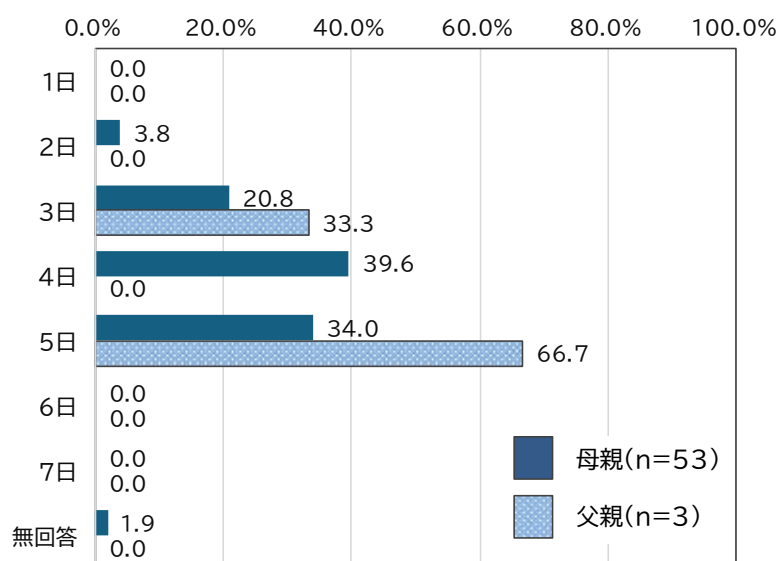
【就労希望の形態】

- 就労希望の形態については、母親では「パート・アルバイト等」との回答が68.8%と最も高く、次いで「フルタイム」(28.6%)などの順となっている。



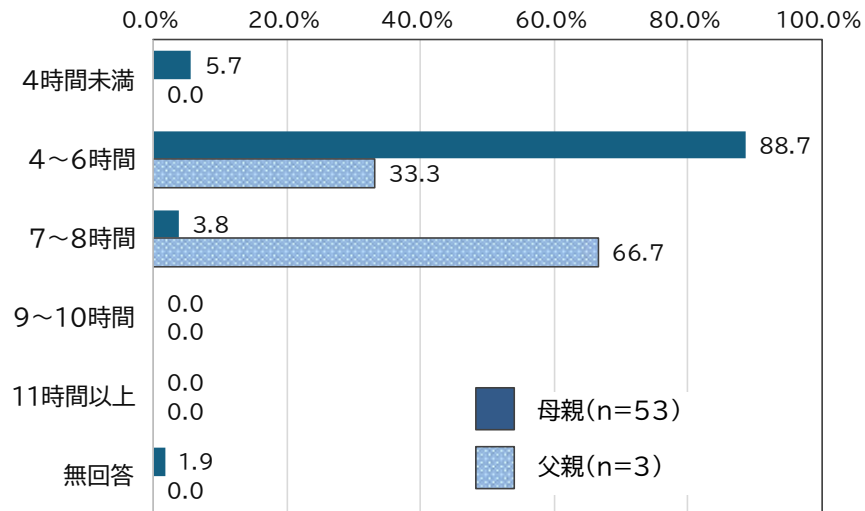
【1週あたりの就労希望日数】

- 1週あたりの就労希望日数については、母親では「4日」との回答が39.6%と最も高く、次いで「5日」(34.0%)、「3日」(20.8%)などの順となっている。



【1日あたりの就労希望時間】

- 1日あたりの就労希望時間については、母親では「4～6時間」との回答が88.7%と最も高く、次いで「4時間未満」(5.7%)などの順となっている。

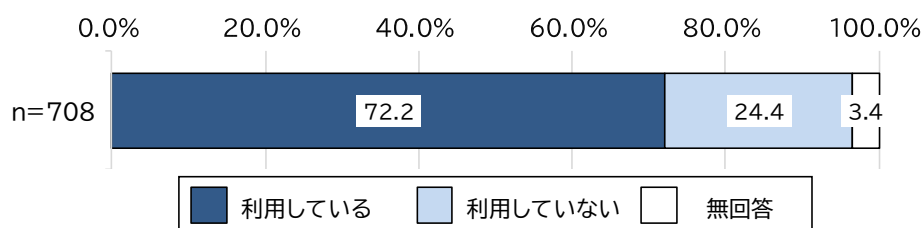


3 平日の定期的なサービスの利用について

問 10. あて名のお子さんは現在、保育所や認定こども園、幼稚園等の「定期的なサービス」を利用していますか。

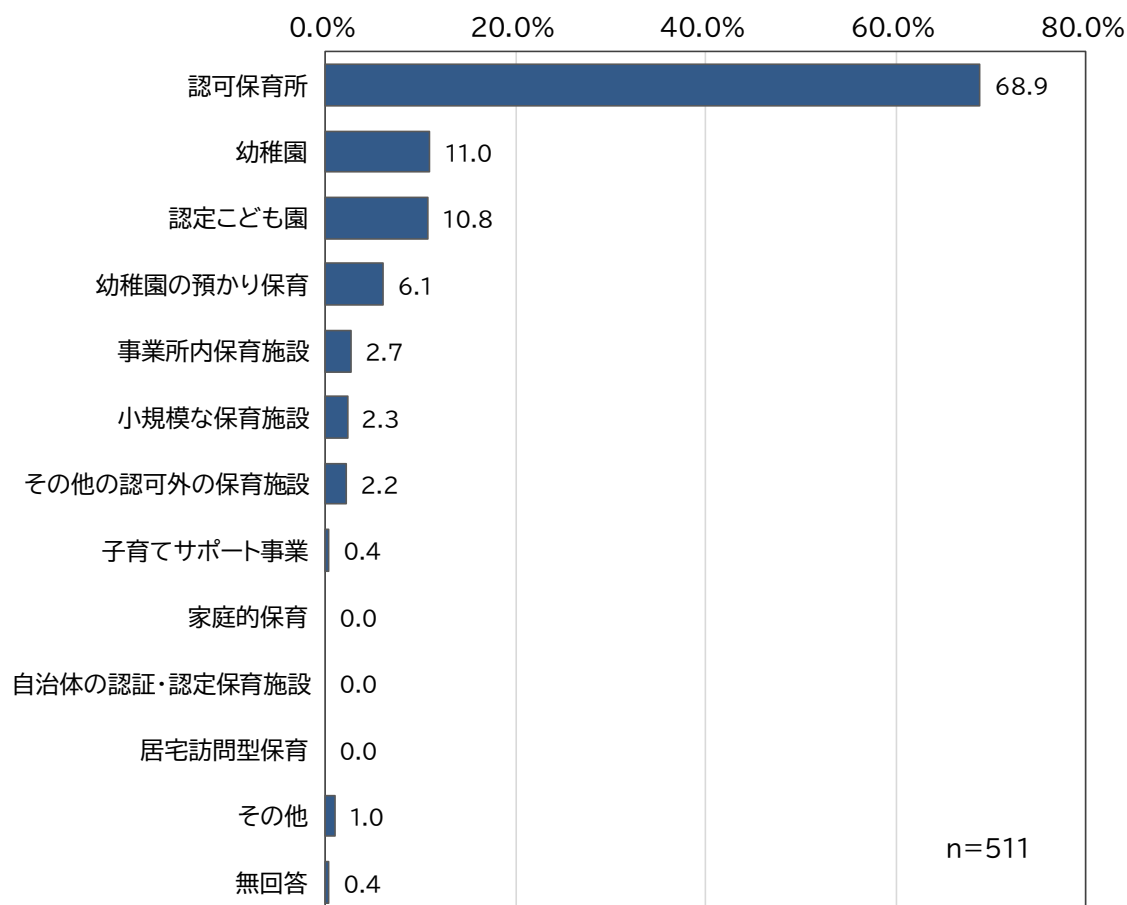
(1つに○)

- 保育所や認定こども園、幼稚園等の「定期的なサービス」については、「利用している」との回答が72.2%、「利用していない」との回答が24.4%となっている



問 10-1. あて名のお子さんは、平日どのようなサービスを利用していますか。年間を通じて定期的に利用しているサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 平日に利用しているサービスについては、「認可保育所」との回答が68.9%と最も高く、次いで「幼稚園」(11.0%)、「認定こども園」(10.8%)などの順となっている



問 10-2. 問 10-1 で選択したサービスごとに、現在の利用状況と、希望する利用日数等を具体的にお答えください。 ※利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

【1週あたりの利用日数】

- 平日に利用しているサービスの現在の利用状況については、いずれのサービスにおいても「5日」との回答が最も高くなっている。
- 希望する利用日数についても、「5日」との回答が最も高くなっている。

		n	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	無 回 答
幼稚園	現 在	(56)	0.0	0.0	1.8	0.0	87.5	10.7
	希 望	(56)	0.0	0.0	1.8	0.0	71.4	26.8
幼稚園の預かり保育	現 在	(31)	0.0	0.0	3.2	12.9	64.5	19.4
	希 望	(31)	0.0	0.0	0.0	3.2	58.1	38.7
認可保育所	現 在	(352)	0.0	0.0	0.0	0.6	86.6	12.8
	希 望	(352)	0.0	0.0	0.0	0.6	74.7	24.7
認定こども園	現 在	(55)	0.0	0.0	0.0	0.0	78.2	21.8
	希 望	(55)	1.8	0.0	0.0	0.0	60.0	38.2
小規模な保育施設	現 在	(12)	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7
	希 望	(12)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
家庭的保育	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現 在	(14)	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7	14.3
	希 望	(14)	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6	21.4
自治体の認証・認定保育施設	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	現 在	(11)	0.0	0.0	0.0	9.1	90.9	0.0
	希 望	(11)	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
居宅訪問型保育	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業	現 在	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	希 望	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	現 在	(5)	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	0.0
	希 望	(5)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

【1日あたりの利用時間】

- 現在の1日あたりのサービスの利用時間については、「幼稚園」では「4～6時間」、「認可保育所」「認定こども園」等では「9～10時間」、「幼稚園の預かり保育」では「3時間」が最も高くなっている。
- 希望する1日あたりのサービスの利用時間についても、現在の利用時間とほぼ同じ傾向となっている。

		n	4時間未満	4～6時間	7～8時間	9～10時間	11時間以上	(%) 無回答
幼稚園	現在	(56)	1.8	58.9	12.5	8.9	1.8	16.1
	希望	(56)	1.8	39.3	19.6	7.1	1.8	30.4
認可保育所	現在	(352)	0.0	0.6	29.3	52.0	4.8	13.4
	希望	(352)	0.0	0.3	22.4	41.8	9.9	25.6
認定こども園	現在	(55)	0.0	0.0	23.6	49.1	3.6	23.6
	希望	(55)	0.0	0.0	12.7	45.5	7.3	34.5
小規模な保育施設	現在	(12)	0.0	0.0	41.7	41.7	0.0	16.7
	希望	(12)	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0	58.3
家庭的保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現在	(14)	0.0	7.1	50.0	28.6	0.0	14.3
	希望	(14)	0.0	0.0	21.4	57.1	0.0	21.4
自治体の認証・認定保育施設	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	現在	(11)	0.0	9.1	63.6	27.3	0.0	0.0
	希望	(11)	0.0	0.0	18.2	45.5	9.1	27.3
居宅訪問型保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業	現在	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	希望	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	現在	(5)	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	希望	(5)	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0

		n	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間以上	(%) 無回答
幼稚園の預かり保育	現在	(31)	12.9	16.1	29.0	6.5	6.5	29.0
	希望	(31)	3.2	9.7	25.8	9.7	6.5	45.2

II. 調査結果
[就学前児童]

【利用開始時間】

- 現在の利用開始時間については、「幼稚園」「認可保育所」「認定こども園」等では「8時台」、「幼稚園の預かり保育」では「14時台」が最も高くなっている。
- 希望する利用開始時間についても、現在の利用開始時間とほぼ同じ傾向となっている。

		n	5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台以降	(%) 無回答
幼稚園	現在	(56)	0.0	0.0	3.6	53.6	30.4	0.0	0.0	1.8	10.7
	希望	(56)	1.8	0.0	5.4	41.1	21.4	0.0	0.0	3.6	26.8
認可保育所	現在	(352)	0.0	0.0	25.3	50.0	11.1	0.3	0.0	0.3	13.1
	希望	(352)	0.0	0.0	28.7	36.1	8.5	0.0	0.0	0.0	26.7
認定こども園	現在	(55)	0.0	0.0	27.3	36.4	14.5	0.0	0.0	0.0	21.8
	希望	(55)	0.0	0.0	25.5	29.1	10.9	0.0	0.0	0.0	34.5
小規模な保育施設	現在	(12)	0.0	0.0	8.3	66.7	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	希望	(12)	0.0	0.0	8.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3
家庭的保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現在	(14)	0.0	0.0	0.0	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	希望	(14)	0.0	0.0	7.1	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4
自治体の認証・認定保育施設	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	現在	(11)	0.0	0.0	27.3	63.6	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(11)	0.0	0.0	27.3	45.5	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
居宅訪問型保育	現在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業	現在	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	希望	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	現在	(5)	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希望	(5)	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		n	12時台以前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台以降	(%) 無回答
幼稚園の預かり保育	現在	31	19.4	0.0	45.2	9.7	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.6
	希望	31	12.9	0.0	38.7	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	38.7

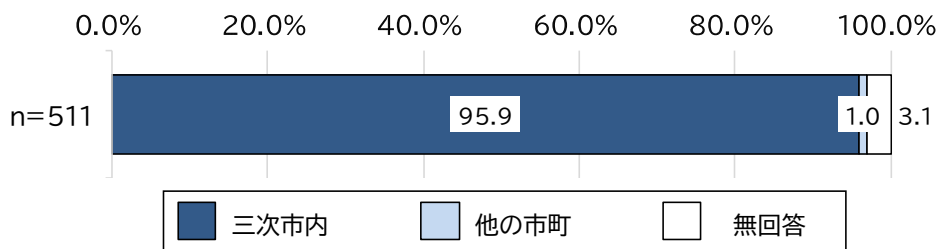
【利用終了時間】

- 現在の利用終了時間については、「幼稚園」では「14 時台」、「幼稚園の預かり保育」「認可保育所」「認定こども園」等では「17 時台」が最も高くなっている。
- 希望する利用終了時間については、「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「認定こども園」では現在の利用終了時間と同じ時間が最も高いが、「認可保育所」では「18 時台」が最も高くなっている。

		n	12 時 台 以 前	13 時 台	14 時 台	15 時 台	16 時 台	17 時 台	18 時 台	19 時 台	20 時 台 以 降	無 回 答
幼稚園	現 在	(56)	0.0	0.0	66.1	10.7	3.6	3.6	5.4	0.0	0.0	10.7
	希 望	(56)	0.0	0.0	37.5	8.9	10.7	8.9	3.6	1.8	0.0	28.6
幼稚園の預かり保育	現 在	(31)	9.7	0.0	3.2	0.0	19.4	25.8	19.4	0.0	0.0	22.6
	希 望	(31)	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	25.8	16.1	3.2	0.0	38.7
認可保育所	現 在	(352)	1.4	0.0	0.0	0.0	17.3	36.1	32.1	0.0	0.0	13.1
	希 望	(352)	1.1	0.0	0.0	0.0	8.2	26.1	32.1	6.3	0.0	26.1
認定こども園	現 在	(55)	0.0	0.0	0.0	1.8	9.1	38.2	29.1	0.0	0.0	21.8
	希 望	(55)	0.0	0.0	0.0	1.8	3.6	25.5	23.6	9.1	1.8	34.5
小規模な保育施設	現 在	(12)	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	33.3	8.3	0.0	0.0	16.7
	希 望	(12)	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	25.0	8.3	0.0	0.0	58.3
家庭的保育	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育施設	現 在	(14)	0.0	0.0	0.0	7.1	42.9	28.6	7.1	0.0	0.0	14.3
	希 望	(14)	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	50.0	7.1	0.0	7.1	21.4
自治体の認証・認定保育施設	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の認可外の保育施設	現 在	(11)	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	54.5	18.2	0.0	0.0	0.0
	希 望	(11)	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	45.5	0.0	0.0	27.3
居宅訪問型保育	現 在	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業	現 在	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	希 望	(2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	現 在	(5)	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	希 望	(5)	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 10-3. 問 10-1 で選択したサービスのうち、主に利用しているサービスの実施場所はどこですか。
(1 つに○)

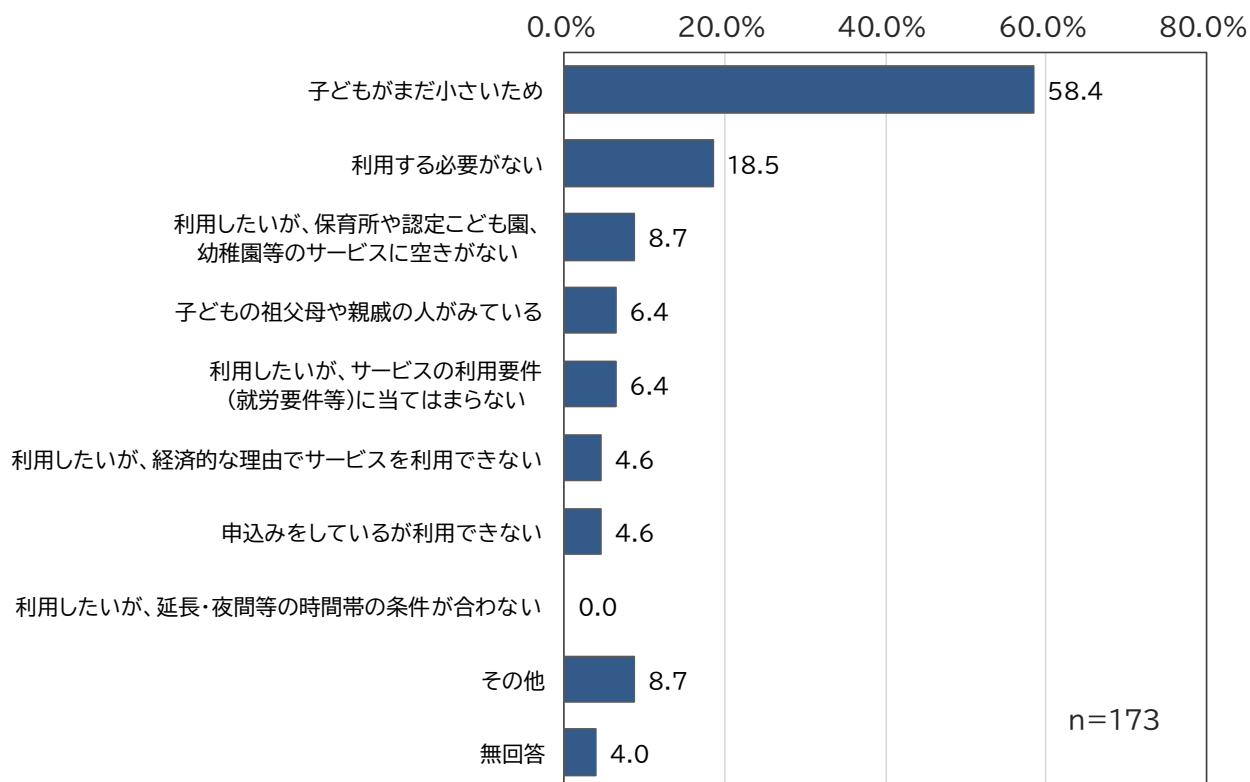
- 主に利用しているサービスの実施場所については、「三次市内」(95.9%)、「他の市町」(1.0%)となっている。



問 10 で「2」に○をした方にお伺いします。

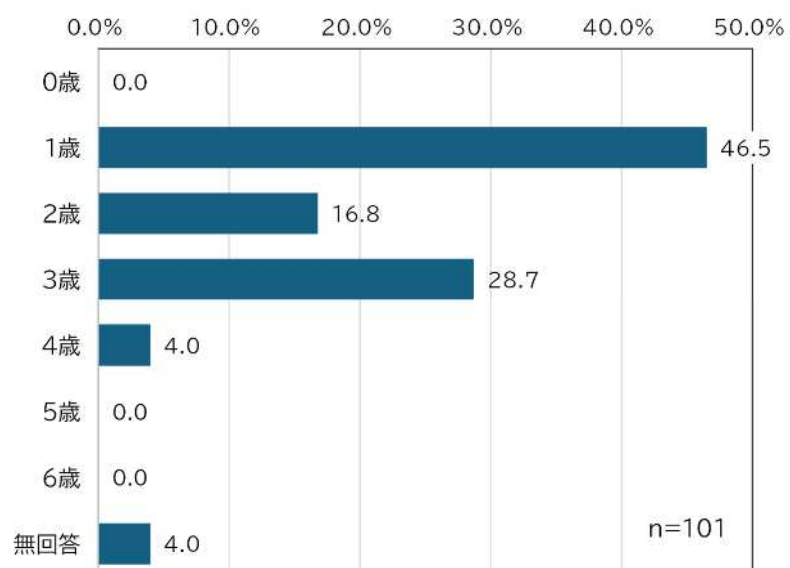
問 10-4. 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」との回答が 58.4%と最も高く、次いで「利用する必要がある」(18.5%)などの順となっている。



【子どもが○歳になったら利用したい】

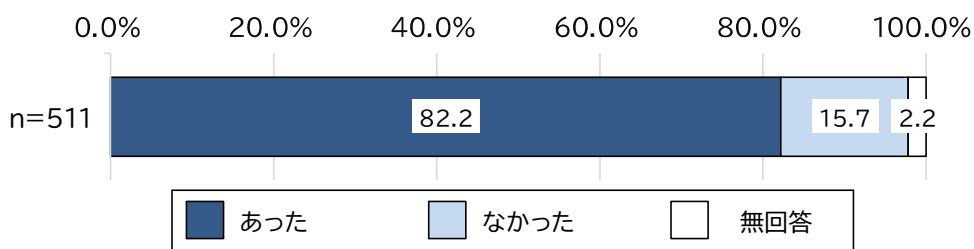
- 子どもが何歳になったら利用したいかについては、「1歳」が46.5%と最も高く、次いで「3歳」(28.7%)、「2歳」(16.8%)などの順となっている。



4 子どもが病気の際の対応について

問 11. この9月までの1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所等が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

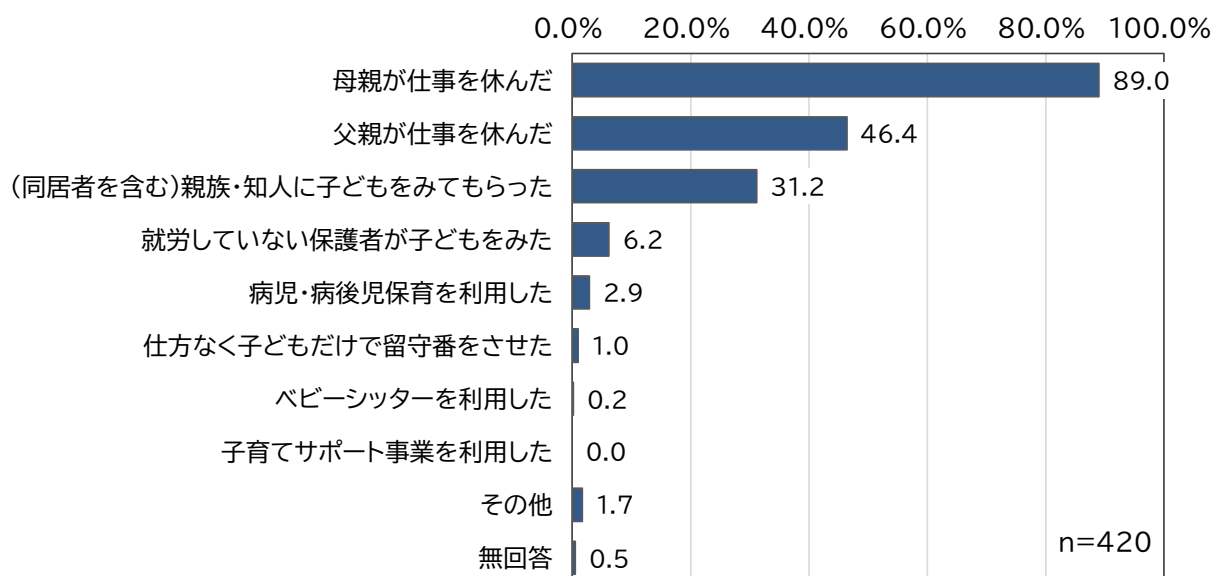
- 子どもの病気やケガによる休みの有無については、「あった」との回答が 82.2%、「なかった」との回答が 15.7%となっている。



問 11 で「1」に○をした方にお伺いします。

問 11-1. この9月までの1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- 子どもが休んだ際の対処方法については、「母親が仕事を休んだ」との回答が 89.0%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」(46.4%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(31.2%)などの順となっている。



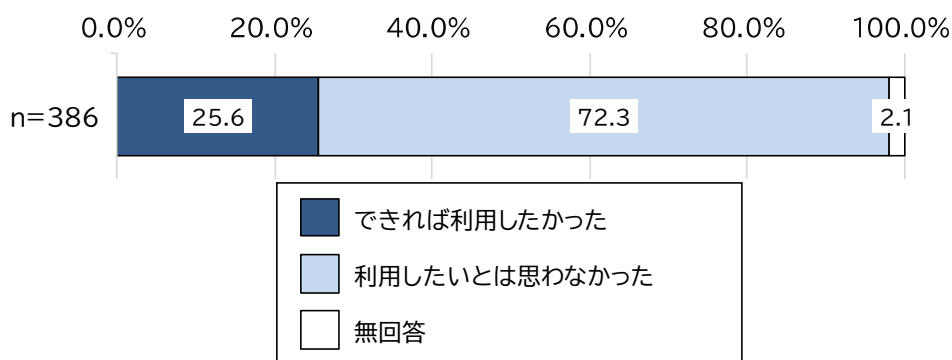
- 対処した日数については、「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」「就労していない保護者が子どもをみた」「病児・病後児保育を利用した」のいずれにおいても、「4日以下」との回答が最も多かった。

	n	4 日 以下	5 ～ 9 日	10 ～ 14 日	15 ～ 19 日	20 ～ 24 日	25 ～ 29 日	30 日 以上	(%) 無 回 答
父親が仕事を休んだ	(195)	54.4	21.0	13.8	1.5	1.5	0.0	0.0	7.7
母親が仕事を休んだ	(374)	29.4	26.5	20.3	2.7	5.6	1.3	3.5	10.7
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	(131)	49.6	24.4	9.2	2.3	0.8	0.0	1.5	12.2
就労していない保護者が子どもをみた	(26)	30.8	23.1	11.5	7.7	11.5	0.0	3.8	11.5
病児・病後児保育を利用した	(12)	58.3	16.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した	(1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業を利用した	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	(4)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
その他	(7)	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3

問 11-1で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

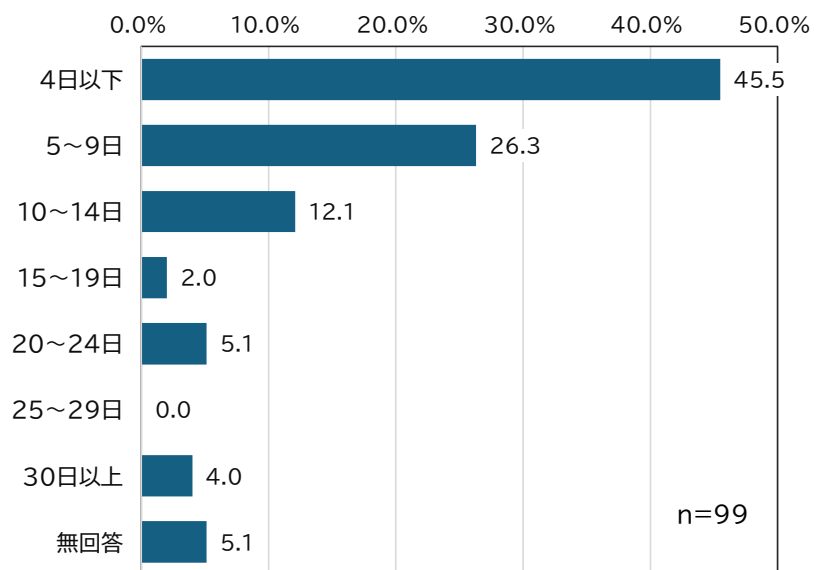
問 11-2. その際、できれば病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。(1つに○) また、施設を利用したいと思った日数をお答えください。

- 子どもが休んだ際の病児・病後児保育の利用希望については、「できれば利用したかった」との回答が 25.6%、「利用したいとは思わなかった」との回答が 72.3%となっている。



【利用を希望する日数】

- 利用を希望する日数については、「4日以下」との回答が45.5%と最も高く、次いで「5～9日」(26.3%)、「10～14日」(12.1%)などの順となっている。



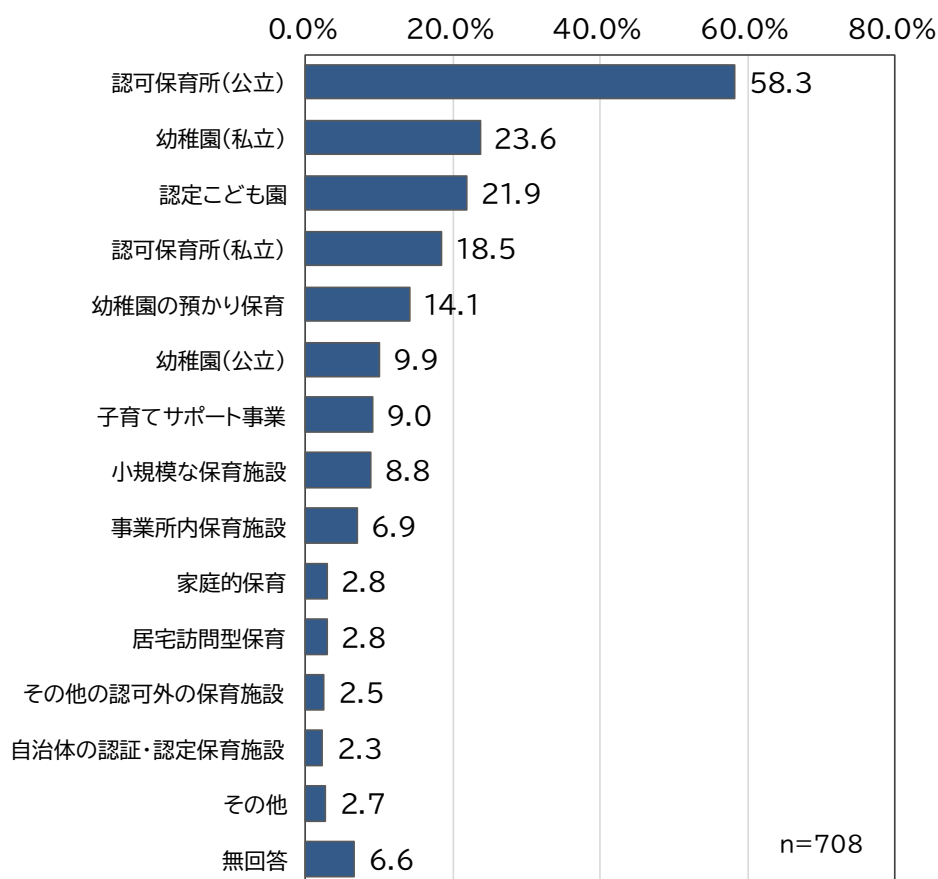
5 子どもの平日の定期的なサービスの利用希望について

問 12. 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスとして、今後「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

また、選択したサービスについて、利用したい場所もそれぞれお答えください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 利用したい平日の幼稚園・保育所等のサービスについては、「認可保育所（公立）」との回答が 58.3% と最も高く、次いで「幼稚園（私立）」（23.6%）、「認定こども園」（21.9%）などの順となっている。



【利用したい場所】

- 平日の保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスを利用したい場所については、ほとんどのサービスにおいて「三次市内」との回答が90%を超えている。

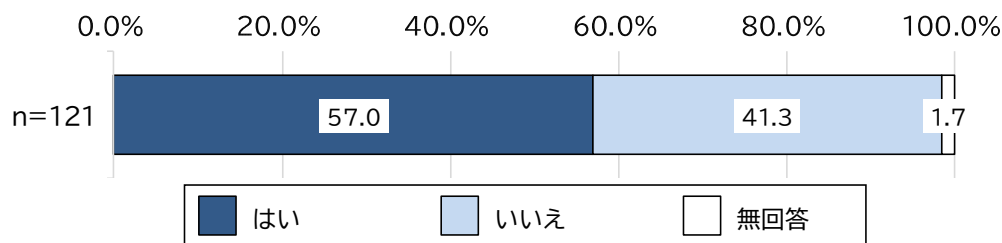
(%)

	n	三次市内	他の市町	無回答
幼稚園(私立)	(167)	95.2	2.4	2.4
幼稚園(公立)	(70)	90.0	4.3	5.7
幼稚園の預かり保育	(100)	99.0	1.0	0.0
認可保育所(私立)	(131)	93.9	3.1	3.1
認可保育所(公立)	(413)	95.6	2.2	2.2
認定こども園	(155)	94.2	1.3	4.5
小規模な保育施設	(62)	96.8	1.6	1.6
家庭的保育	(20)	95.0	0.0	5.0
事業所内保育施設	(49)	89.8	8.2	2.0
自治体の認証・認定保育施設	(16)	93.8	6.3	0.0
その他の認可外の保育施設	(18)	100.0	0.0	0.0
居宅訪問型保育	(20)	95.0	0.0	5.0
子育てサポート事業	(64)	96.9	3.1	0.0
その他	(19)	68.4	0.0	31.6

問12で「1」～「3」のいずれかに○をし、かつ「4」～「13」にも○をした方にお伺いします。

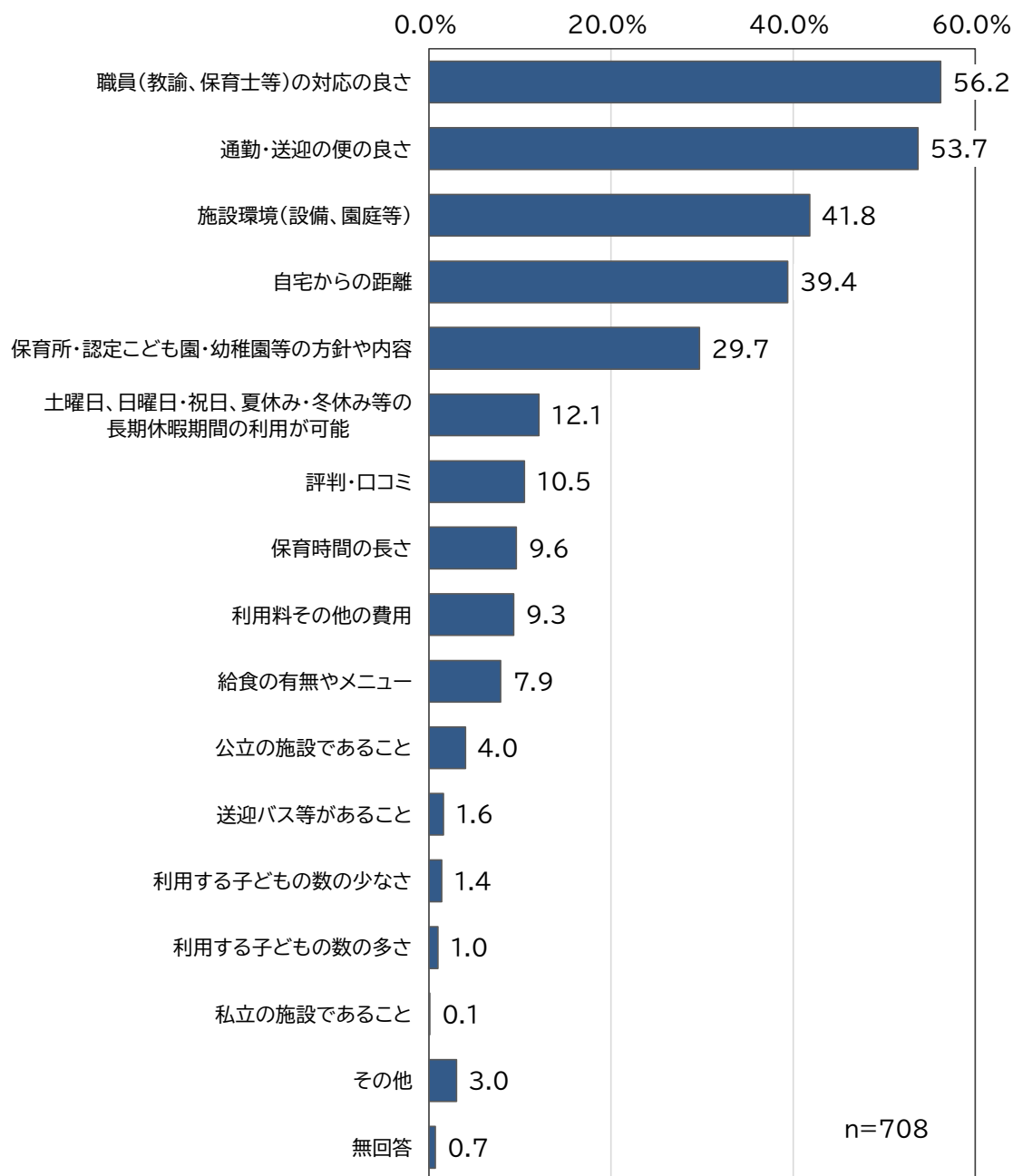
問12-1. 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

- 特に幼稚園の利用を強く希望するかという問いには、「はい」との回答が57.0%、「いいえ」との回答が41.3%となっている。



問 12-2. あて名のお子さんが利用する施設を選ぶ際に、重視したいことは何ですか。(3つまで○)

- 利用する施設を選ぶ際に重視したいことについては、「職員（教諭、保育士等）の対応の良さ」との回答が 56.2%と最も高く、次いで「通勤・送迎の便の良さ」（53.7%）、「施設環境（設備、園庭等）」（41.8%）などの順となっている。



6 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み等の長期休暇中の「定期的」なサービスの利用希望について

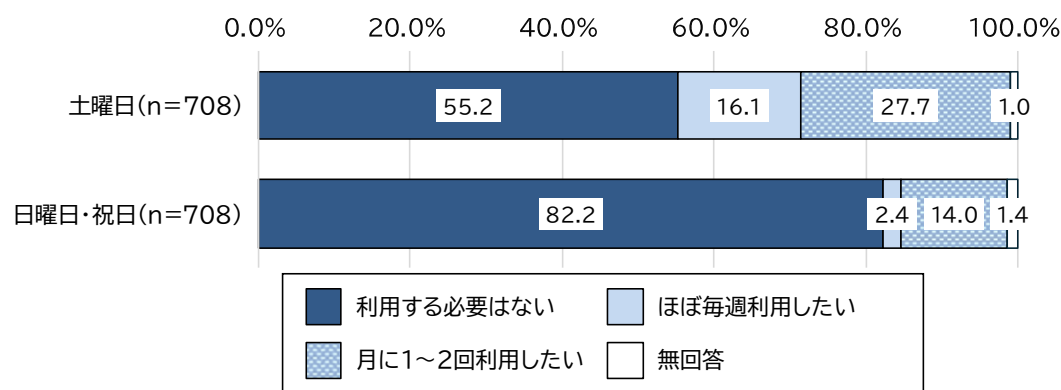
問 13. あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的なサービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれの中から該当する番号に○をつけてください。（1つに○）

※保育所・認定こども園・幼稚園等のサービスとは、保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設等のサービスを指します。（親族・知人による預かりは含みません。）

※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

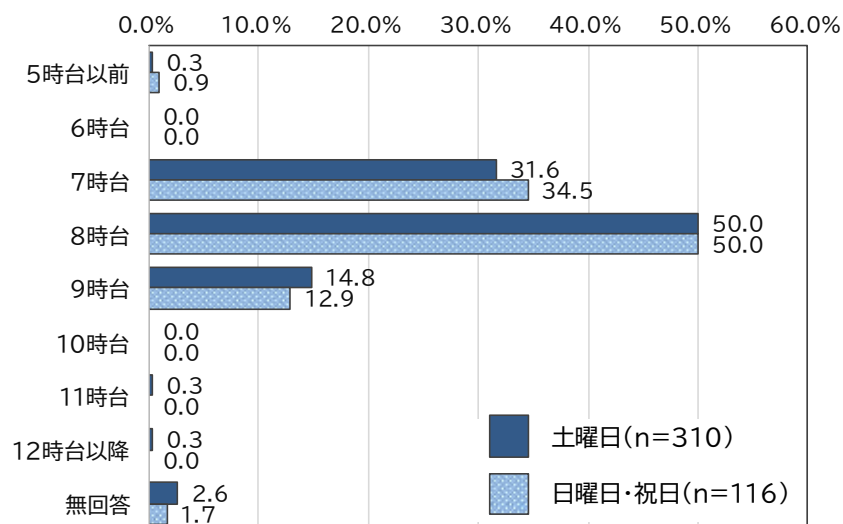
※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 土曜日の定期的なサービスの利用希望については、「利用する必要はない」との回答が 55.2%、次いで「月に1～2回利用したい」（27.7%）、「ほぼ毎週利用したい」（16.1%）となっている。
- 日曜日・祝日の定期的なサービスの利用希望については、「利用する必要はない」との回答が 82.2%、「月に1～2回利用したい」（14.0%）、「ほぼ毎週利用したい」（2.4%）となっている。



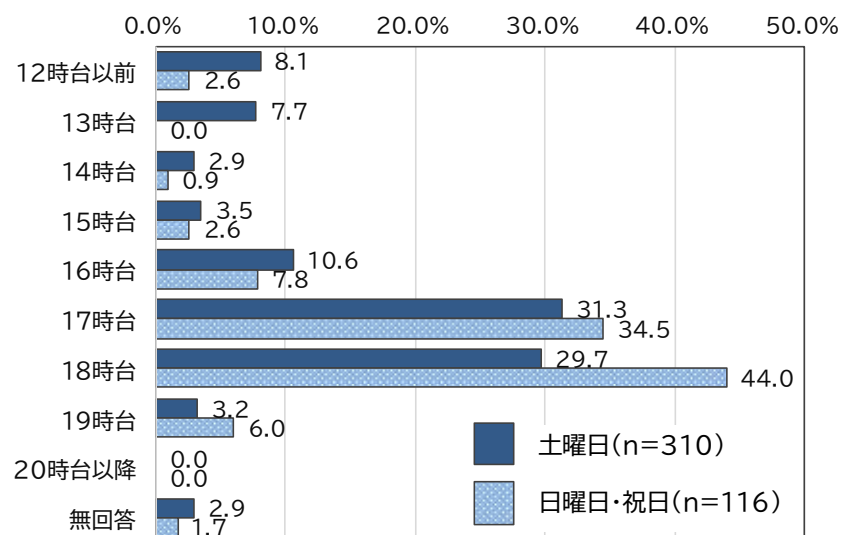
【利用開始時間】

- 土曜日、日曜日・祝日の定期的なサービスの利用開始時間については、「8時台」との回答が最も高く、次いで「7時台」「9時台」などの順となっている。



【利用終了時間】

- 土曜日の定期的なサービスの利用終了時間については、「17時台」との回答が31.3%と最も高く、次いで「18時台」(29.7%)などの順となっている。
- 日曜日・祝日の定期的なサービスの利用終了時間については、「18時台」との回答が44.0%と最も高く、次いで「17時台」(34.5%)などの順となっている。



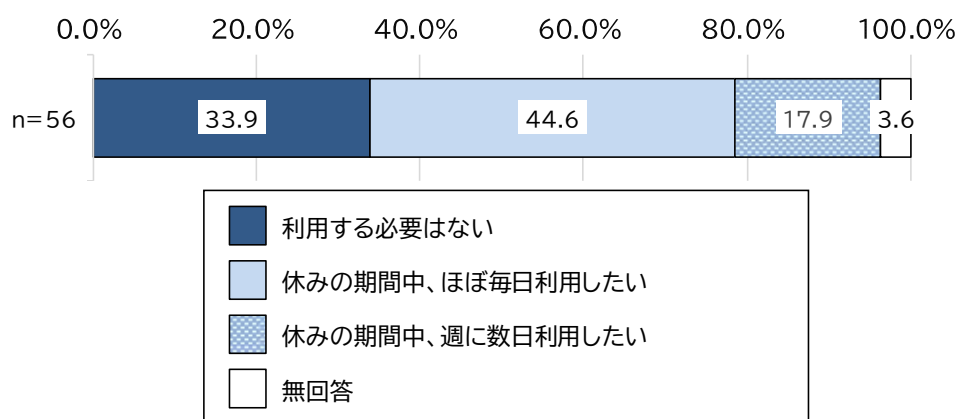
現在、幼稚園を利用している方にお伺いします。

問 14. あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期休暇期間中の預かり保育の利用希望はありますか。該当する番号に○をつけてください。(1つに○)

※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

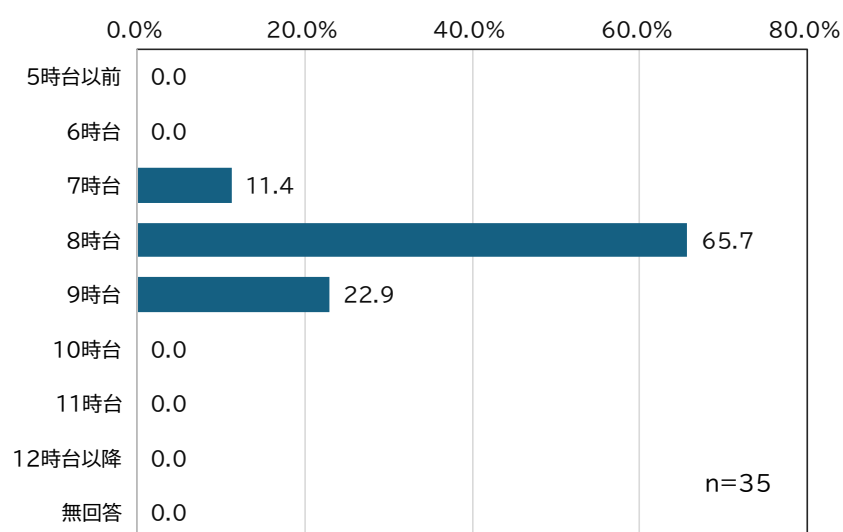
※預かり保育には、一定の利用者負担が発生します。

- 夏休み・冬休み等長期休暇期間中の預かり保育の利用希望については、「利用する必要はない」との回答が 33.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(44.6%)、「休みの期間中、週に数日利用したい」(17.9%)となっている。



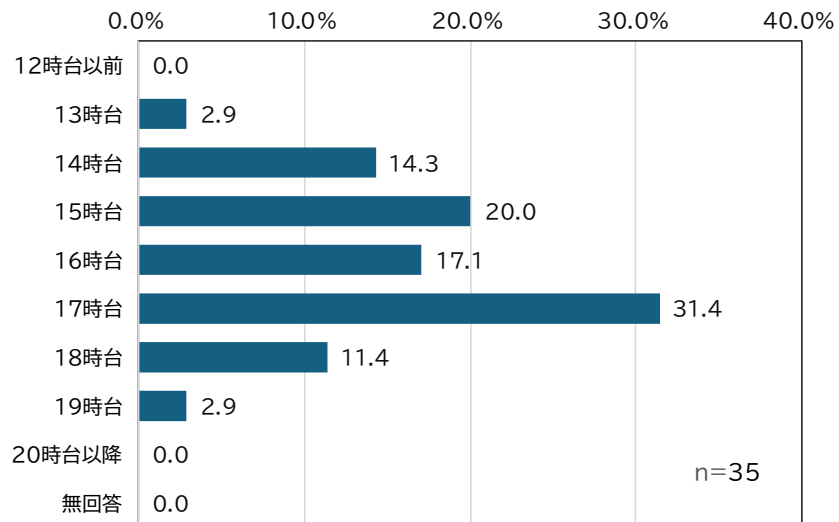
【利用開始時間】

- 夏休み・冬休み等長期休暇期間中の預かり保育の利用開始時間については、「8 時台」との回答が 65.7%と最も高く、次いで「9 時台」(22.9%)、「7 時台」(11.4%)などの順となっている。



【利用終了時間】

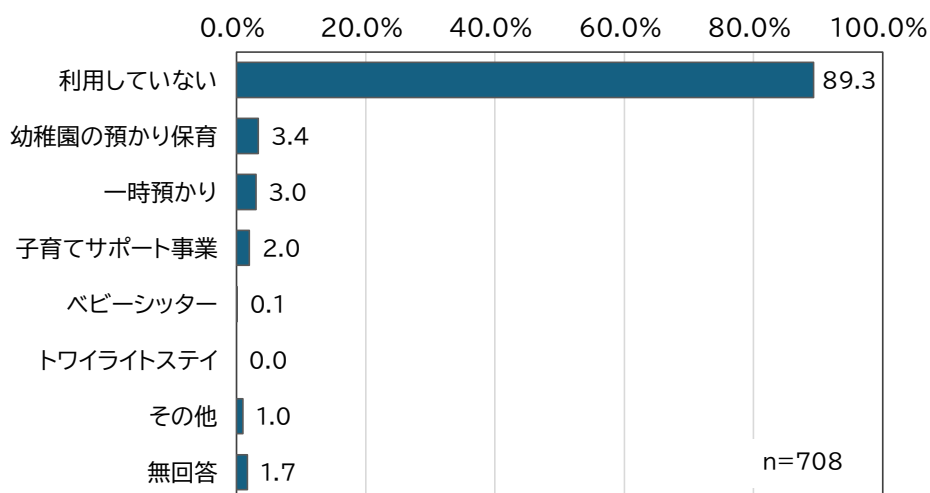
- 夏休み・冬休み等長期休暇期間中の預かり保育の利用終了時間については、「17 時台」との回答が 31.4%と最も高く、次いで「15 時台」（20.0%）、「16 時台」（17.1%）などの順となっている。



7 不定期のサービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 15. あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もお答えください。

- 不定期で利用しているサービスについては、「利用していない」との回答が 89.3%と最も高くなっている。
- 利用しているサービスについては、「幼稚園の預かり保育」との回答が 3.4%と最も高く、次いで「一時預かり」（3.0%）、「子育てサポート事業」（2.0%）などの順となっている。



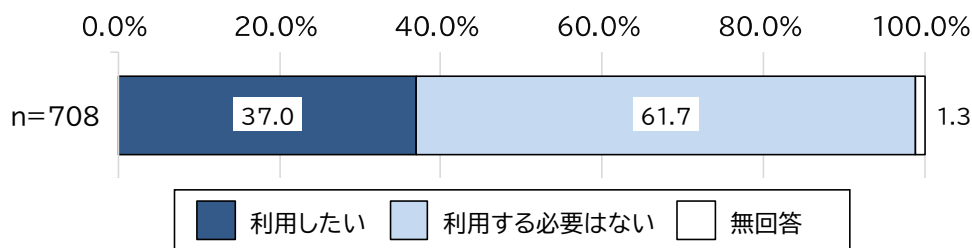
【1年間の利用日数】

- 不定期で利用しているサービスの利用日数については、「一時預かり」では「10～14日」との回答が33.3%と最も高く、次いで「4日以下」(28.6%)などの順となっている。
- 「幼稚園の預かり保育」では「5～9日」との回答が29.2%と最も高く、次いで「30日以上」(25.0%)などの順となっている。
- 「子育てサポート事業」では「4日以下」との回答が35.7%と最も高く、次いで「5～9日」(28.6%)などの順となっている。

	n	4 日 以 下	5 ～ 9 日	10 ～ 14 日	15 ～ 19 日	20 ～ 24 日	25 ～ 29 日	30 日 以 上	(%) 無 回 答
一時預かり	(21)	28.6	0.0	33.3	4.8	14.3	0.0	9.5	9.5
幼稚園の預かり保育	(24)	8.3	29.2	16.7	16.7	0.0	0.0	25.0	4.2
子育てサポート事業	(14)	35.7	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	28.6
トワイライトステイ	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	(1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	(7)	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9

問 16. あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 15 のようなサービスを利用する必要があると思いますか。該当する番号に○をつけ、必要な日数もお答えください。
※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 私用、親の通院、不定期の就労等の目的でサービスを利用する必要の有無については、「利用したい」との回答が 37.0%、「利用する必要はない」との回答が 61.7%となっている。



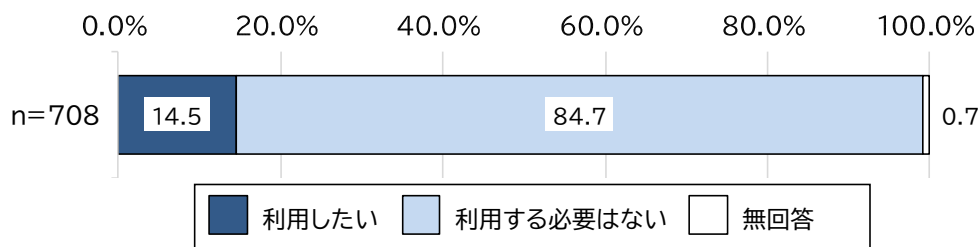
【年間利用希望日数】

- 年間利用希望日数については、「私用、リフレッシュ目的」では「10～14日」との回答が 35.4%と最も高く、次いで「5～9日」(23.1%)、「4日以下」(21.0%)などの順となっている。
- 「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では「5～9日」との回答が 37.3%と最も高く、次いで「4日以下」(28.2%)、「10～14日」(27.7%)などの順となっている。

	n	4 日 以 下	5 ～ 9 日	10 ～ 14 日	15 ～ 19 日	20 ～ 24 日	25 ～ 29 日	30 日 以 上
私用、リフレッシュ目的	(195)	21.0	23.1	35.4	2.1	11.8	0.0	6.7
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	(177)	28.2	37.3	27.7	2.3	2.8	0.0	1.7
不定期の就労	(89)	25.8	25.8	20.2	3.4	13.5	0.0	11.2
その他	(13)	15.4	46.2	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7

問 17. お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ※）の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を（ ）内に数字でご記入ください。）
なお事業の利用に当たっては、一定の利用者負担が発生します。

- 保護者の用事での短期入所生活援助事業の利用希望については、「利用する必要はない」との回答が 84.7%と最も高く、「利用したい」との回答が 14.5%となっている。



【年間利用希望日数】

- 年間利用希望日数については、「冠婚葬祭」「保護者や家族の育児疲れ・不安」「保護者や家族の病気」いずれにおいても、「4日以下」との回答が最も高くなっている。

	n	4日以下	5日～9日	10日～14日	15日～19日	20日～24日	25日～29日	30日以上
冠婚葬祭	(46)	93.5	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保護者や家族の育児疲れ・不安	(73)	64.4	17.8	9.6	1.4	4.1	0.0	2.7
保護者や家族の病気	(69)	56.5	29.0	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	(5)	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

8 小学校就学後の放課後の過ごし方について

あて名のお子さんの年齢が5歳以上（平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ）の方にお伺いします。

問 18. あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）併せて、週あたりの日数を数字でご記入ください。

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

※時刻については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

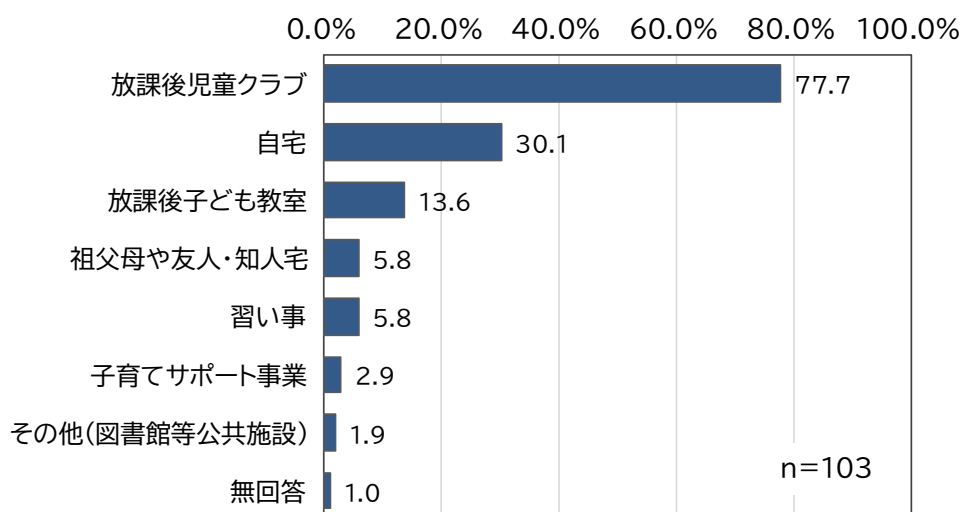
【放課後児童クラブとは】

保護者が就労等により昼間家庭にいない留守家庭児童を対象に、子どもの健全育成を図るため、放課後の生活の場を提供するサービスです。利用には、一定の利用者負担が発生します。

【放課後子ども教室とは】

放課後や週末等に、子どもたちの居場所を設けたり、地域の方々の協力を得て、学習や文化活動、地域住民との交流活動等を行うサービスです。利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 小学校就学後の放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブ」との回答が77.7%と最も高く、次いで「自宅」（30.1%）、「放課後子ども教室」（13.6%）などの順となっている。



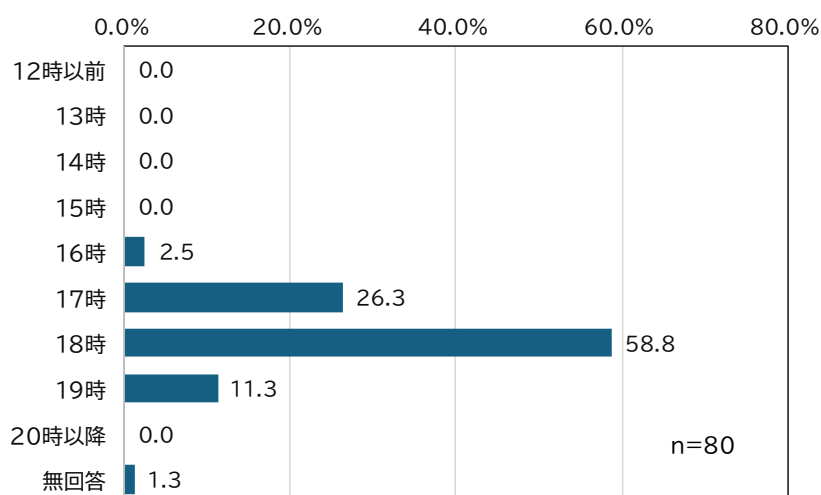
【週あたりの日数】

- 週あたりの日数については「自宅」では「5日」との回答が54.8%と最も高く、次いで「2日」(19.4%)などの順となっている。
- 「放課後児童クラブ」では「5日」との回答が76.3%と最も高くなっている。
- 「放課後子ども教室」では「5日」との回答が42.9%と最も高く、次いで「2日」(21.4%)、「1日」「3日」(14.3%)などの順となっている。

	n	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	無 回 答
自宅	(31)	6.5	19.4	0.0	6.5	54.8	12.9
祖父母や友人・知人宅	(6)	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
習い事	(6)	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0
放課後児童クラブ	(80)	1.3	3.8	8.8	2.5	76.3	7.5
放課後子ども教室	(14)	14.3	21.4	14.3	0.0	42.9	7.1
子育てサポート事業	(3)	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
その他(図書館等公共施設)	(2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【放課後児童クラブの終了時間】

- 放課後児童クラブの終了時間については、「18時」との回答が58.8%と最も高く、次いで「17時」(26.3%)、「19時」(11.3%)などの順となっている。



あて名のお子さんの年齢が5歳以上（平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ）の方にお伺いします。

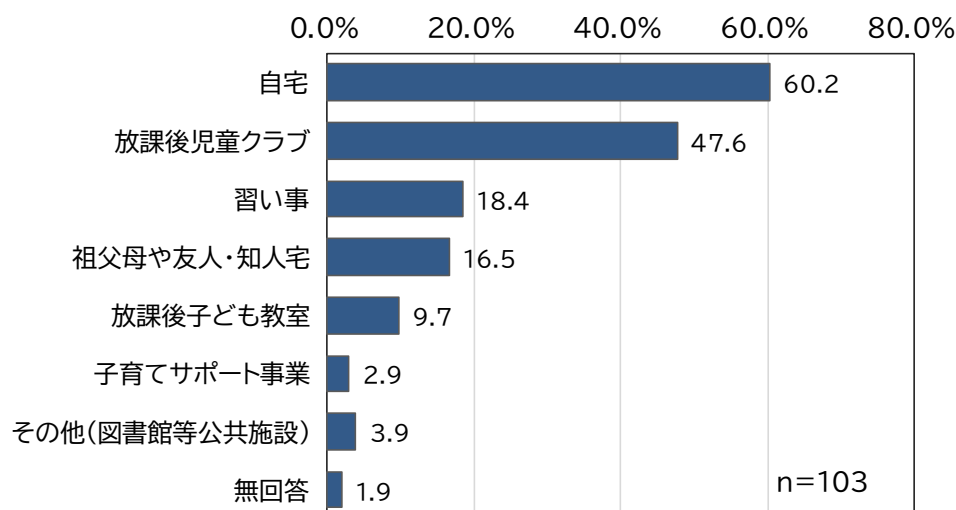
問 19. あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）併せて、週あたりの日数を数字でご記入ください。

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

※時刻については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

※かなり先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- 小学校高学年になった時の小学校就学後の放課後の過ごし方については、「自宅」との回答が60.2%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」（47.6%）、「習い事」（18.4%）などの順となっている。



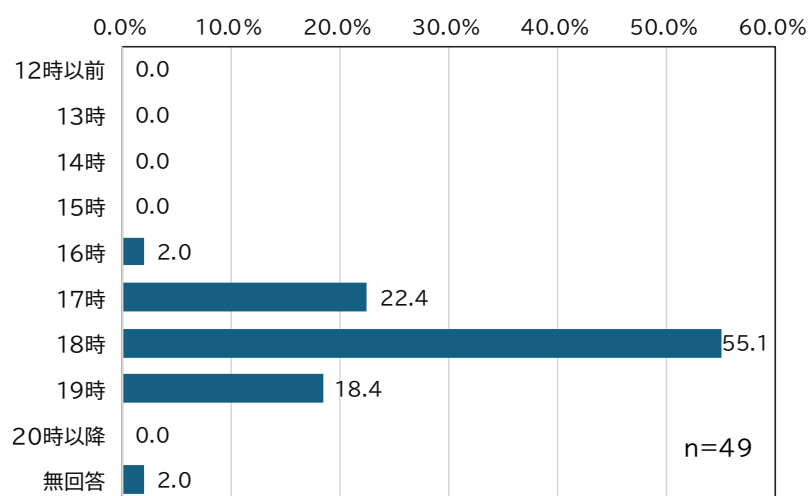
【週あたりの日数】

- 週あたりの日数については「自宅」「祖父母や友人・知人宅」「放課後児童クラブ」「放課後子ども教室」では「5日」との回答が最も高くなっている。
- 「習い事」では「1日」との回答が36.8%と最も高く、次いで「2日」「3日」(26.3%)などの順となっている。

	n	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	(62)	9.7	12.9	8.1	3.2	56.5	9.7
祖父母や友人・知人宅	(17)	29.4	17.6	11.8	0.0	41.2	0.0
習い事	(19)	36.8	26.3	26.3	5.3	0.0	5.3
放課後児童クラブ	(49)	6.1	4.1	10.2	8.2	53.1	18.4
放課後子ども教室	(10)	30.0	10.0	20.0	0.0	40.0	0.0
子育てサポート事業	(3)	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
その他(図書館等公共施設)	(4)	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【放課後児童クラブの終了時間】

- 放課後児童クラブの終了時間については、「18時」との回答が55.1%と最も高く、次いで「17時」(22.4%)、「19時」(18.4%)などの順となっている。

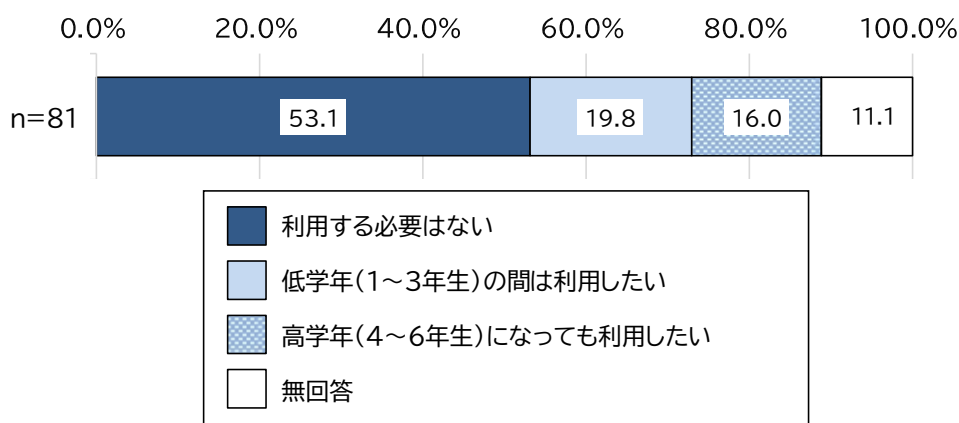


問 18 または問 19 で「4」に○をした方にお伺いします。

問 20. あて名のお子さんについて、土曜日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(1つに○)

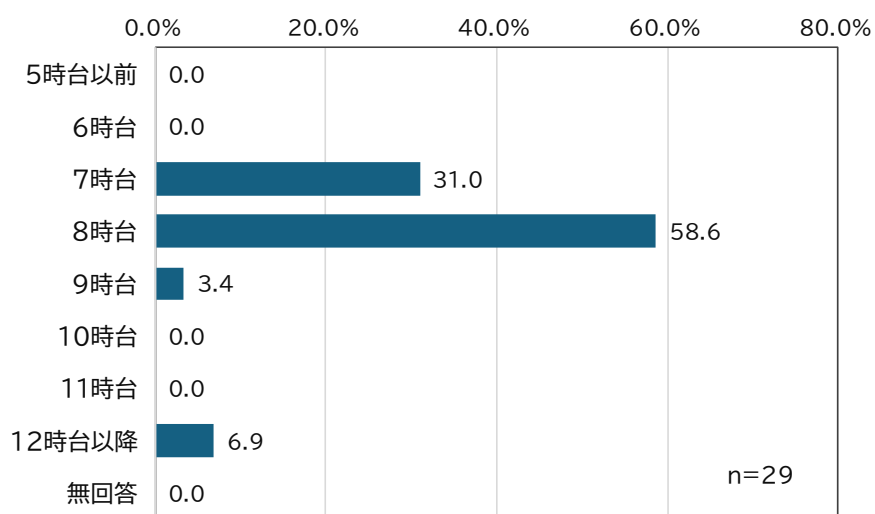
※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

- 放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」との回答が 53.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（19.8%）、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（16.0%）の順となっている。



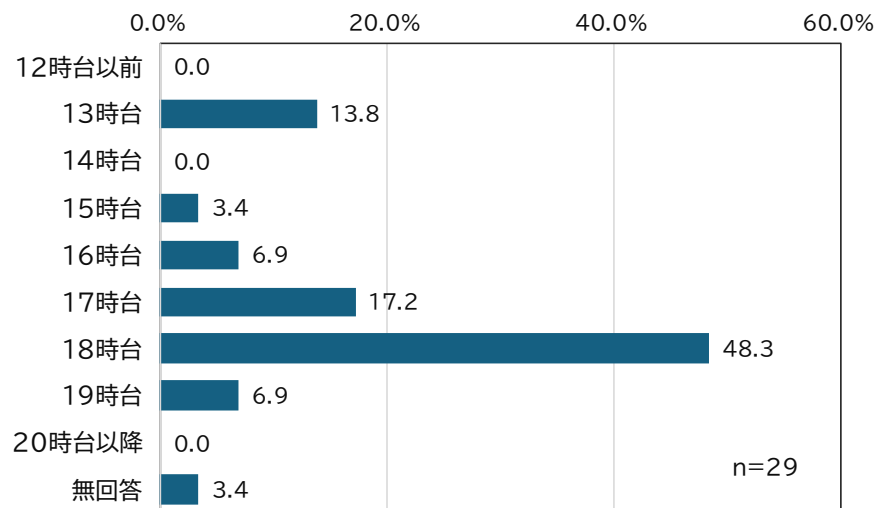
【利用開始時間】

- 利用開始時間については、「8時台」との回答が 58.6%と最も高く、次いで「7時台」（31.0%）などの順となっている。



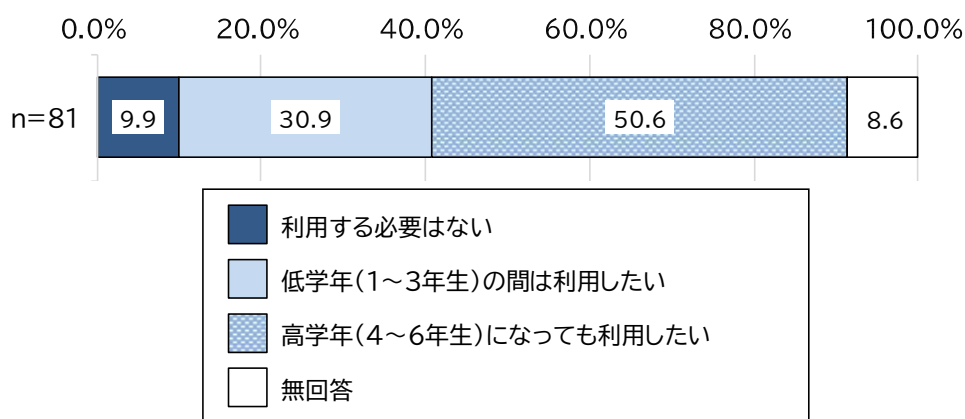
【利用終了時間】

- 利用終了時間については、「18 時台」との回答が 48.3%と最も高く、次いで「17 時台」（17.2%）、「13 時台」（13.8%）などの順となっている。



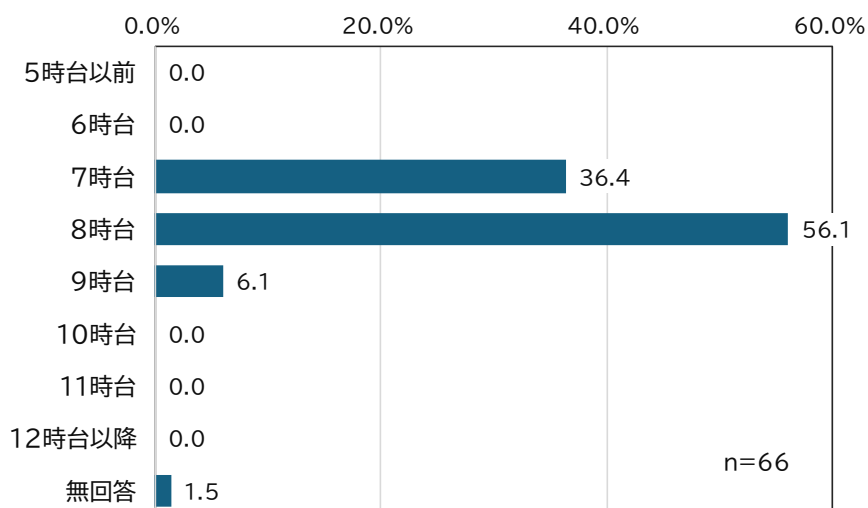
問 20-1. あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)

- 夏休み・冬休み等長期休暇期間の放課後児童クラブの利用希望については、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」との回答が50.6%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（30.9%）、「利用する必要はない」（9.9%）の順となっている。



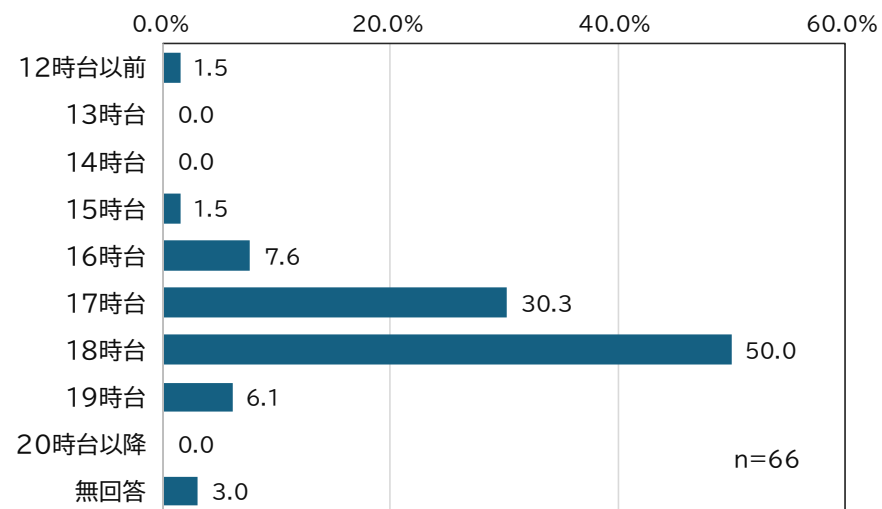
【利用開始時間】

- 利用開始時間については、「8時台」との回答が56.1%と最も高く、次いで「7時台」（36.4%）などの順となっている。



【利用終了時間】

- 利用終了時間については、「18 時台」との回答が 50.0%と最も高く、次いで「17 時台」（30.3%）などの順となっている。



9 育児休業の取得状況について

問 21. あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(①母親、②父親ごと1つに○)

※母親、父親両方ともお答えください。

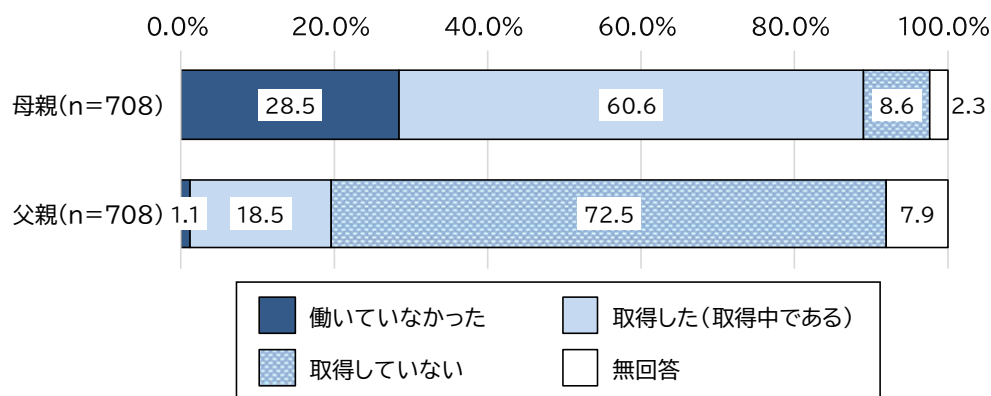
※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。

※取得した(取得中である)の場合は、取得期間をお答えください。

※取得していない場合は、下の表から該当する理由を3つまで選び、番号でお答えください。

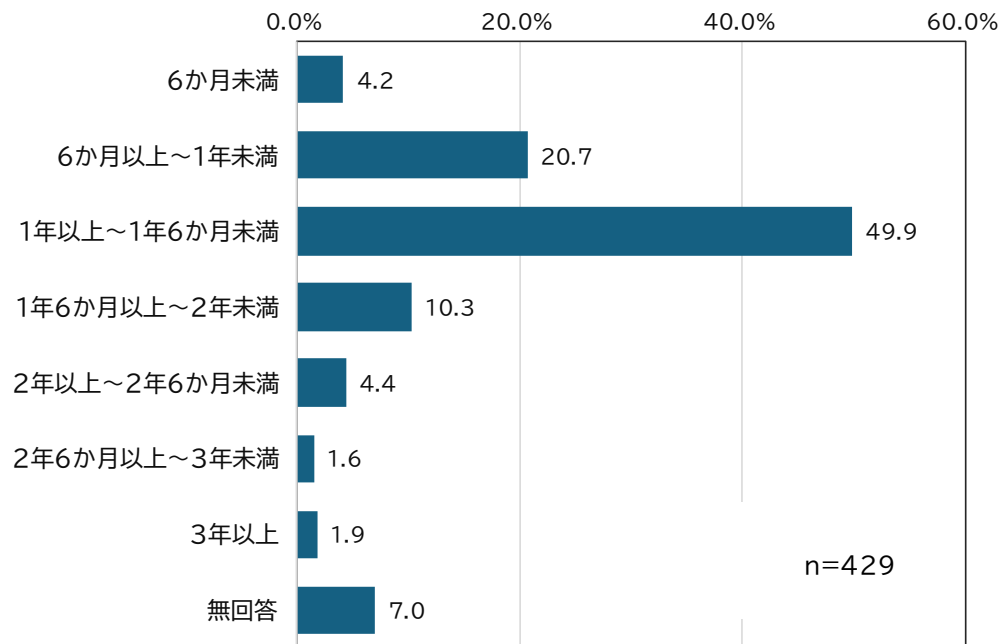
- 育児休業の取得については、母親では「取得した(取得中である)」との回答が60.6%と最も高く、次いで「働いていなかった」(28.5%)、「取得していない」(8.6%)の順となっている。
- 父親では「取得していない」との回答が72.5%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」(18.5%)などの順となっている。



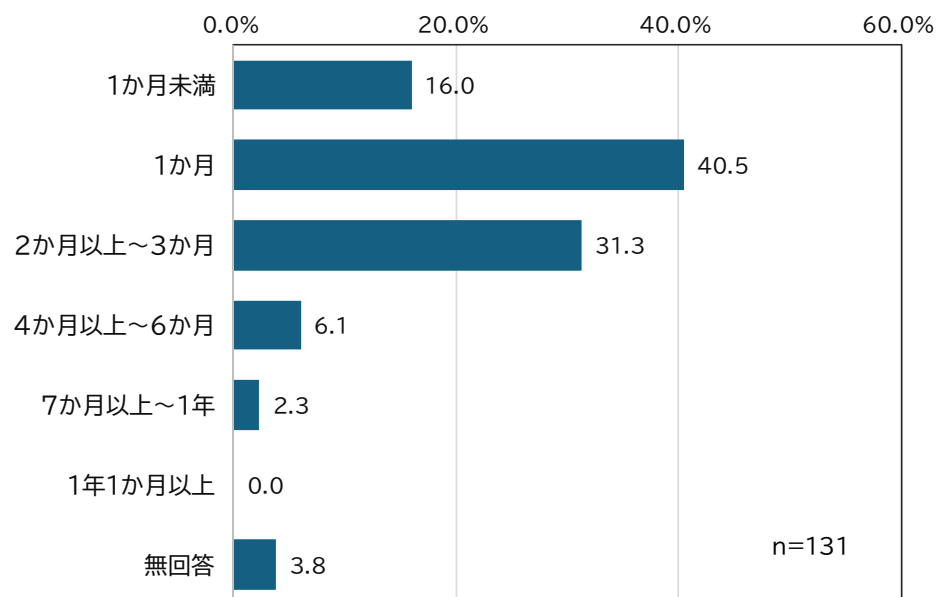
【育児休暇取得期間】

- 育児休暇の取得期間については、母親では「1年以上～1年6か月未満」との回答が49.9%と最も高く、次いで「6か月以上～1年未満」（20.7%）などの順となっている。
- 父親では「1か月」との回答が40.5%と最も高く、次いで「2か月以上～3か月未満」（31.3%）「1か月未満」（16.0%）などの順となっている。

【母親】

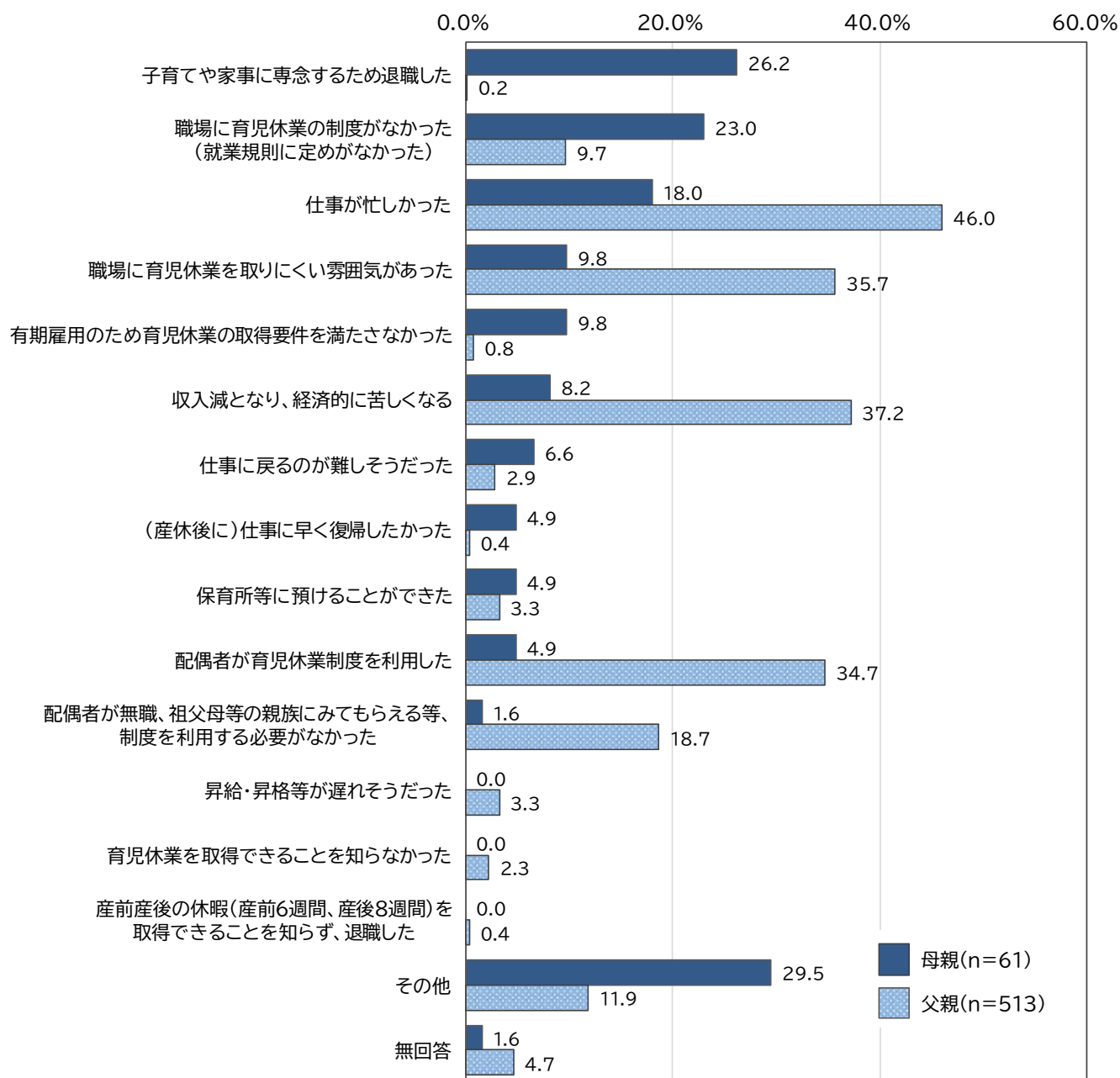


【父親】



【育児休暇を取得していない理由】

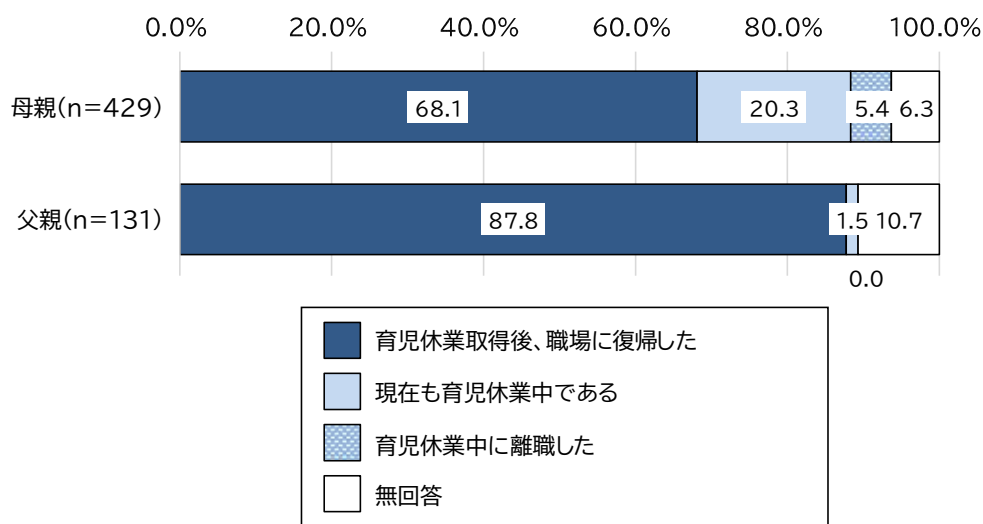
- 育児休暇を取得していない理由については、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」との回答が 26.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（23.0%）、「仕事が忙しかった」（18.0%）などの順となっている。
- 父親では「仕事が忙しかった」との回答が 46.0%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」（37.2%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（35.7%）などの順となっている。



問 21 で母親または父親が「2. 取得した(取得中である)」に○をした方にお伺いします。

問 22. 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

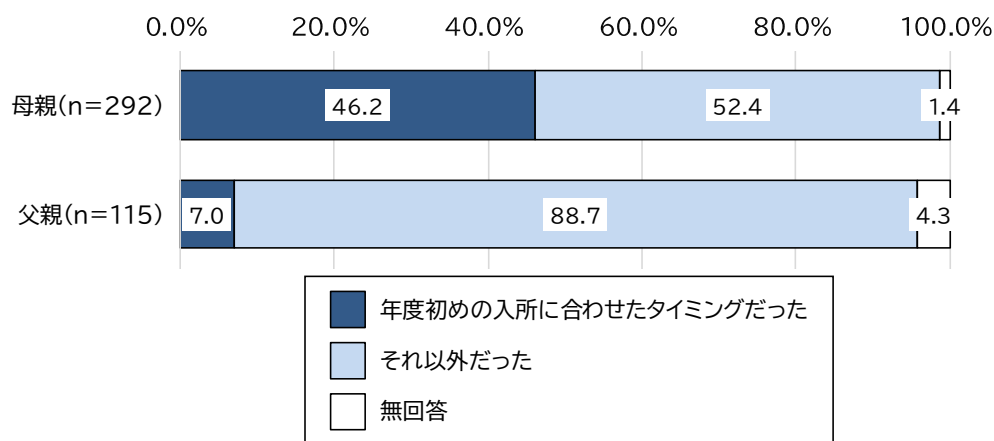
- 育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答が母親では 68.1%、父親では 87.8%と最も多くなっている。



問 22 で「1」に○をした方にお伺いします。

問 22-1. 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)
※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください

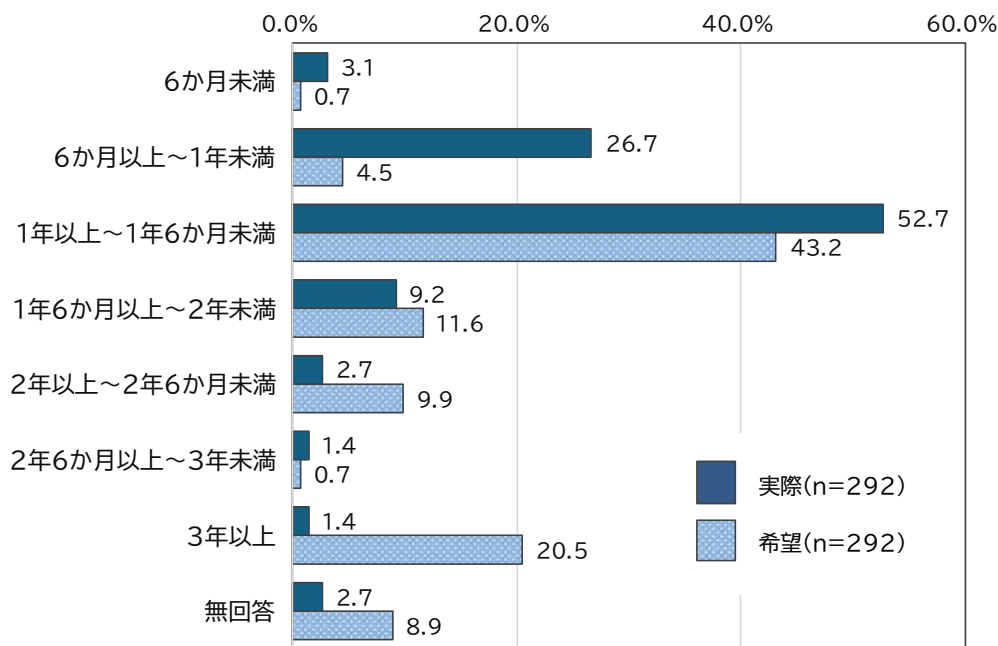
- 職場復帰のタイミングについては、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」との回答が 46.2%、「それ以外だった」との回答が 52.4%だった。
- 父親では「それ以外だった」との回答が 88.7%となっている。



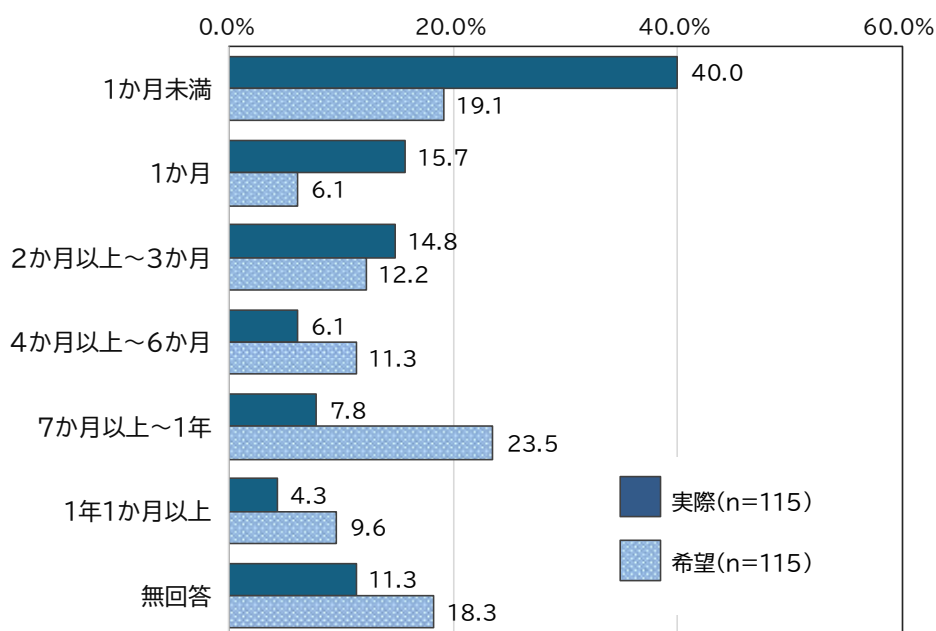
問 22-2. 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

- 職場復帰の時期については、母親では実際に取得した期間、希望する期間とも「1年以上～1年6か月未満」との回答が（52.7%/43.2%）と最も高くなっている。
- 父親では、実際に取得した期間では「1か月未満」との回答が40.0%と最も高いが、希望する期間では「7か月以上～1年未満」との回答が23.5%と最も高くなっている。

【母親】



【父親】

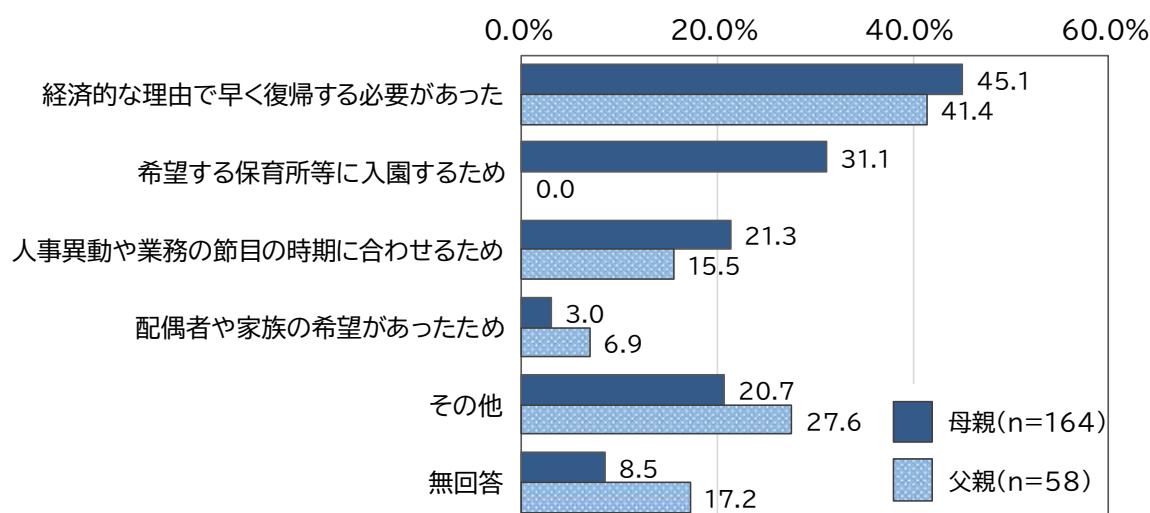


問 22-2 で実際の復帰と希望が異なる方にお伺いします。

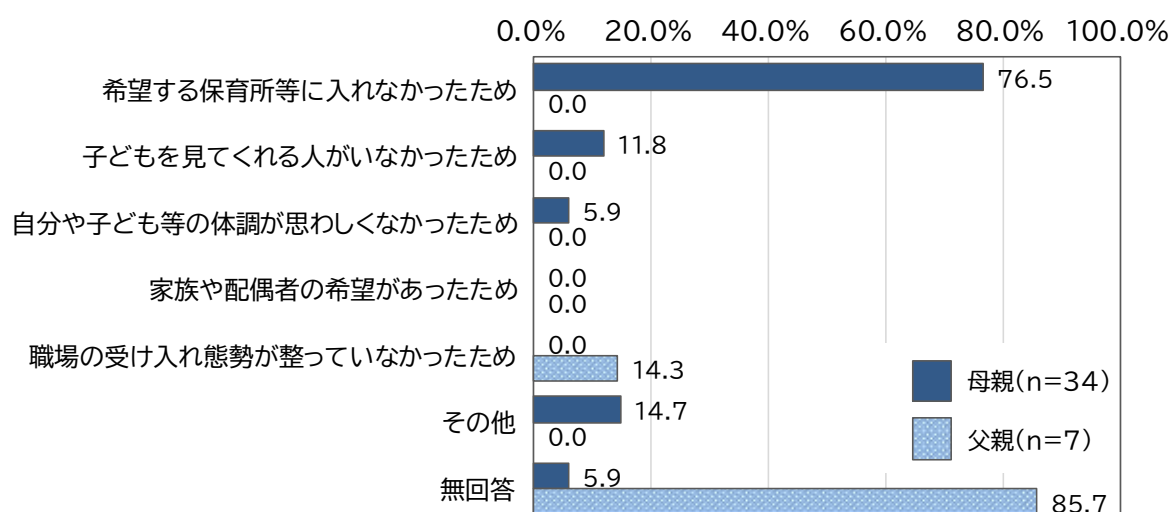
問 22-3. 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

- 希望より早く復帰した理由については、母親、父親とも「経済的な理由で早く復帰する必要があった」との回答が（45.1%/41.4%）と最も高く、次いで母親では「希望する保育所等に入園するため」（31.1%）、父親では「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」（15.5%）などの順となっている。
- 希望より遅く復帰した理由については、母親では「希望する保育所等に入れなかったため」との回答が 76.5%と最も高く、次いで「子どもを見てくれる人がいなかったため」（11.8%）などの順となっている。

【希望より早く復帰した理由】



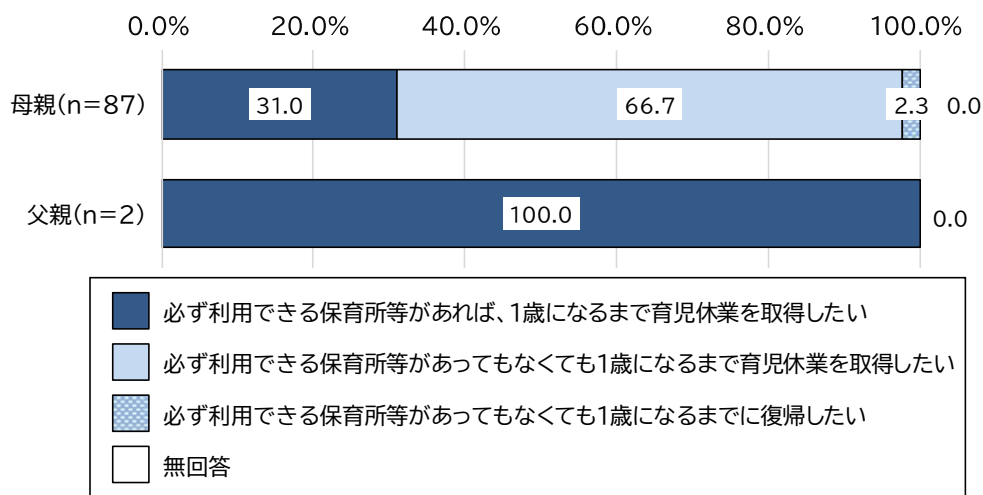
【希望より遅く復帰した理由】



問 22 で「2」に○をした方にお伺いします。

問 22-4. お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育所等があってもなくても1歳になるまでに復帰しますか。(1つに○)

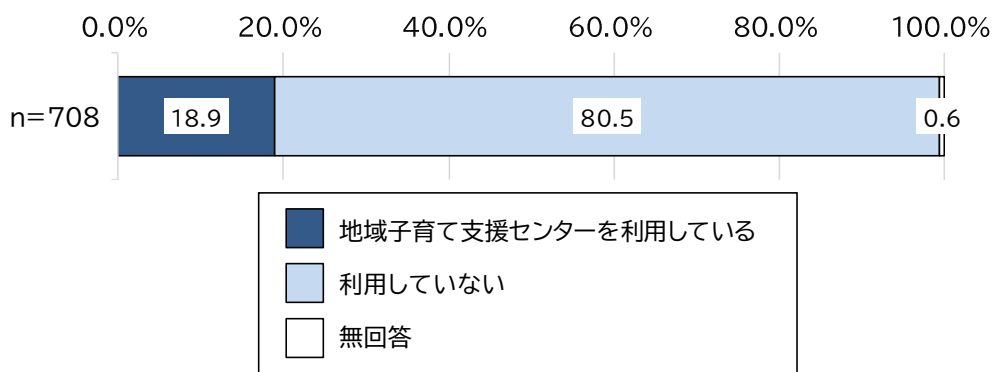
- お子さんが1歳になったときの職場復帰については、母親では「必ず利用できる保育所等があってもなくても1歳になるまで育児休業を取得したい」との回答が66.7%と最も高く、次いで「必ず利用できる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得したい」(31.0%)などの順になっている。



10 子育て支援施設の利用状況について

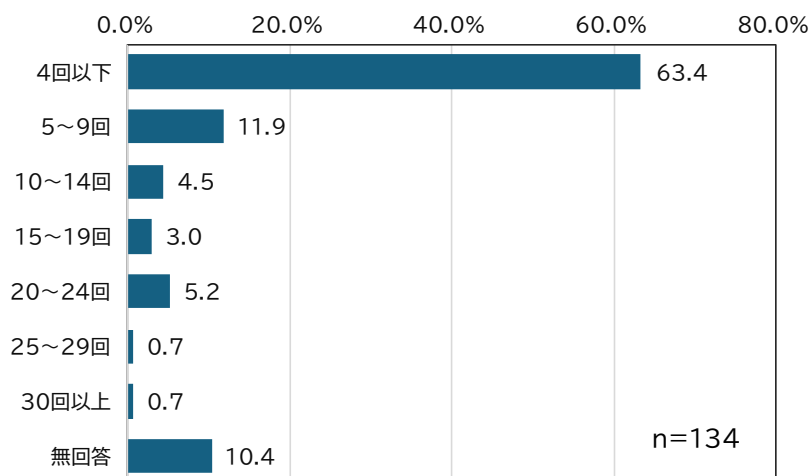
問 23. あて名のお子さんは現在、地域子育て支援センターを利用していますか。（1つに○）利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をお答えください。

- 地域子育て支援センターの利用については、「地域子育て支援センターを利用している」との回答が18.9%、「利用していない」との回答が80.5%となっている。



【1か月あたりの利用回数】

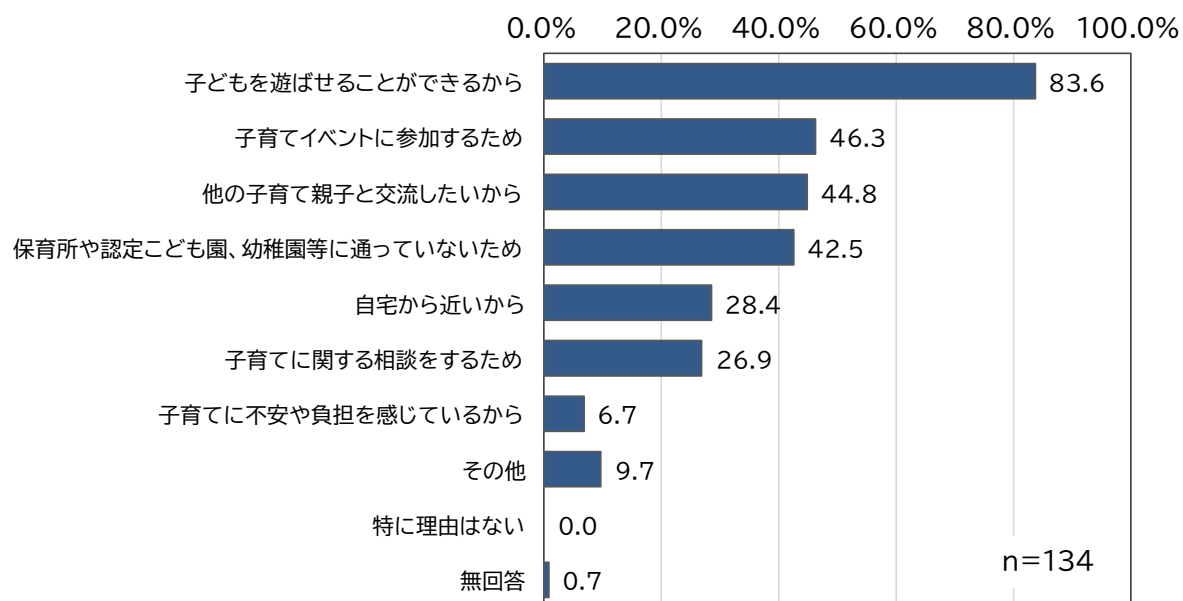
- 1か月あたりの利用回数については、「4回以下」との回答が63.4%と最も高く、次いで「5～9回」（11.9%）などの順となっている。



問 23 で「1」に○をした方にお伺いします。

問 23-1. 地域子育て支援センターを利用する理由はどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

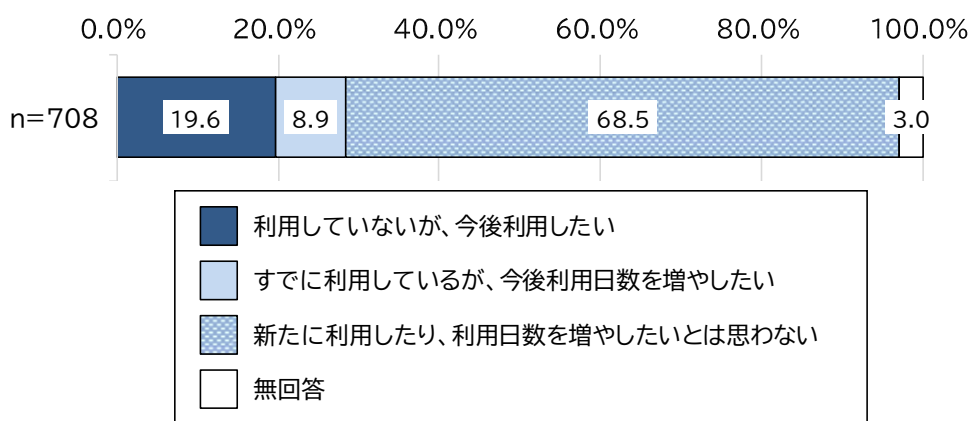
- 地域子育て支援センターを利用する理由については、「子どもを遊ばせることができるから」との回答が 83.6%と最も高く、次いで「子育てイベントに参加するため」(46.3%)、「他の子育て親子と交流したいから」(44.8%) などの順となっている。



問 24. 地域子育て支援センターについて、現在は利用していないができれば今後利用したい、あるいは利用頻度を増やしたいと思いますか。（1つに○）

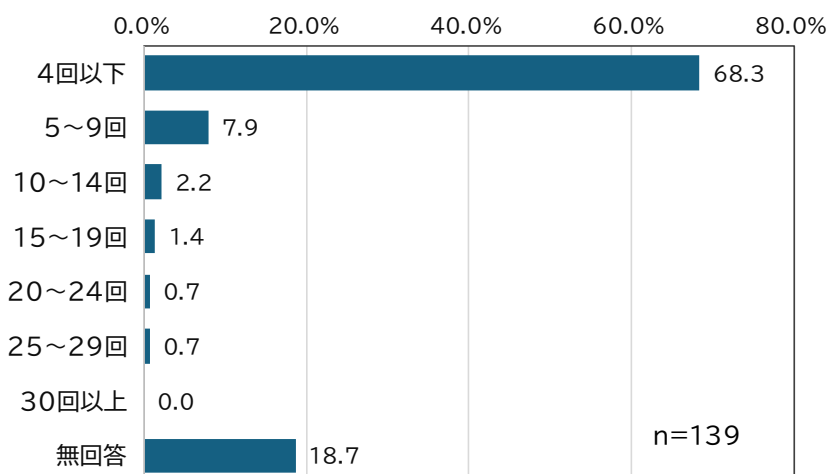
また、希望するおよその利用回数（頻度）をお答えください。

- 地域子育て支援センターの今後の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」との回答が 68.5%、「利用していないが、今後利用したい」との回答が 19.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」との回答が 8.9%となっている。



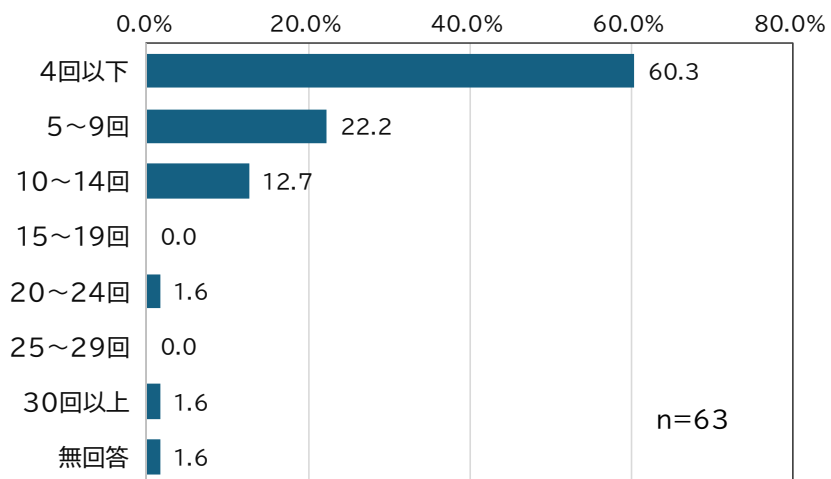
【1か月あたりの利用回数】

- 今後の利用したい1か月あたりの回数については、「4回以下」との回答が 68.3%と最も高くなっている。



【1か月あたり、さらに増やしたい回数】

- 利用している人の1か月あたりのさらに増やしたい回数については、「4回以下」との回答が60.3%と最も高く、次いで「5～9回」(22.2%)、「10～14回」(12.7%)などの順となっている。



問 25. 令和8年度から「全てのこどもの育ちを応援しこどもの良質な成長環境を整備する」ことを目的に、在宅で子育てをする世帯に、就労要件を問わず月数日、保育施設に通園させることができる制度（仮称：「こども誰でも通園制度」）の開始を予定しています。

※対象児童は6か月～2歳児です。

※利用にあたって就労要件は問われません。

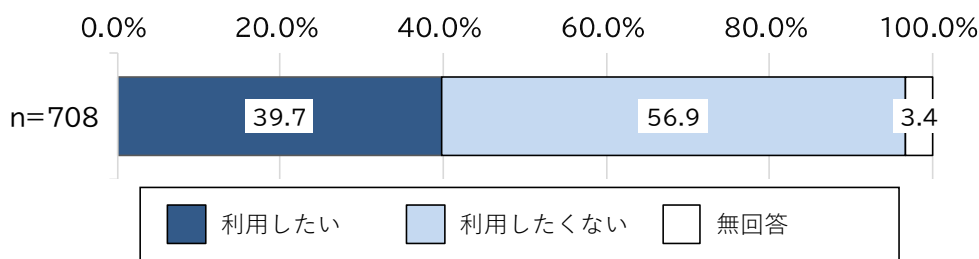
※預かり時間については、1世帯1か月あたりに10時間までが想定されています。

料金については、1時間あたり300円程度を想定しています。

※制度の目的としては、普段保育園等に通っていない子どもに保育士やほかの子どもと触れ合う機会を設けて、良質な成長環境を与えるというものです。

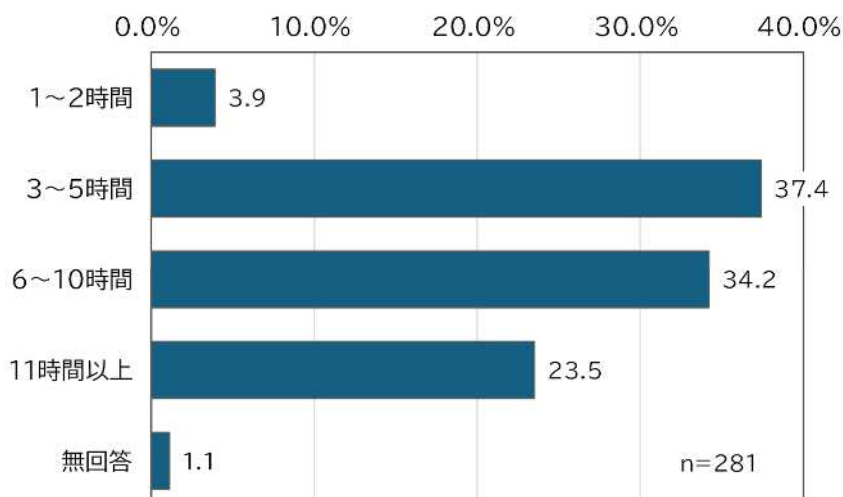
あなたはこの制度を利用してみたいですか。利用したい場合は、1か月に何時間程度利用してみたいかお答えください。（1つに○）

- 「こども誰でも通園制度」の利用意向については、「利用したい」との回答が39.7%、「利用したくない」との回答が56.9%となっている。



【1か月あたりの利用時間】

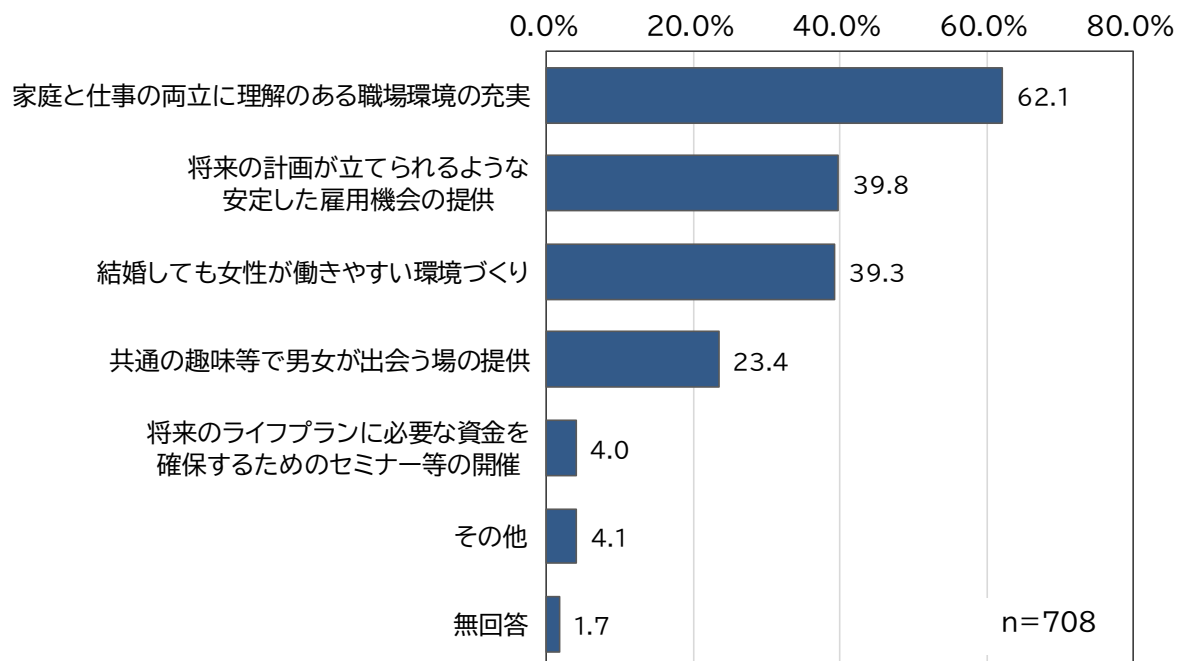
- 1か月あたりの利用時間については、「3～5時間」との回答が37.4%と最も高く、次いで「6～10回」（34.2%）、「11時間以上」（23.5%）などの順となっている。



11 結婚・出産・子育てのことについて

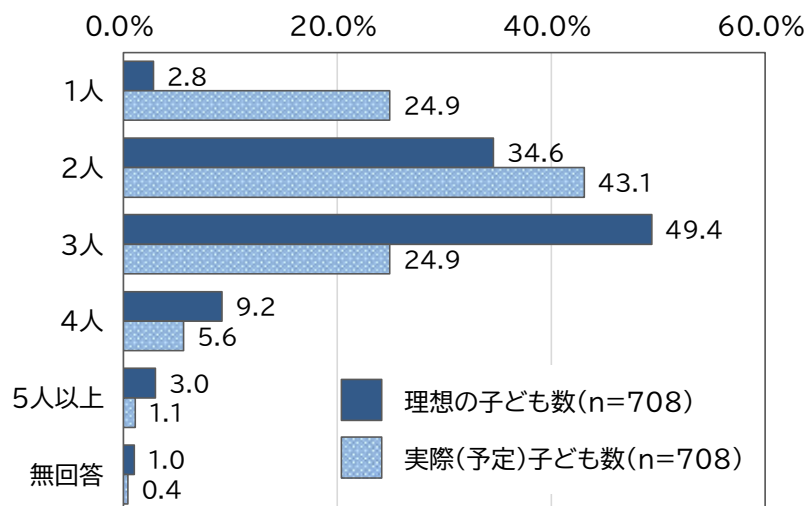
問 26. 結婚しやすい環境づくりについて、どのような支援があればいいと思いますか。または、思いましたか。(2つまで○)

- 結婚しやすい環境づくりにあればいいと思う支援については、「家庭と仕事の両立に理解のある職場環境の充実」との回答が 62.1%と最も高く、次いで「将来の計画が立てられるような安定した雇用機会の提供」(39.8%)、「結婚しても女性が働きやすい環境づくり」(39.3%)などの順となっている。



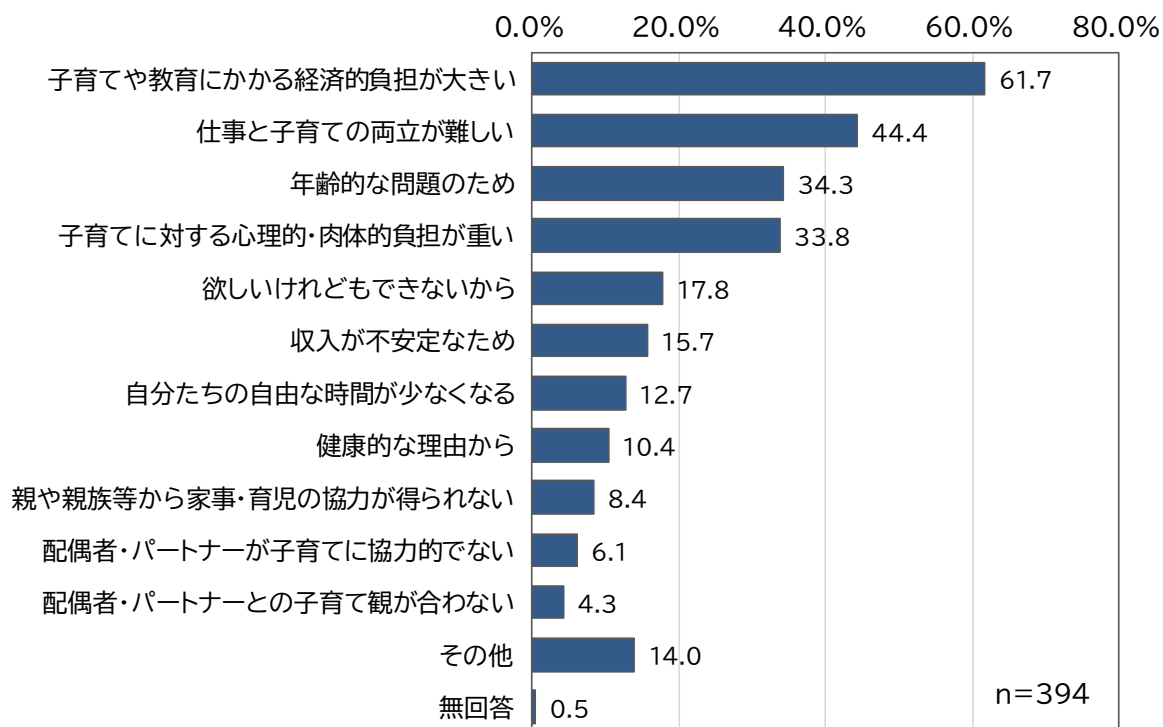
問 27. あなたが理想とする子どもは何人（理想の子ども数）ですか。また、現在のお子さんを含め、実際（予定を含む）の子ども的人数は何人ですか。（〇は1つずつ）

- 理想の子ども数については、「3人」が49.4%と最も高く、次いで「2人」（34.6%）などの順になっている。
- 実際（予定を含む）の子ども数については、「2人」が43.1%と最も高く、次いで「1人」「3人」（24.9%）などの順になっている。



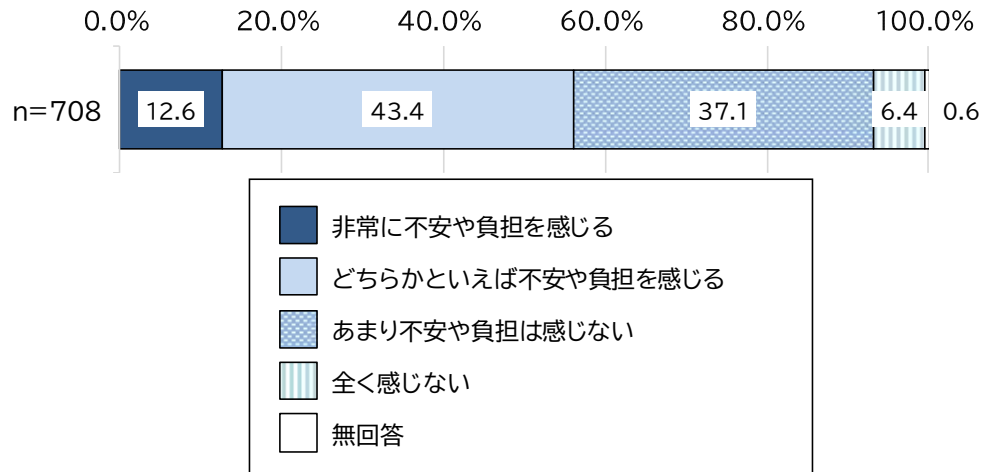
問 28. 理想の子ども数より実際（予定）子ども数が少ない方にお伺いします。理想の子ども数より少ない理由はどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- 実際の子ども数が理想の子ども数より少ない理由については、「子育てや教育にかかる経済的負担が大きい」との回答が 61.7%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」（44.4%）、「年齢的な問題のため」（34.3%）などの順となっている。



問 29. 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(1 つに○)

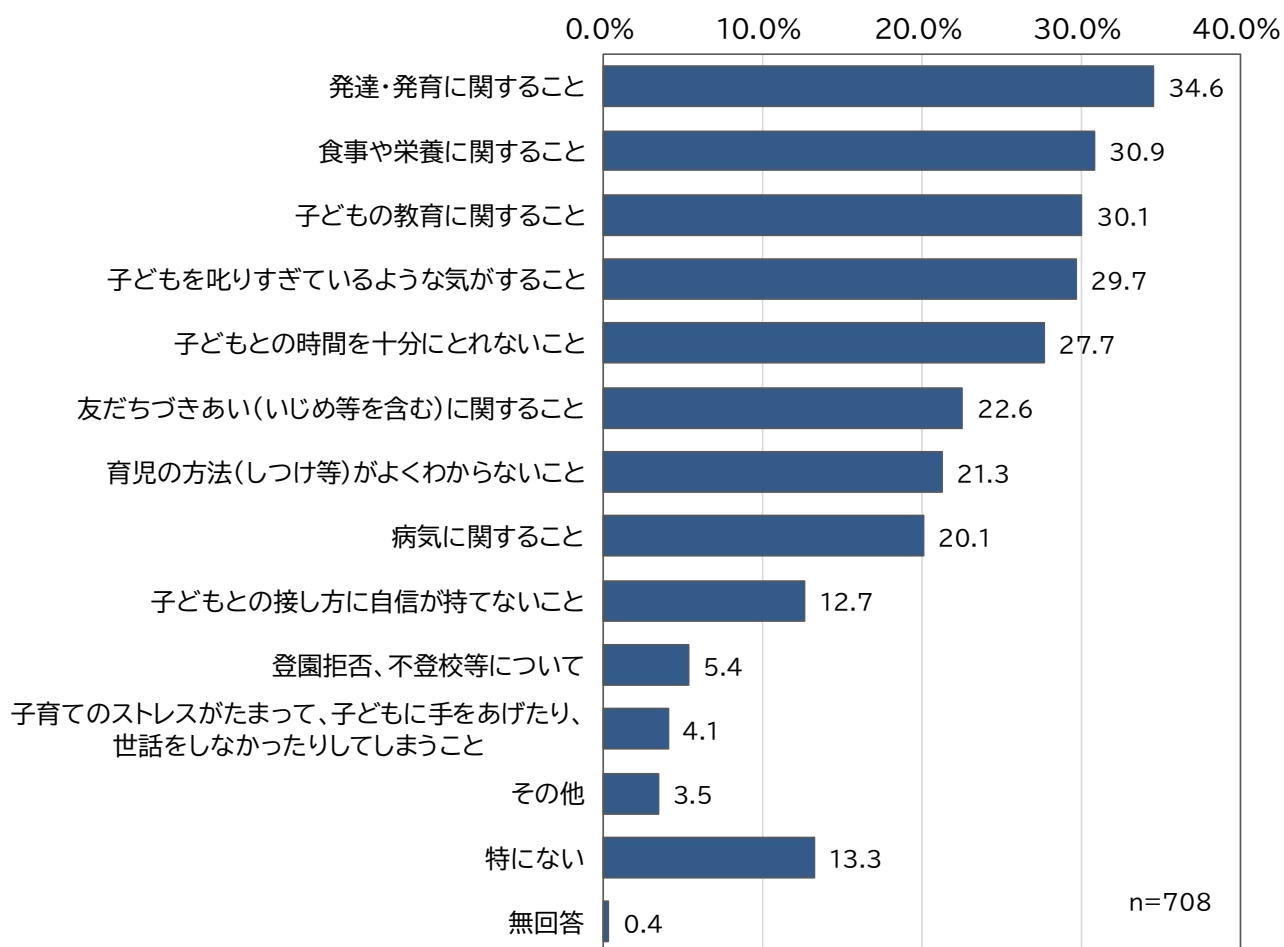
- 子育てへの不安や負担の有無については、「非常に不安や負担を感じる」「どちらかといえば不安や負担を感じる」との回答が 56.0%となっている。



問 30. 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

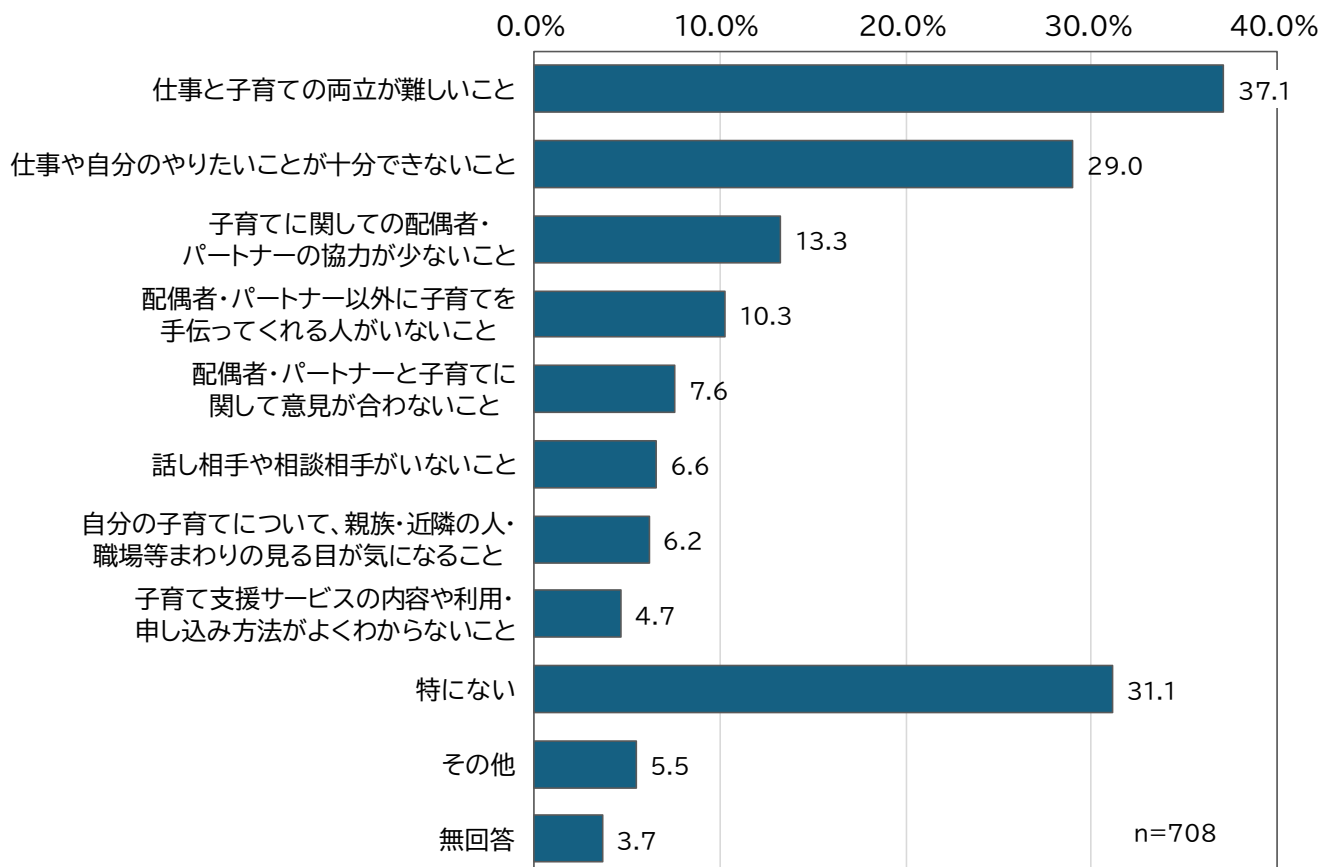
- 子育てでの悩みや気になることについて、子ども本人に関わることで「発達・発育に関すること」との回答が 34.6%と最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」(30.9%)、「子どもの教育に関すること」(30.1%)などの順となっている。

【子ども本人に関わること】



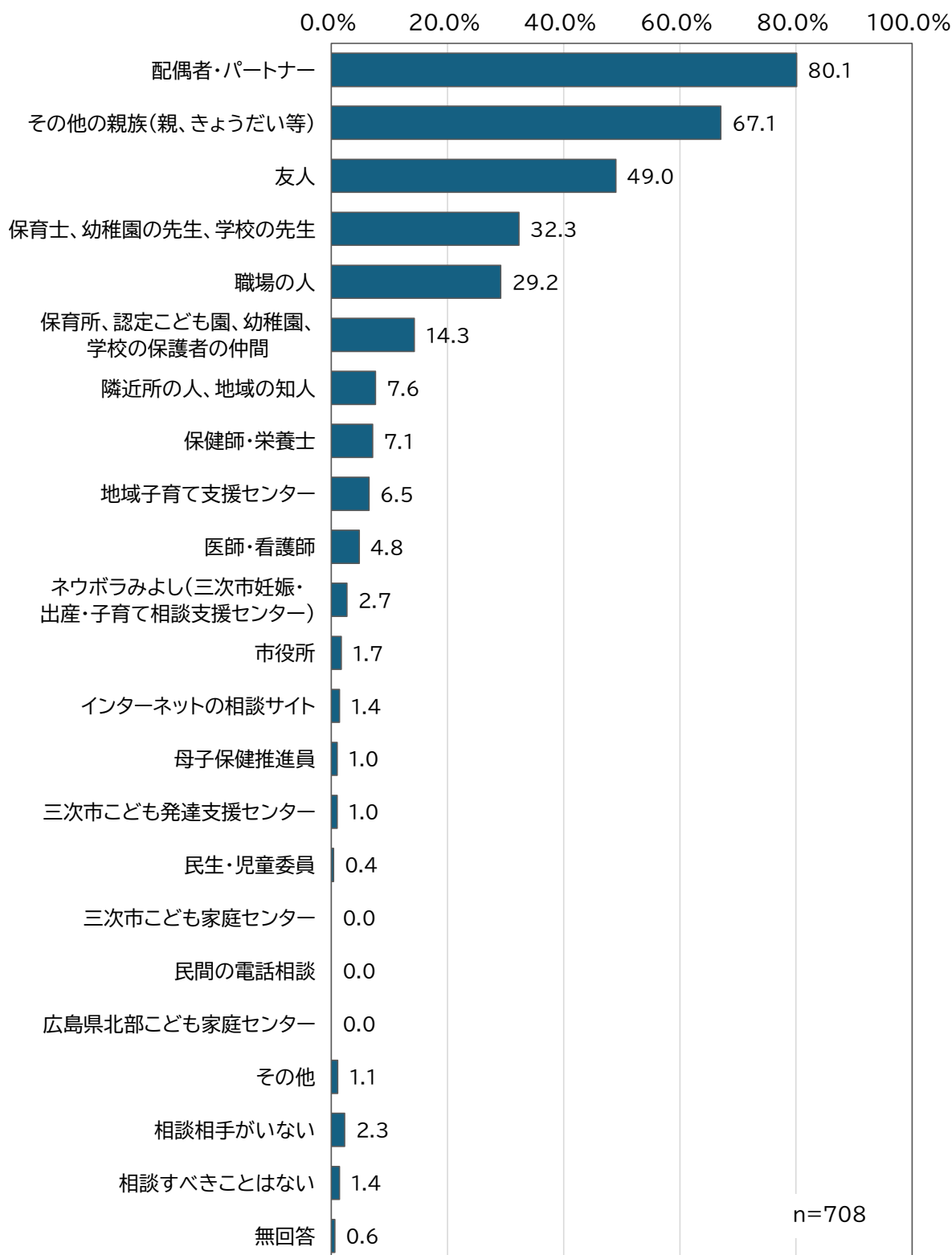
- ご自身に関することでは、「仕事と子育ての両立が難しいこと」との回答が37.1%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」(29.0%)、「子育てに関する配偶者・パートナーの協力が少ないこと」(13.3%)などの順となっている。

【ご自身に関すること】



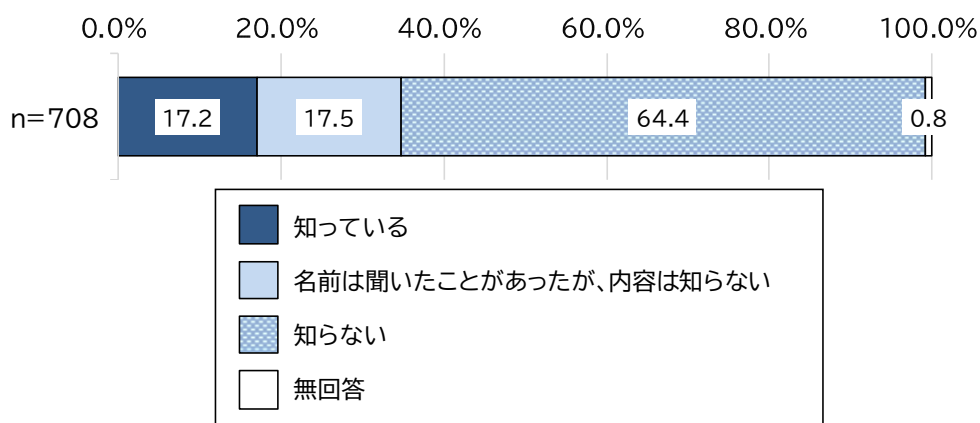
問 31. 身近で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 子育てに関する悩みや不安の相談相手については、「配偶者・パートナー」との回答が80.1%と最も高く、次いで「その他の親族(親、きょうだい等)」(67.1%)、「友人」(49.0%)などの順となっている。



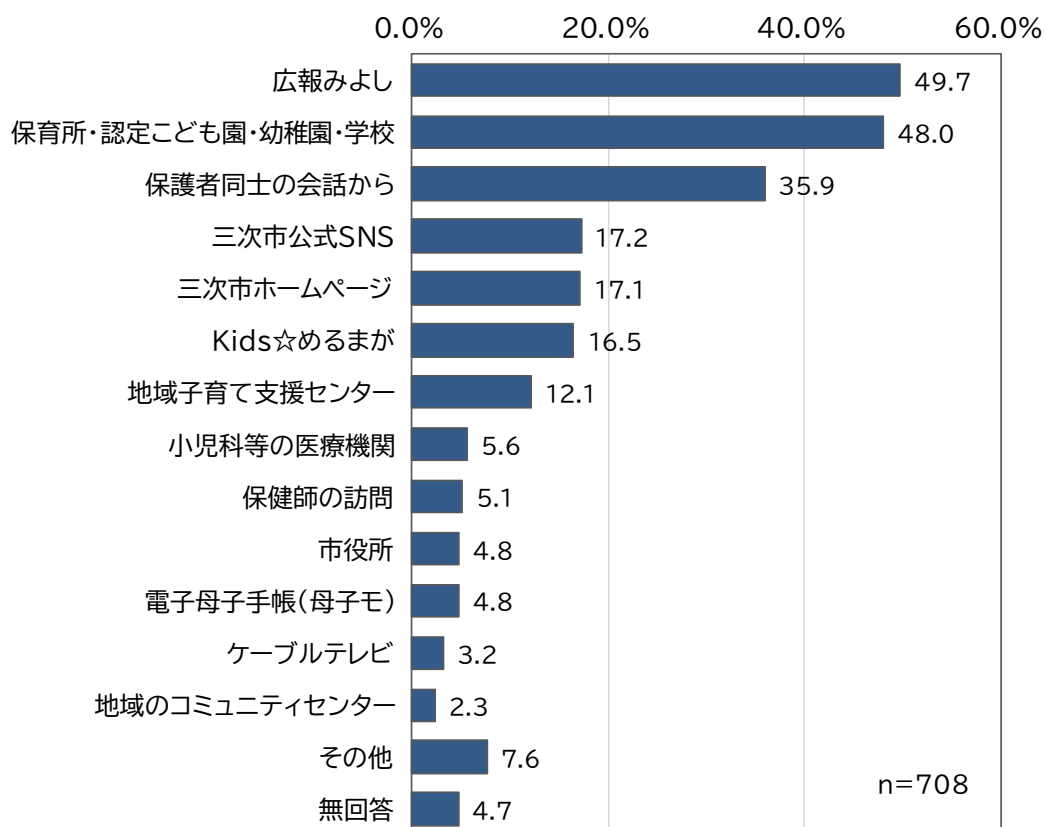
問 32. 三次市では、妊娠・出産・子育てに関する相談や、子どもの自身からの相談、虐待・貧困・ヤングケアラーなど、ご家庭の様々な問題や困りごとに総合的に対応する相談窓口として、「三次市こども家庭センター」を令和6年4月に開設しました。この相談窓口についてご存じですか。(1つに○)

- 「三次市こども家庭センター」の認知については、「知っている」との回答が17.2%、「名前は聞いたことがあったが、内容は知らない」(17.5%)、「知らない」(64.4%)となっている。



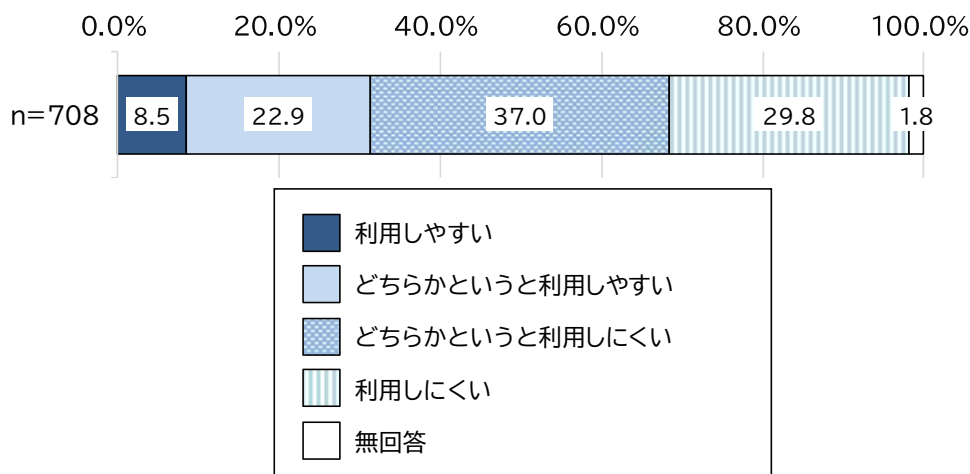
問 33. 子育て情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 子育て情報の入手手段については、「広報みよし」との回答が 49.7%と最も高く、次いで「保育所・認定こども園・幼稚園・学校」(48.0%)、「保護者同士の会話から」(35.9%)などの順となっている。



問 34. 市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談体制を利用しやすいと思いますか。
(1つに○)

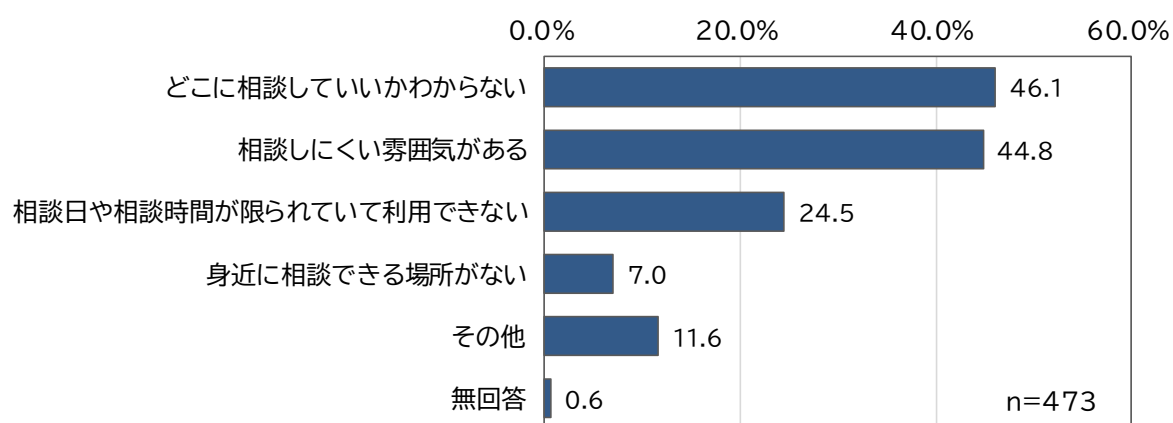
- 市や県の相談機関・相談体制は利用しやすいかについては、「利用しにくい」との回答が 66.8%となっている。



問 34 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

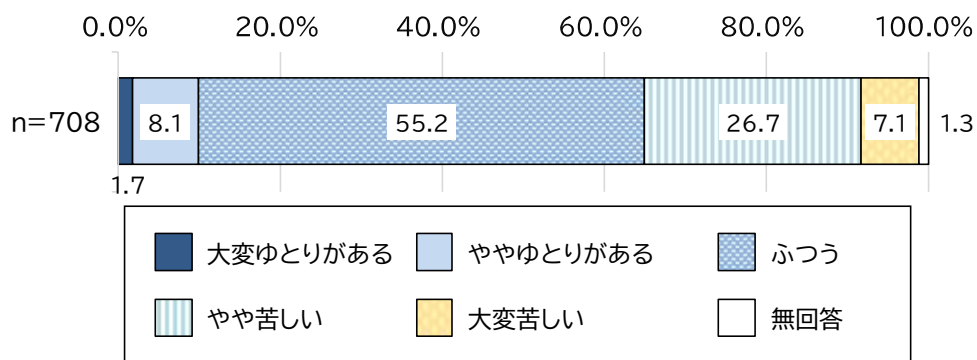
問 34-1. どのような点を利用しにくいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- 市や県の相談機関や相談体制を利用しにくい点については、「どこに相談していいかわからない」との回答が 46.1%と最も高く、次いで「相談しにくい雰囲気がある」(44.8%)、「相談日や相談時間が限られていて利用できない」(24.5%)などの順となっている。



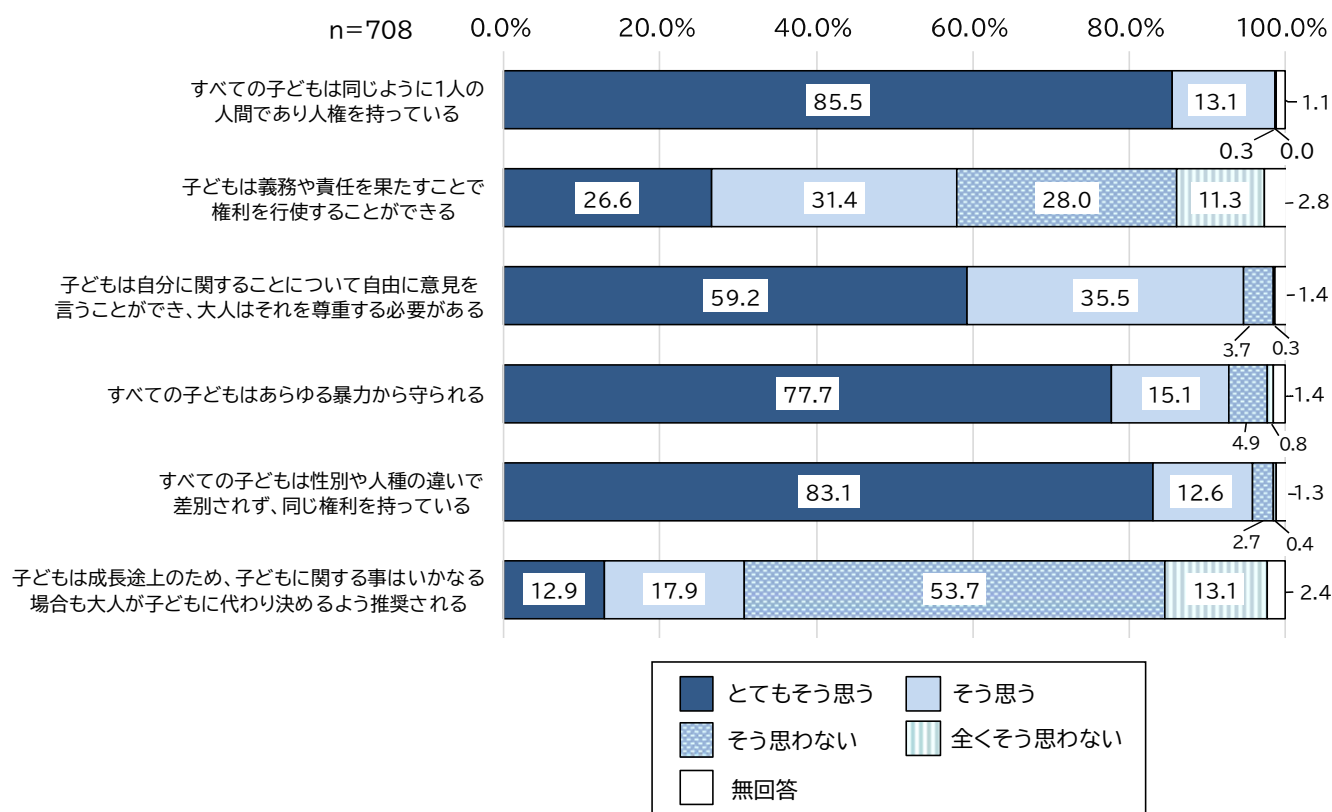
問 35. 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

- 現在の暮らしの状況については、「ふつう」との回答が 55.2%となっている。



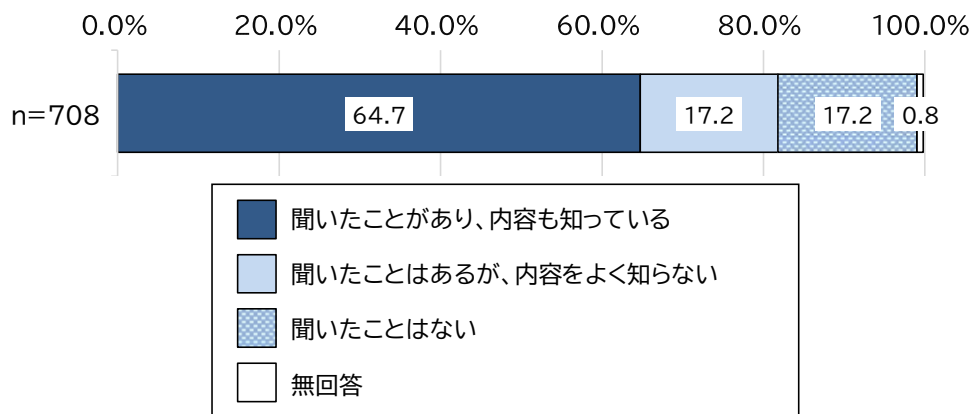
問 36. 子どもの権利に関連して、あなたの意見について最も当てはまるものをお選びください。(それぞれ1つに○)

- 子どもの権利に対する意見について、「すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている」では、「とてもそう思う」との回答が85.5%となっている。
- 「子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる」では、「とてもそう思う」との回答が26.6%となっている。
- 「子どもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する必要がある」では、「とてもそう思う」との回答が59.2%となっている。
- 「すべての子どもはあらゆる暴力から守られる」では、「とてもそう思う」との回答が77.7%となっている。
- 「すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている」では、「とてもそう思う」との回答が83.1%となっている。
- 「子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めるよう推奨される」では、「そう思わない」「全くそう思わない」との回答が66.8%となっている。



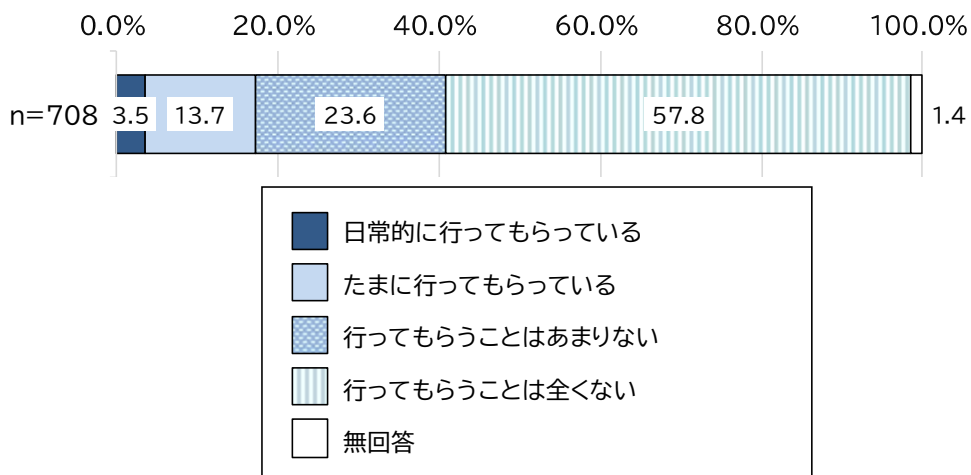
問 37. あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか。(1つに○)
※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」と定義されます。

- 「ヤングケアラー」の認知については、「聞いたことがあり、内容も知っている」との回答が 64.7%、「聞いたことはあるが、内容をよく知らない」(17.2%)、「聞いたことはない」(17.2%) となっている。



問 38. あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話をお子さん（あて名のお子さんの兄弟姉妹も含みます）に行ってもらっていますか。(1つに○)

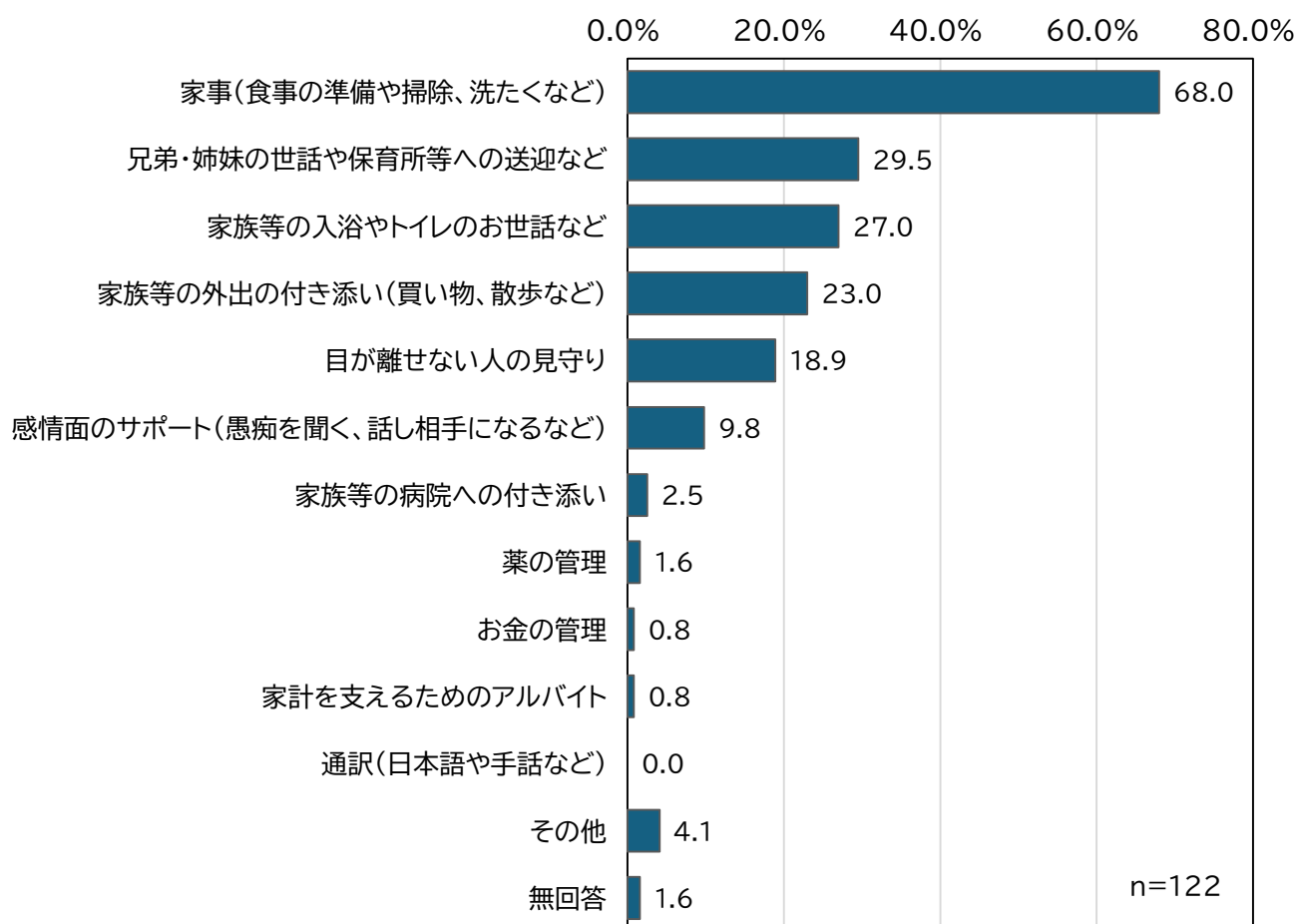
- 子どもに家事や家族のお世話を行ってもらっているかについては、「行ってもらうことは全くない」との回答が 57.8%と最も高く、次いで「行ってもらうことはあまりない」(23.6%)、「たまに行ってもらっている」(13.7%) などの順となっている。



問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 38-1. どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。(あてはまるものすべてに○)

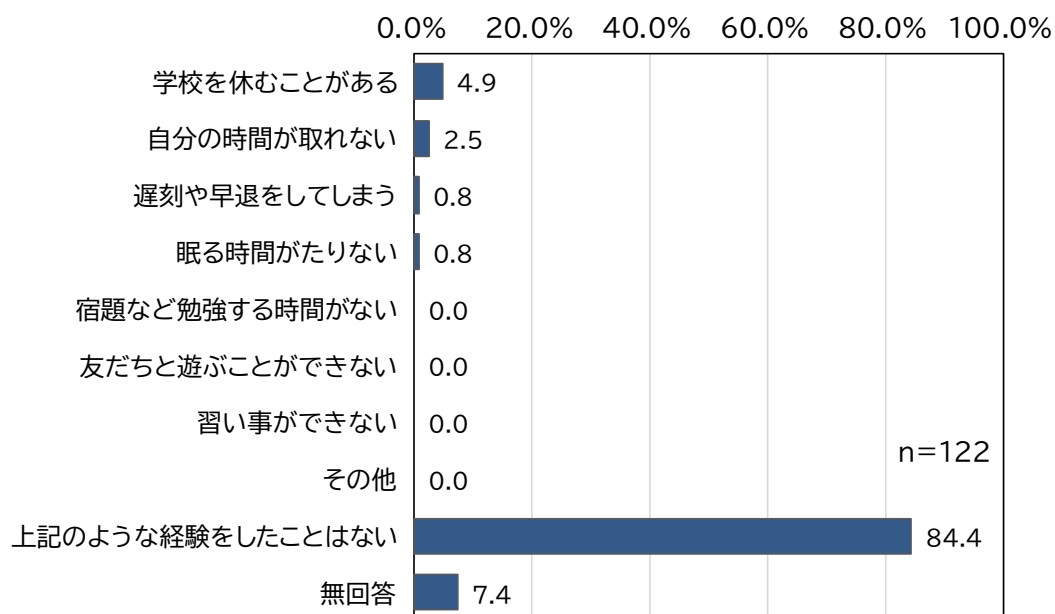
- 家事や世話の内容については、「家事（食事の準備や掃除、洗たくなど）」との回答が 68.0%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹の世話や保育所等への送迎など」（29.5%）、「家族等の入浴やトイレのお世話など」（27.0%）などの順となっている。



問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 38-2. お世話をしている子どもは、下記のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

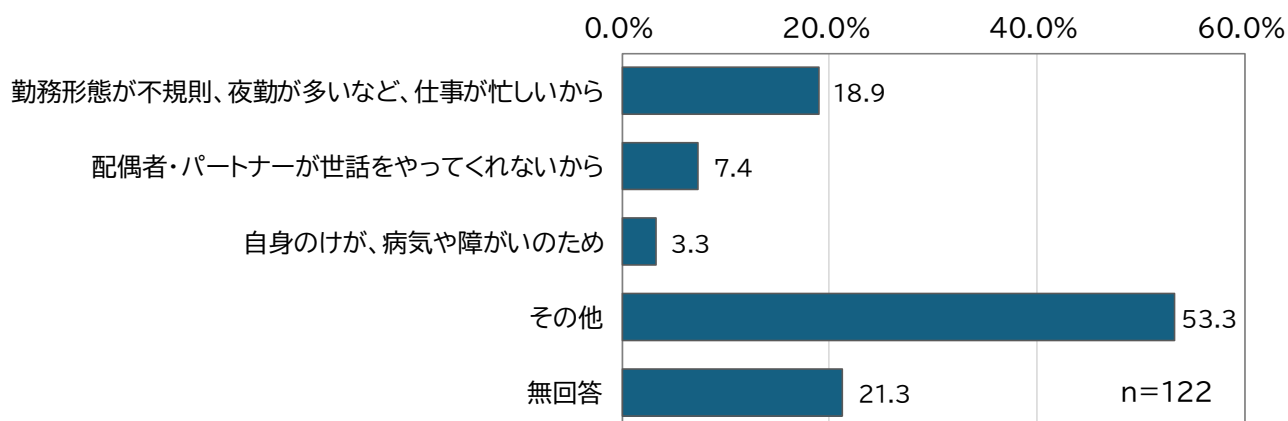
- お世話をしている子どもの経験内容については、「上記のような経験をしたことはない」との回答が 84.4%と最も高く、次いで「学校を休むことがある」(4.9%)、「自分の時間が取れない」(2.5%) などの順となっている。



問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 38-3. 子どもに家事や家族の世話を行ってもらう理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 子どもに家事や家族のお世話を行ってもらう理由については、「勤務形態が不規則、夜勤が多いなど、仕事が忙しいから」との回答が 18.9%と最も高く、次いで「配偶者・パートナーが世話をやってくれないから」(7.4%)、「自身のけが、病気や障がいのため」(3.3%)などの順となっている。



その他 自由回答（一部抜粋）

□教育・自立のため（20 件）

- ・ 将来、大人になった時に、子供が困らない様に。
- ・ 自立を目的としたお手伝い、洗たくたたみ、お風呂洗いなど

□本人の希望（11 件）

- ・ 子供がしてみたいと言う時に一緒にする。
- ・ 自分からやりたがるため。

□手が離せない時など（10 件）

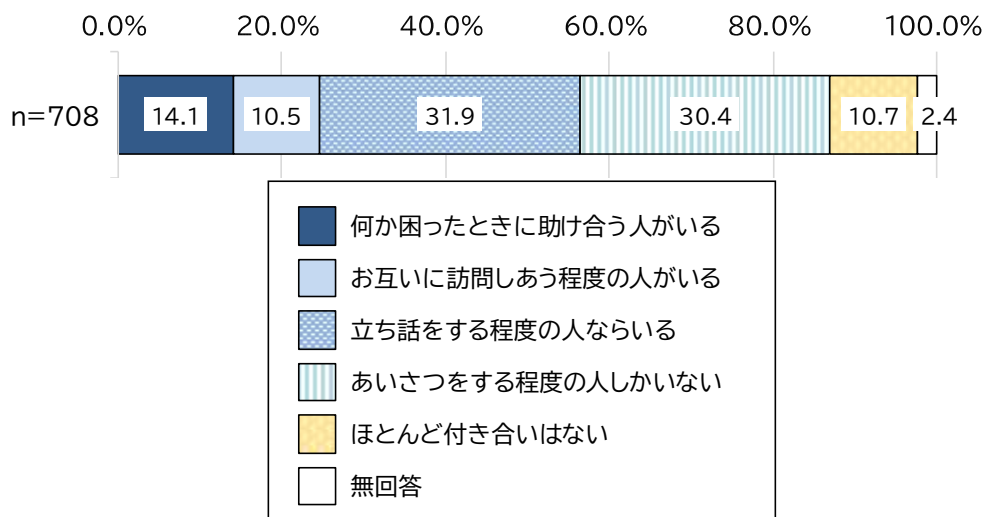
- ・ 入浴ついでに一緒に入ってもらえると、他の事が出来るから。
- ・ 母親一人で0歳の子を見ているため、家事をする間、小1の子に見守ってもらっています。

□お手伝いとして（5 件）

- ・ お手伝いの範囲内で一緒にするようにしている。
- ・ お手伝いの一環として

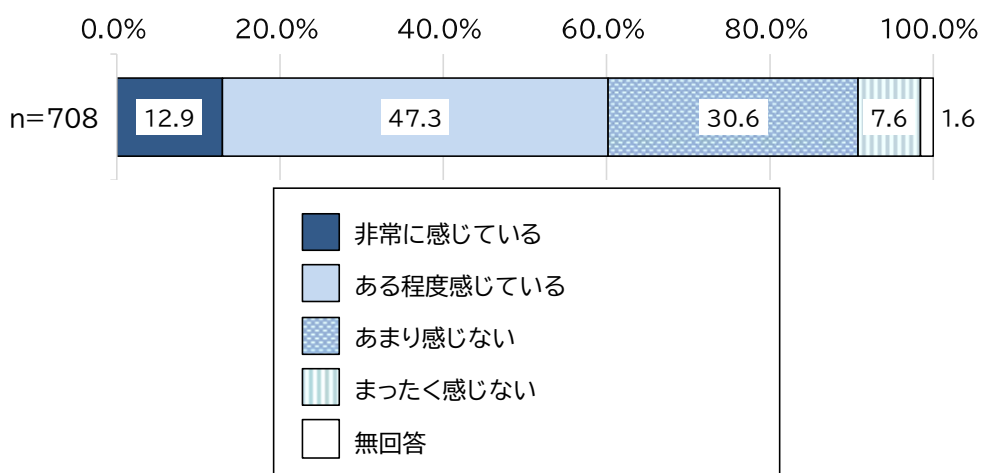
問 39. お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(1つに○)

- 近所の人との付き合いの程度については、「立ち話をする程度の人ならいる」との回答が 31.9%と最も高く、次いで「あいさつをする程度の人しかいない」(30.4%)、「何か困ったときに助け合う人がある」(14.1%)などの順となっている。



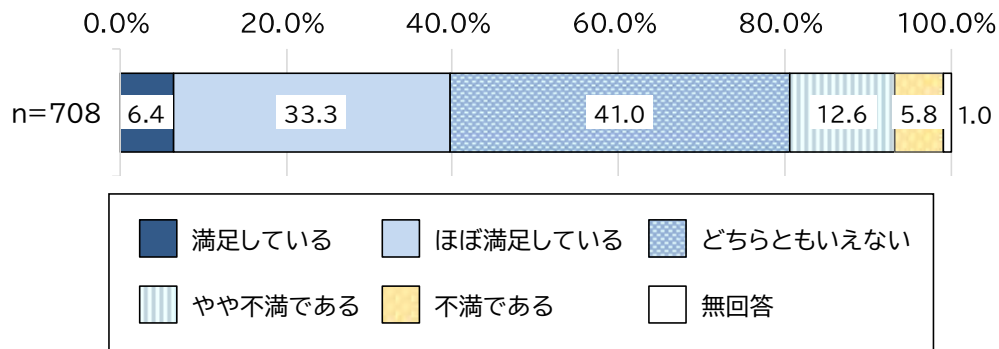
問 40. 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(1つに○)

- 自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じるかについては、「ある程度感じている」との回答が 47.3%と最も高く、次いで「あまり感じない」(30.6%)、「非常に感じている」(12.9%)などの順となっている。



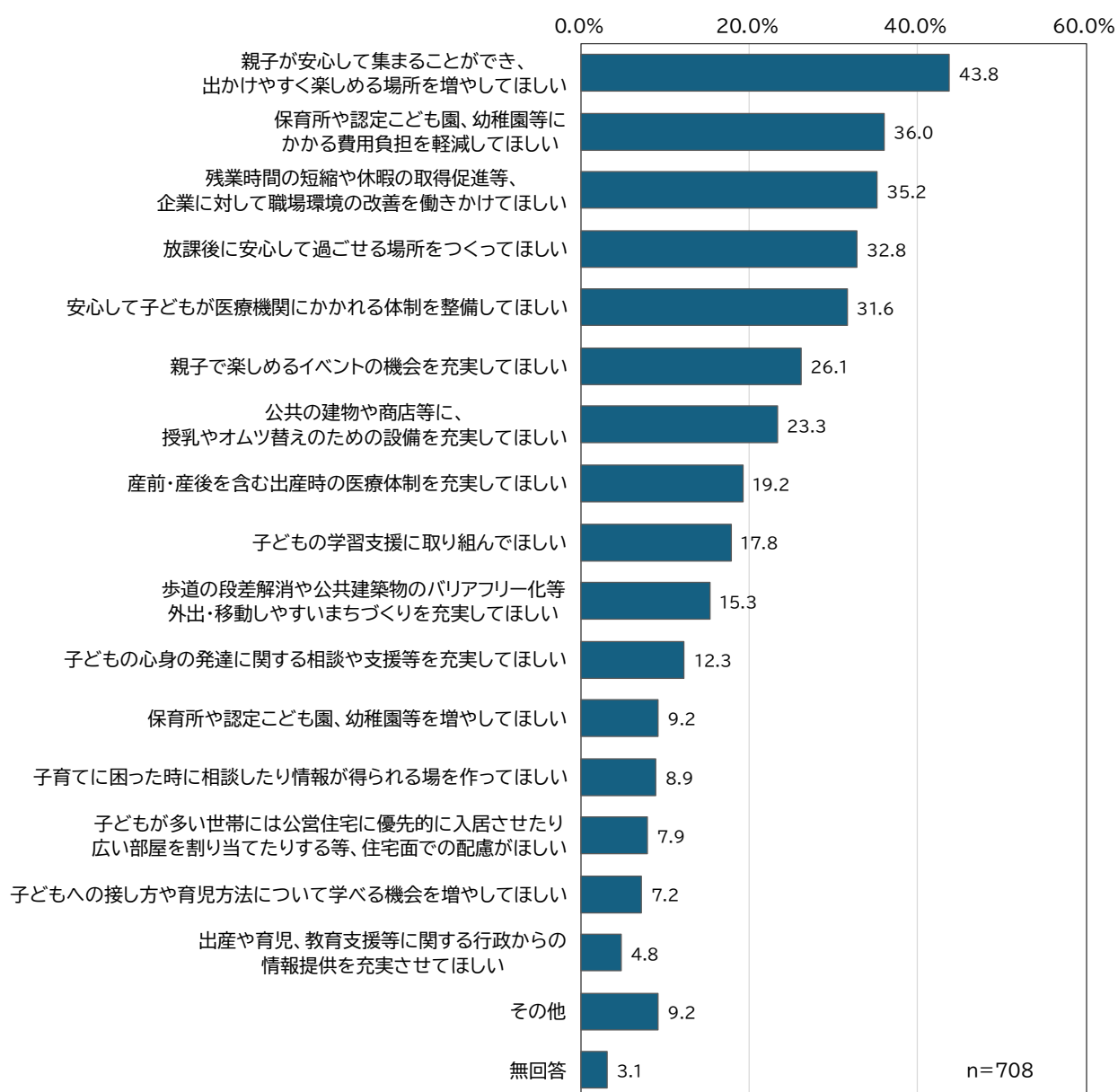
問 41. あなたは、三次市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

- 三次市の子育て環境や支援に対する満足度については、「どちらともいえない」との回答が41.0%と最も高く、次いで「ほぼ満足している」(33.3%)、「やや不満である」(12.6%)などの順となっている。



問 42. 三次市のこれからの子育て支援サービス等について、特に充実させてほしいと思うことは何ですか。（5 つまで○）

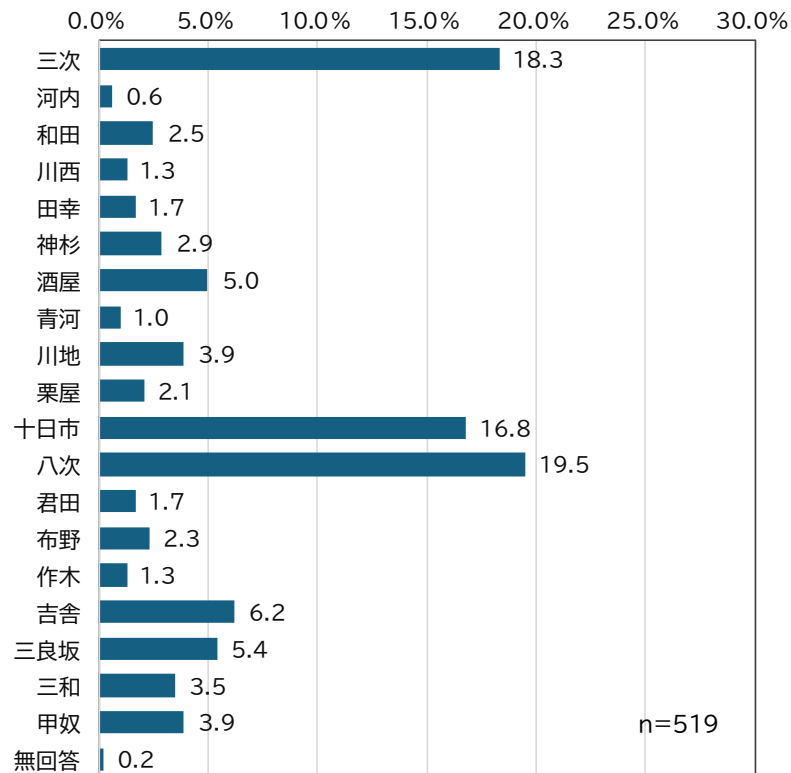
- 三次市の子育て支援サービスなどで充実させてほしいことについては、「親子が安心して集まることができ、出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」との回答が 43.8%と最も高く、次いで「保育所や認定こども園、幼稚園等にかかる費用負担を軽減してほしい」（36.0%）、「残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」（35.2%）などの順となっている。



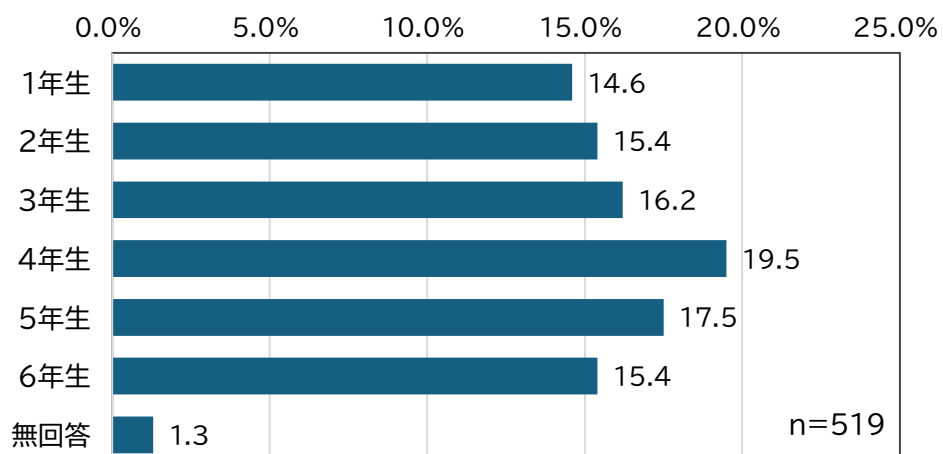
〔小学生〕

1 子どもと家族の状況等

問1. お住まいの地区を教えてください。(1つに○)

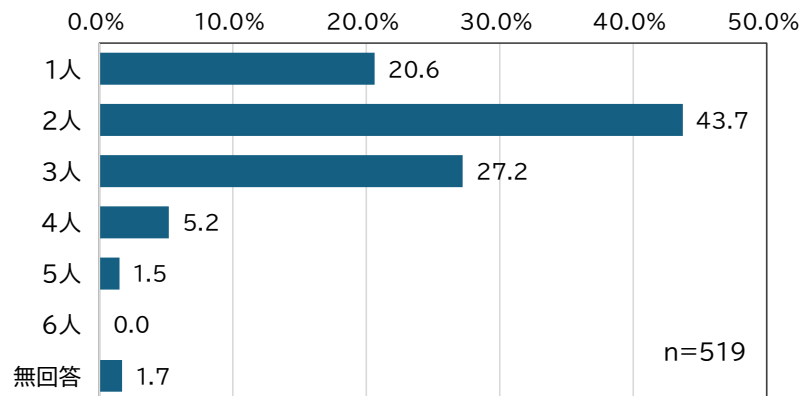


問2. あて名のお子さんの生年月をお聞きします。

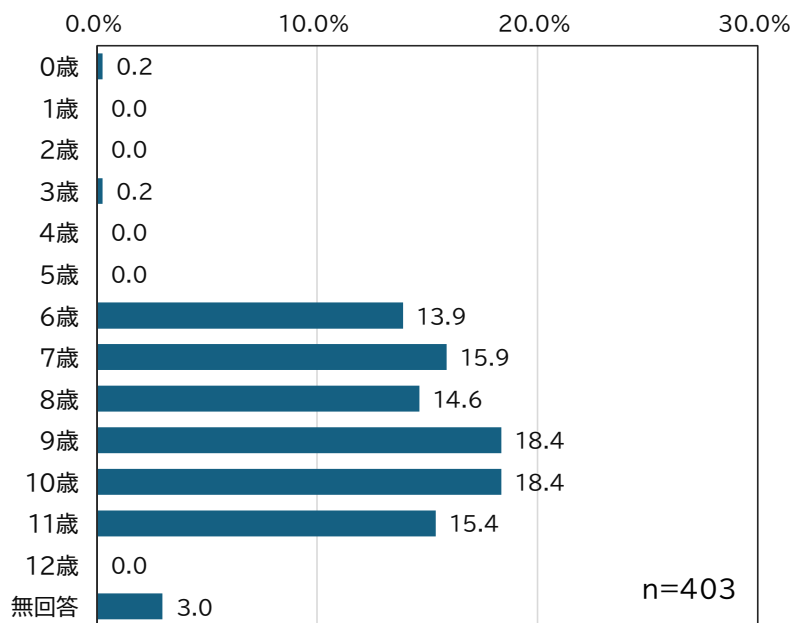


問3. あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、2人以上おられる場合、末子の生年月をお答えください。

【兄弟姉妹の人数】

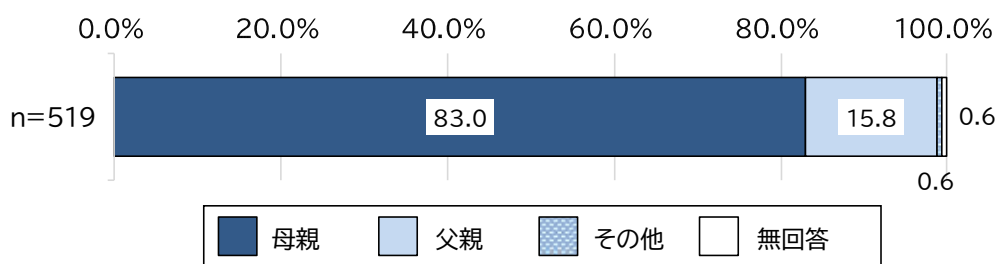


【末子の生年】

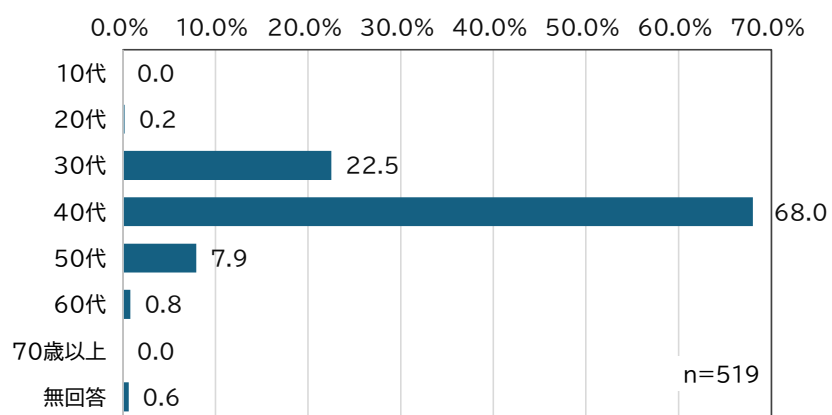


Ⅱ. 調査結果
[小学生]

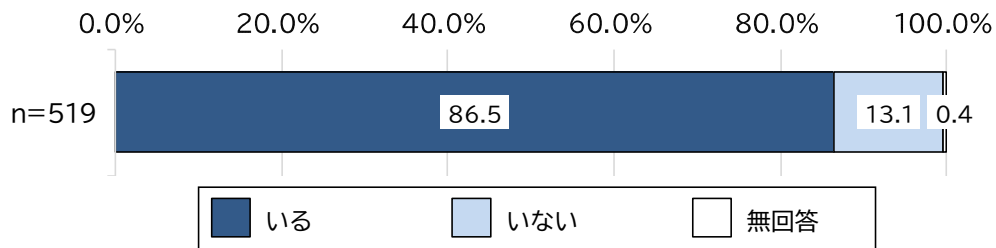
問4. あなたは、あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)



問5. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)



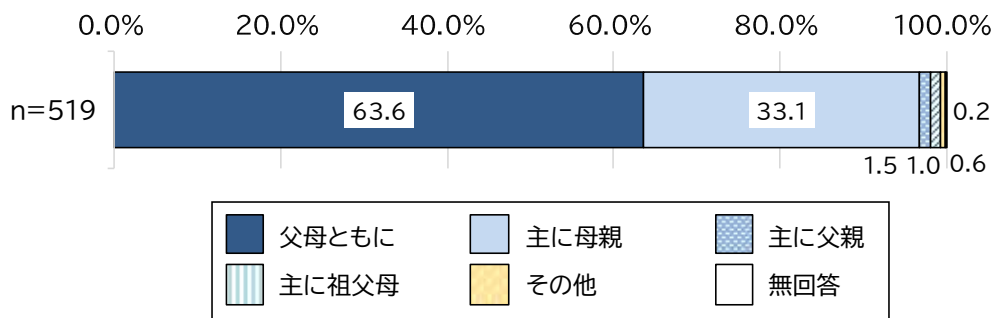
問6. あなたに配偶者はおられますか。(1つに○)



問7. あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。(1つに○)

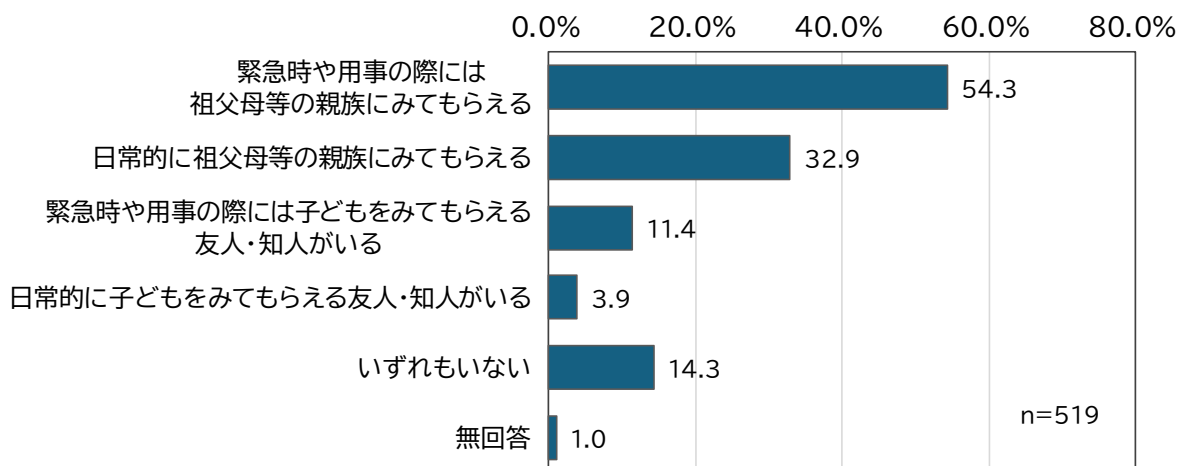
※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

- 主に子育てをする続柄については、「父母ともに」との回答が 63.6%と最も高く、次いで「主に母親」(33.1%) などの順となっている。



問8. あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

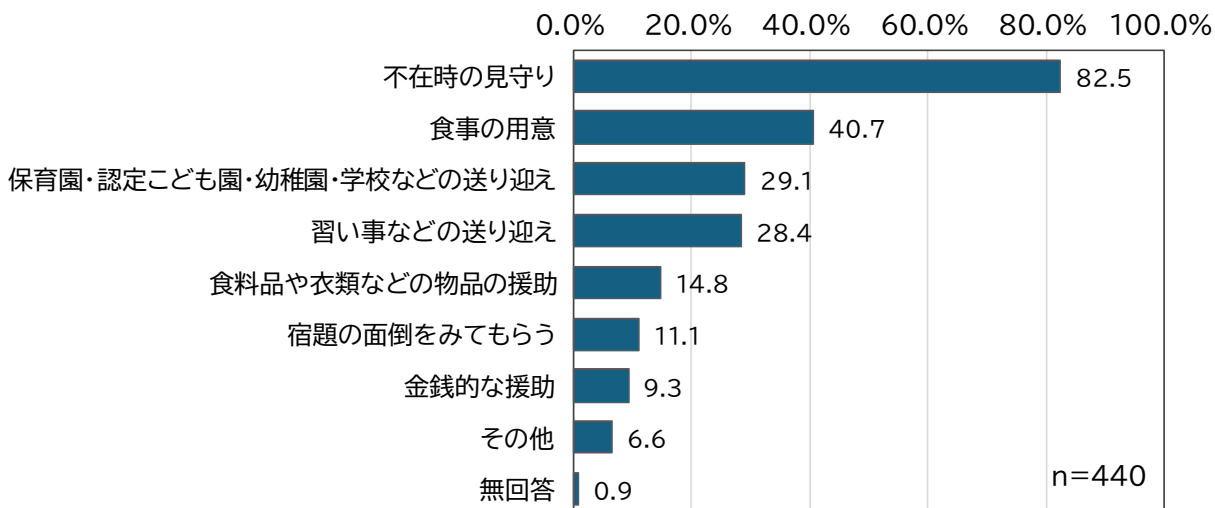
- 子どもをみてもらえる人の有無については、「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が54.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(32.9%)、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(11.4%)などの順となっている。



問8で「1」から「4」に○をした方にお伺いします。

問8-1. 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっていることについてご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

- 子どもをみてもらう内容については、「不在時の見守り」との回答が82.5%と最も高く、次いで「食事の用意」(40.7%)、「保育園・認定こども園・幼稚園・学校などの送り迎え」(29.1%)などの順となっている。



2 保護者の就労状況について

問9. 現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。

（①母親、②父親それぞれあてはまる欄に○、選択肢によっては日数や時間等も回答）

※母親、父親両方とも、問9.の枝問までお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。⇒問10.へ

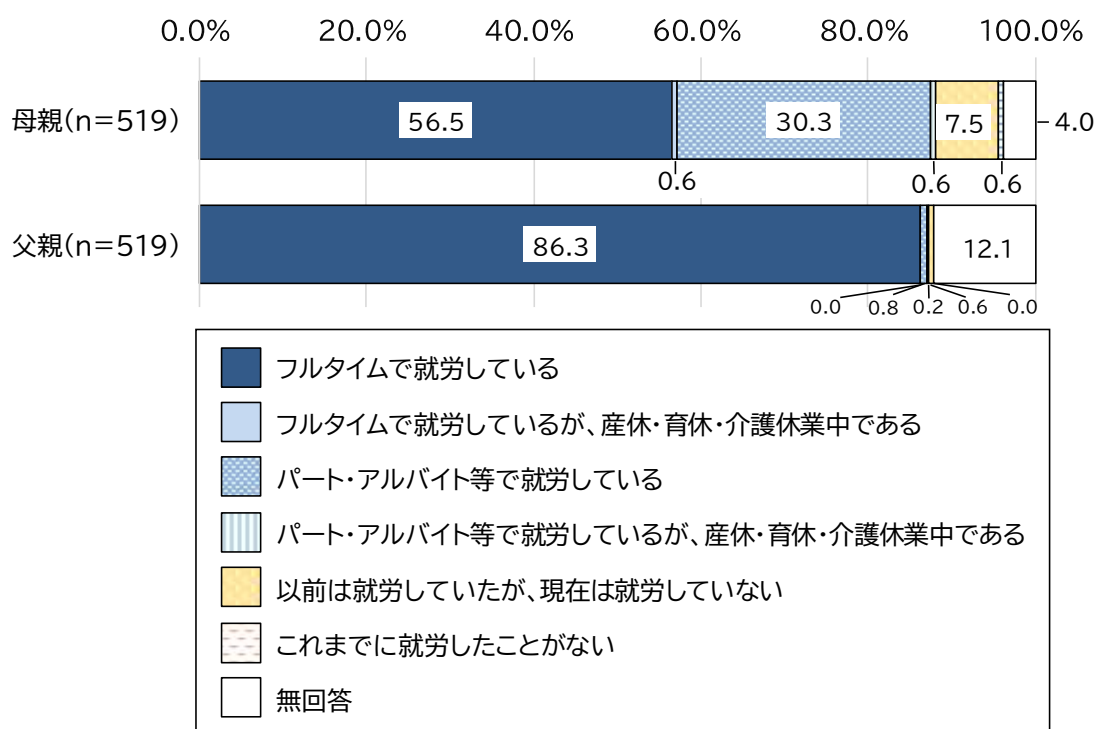
※フルタイムとは、常勤・非常勤に関わらず週5日程度かつ1日8時間程度の就労のことです。

※パート・アルバイト等とは、フルタイム以外の就労のことです。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

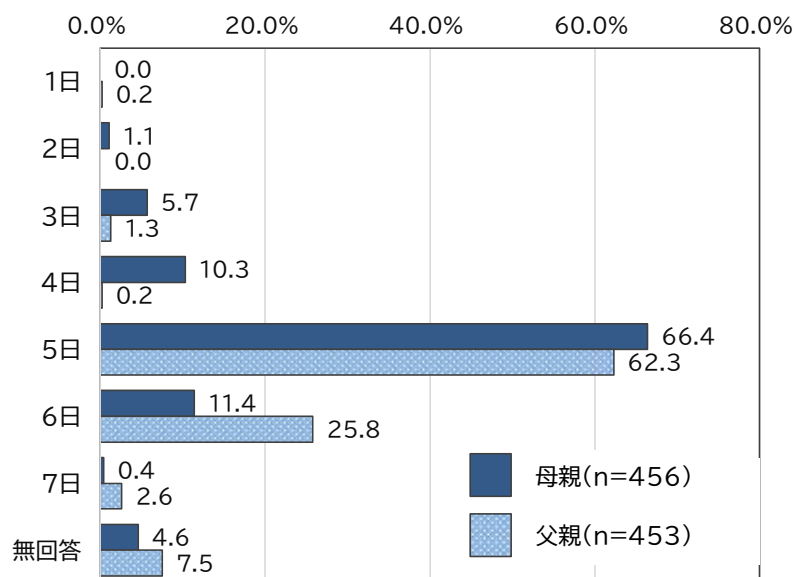
【就労状況】

- 就労状況について、母親では「フルタイムで就労している」と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」との回答が57.1%となり、次いで「パート・アルバイト等で就労している」と「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の回答が30.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（7.5%）などの順となっている。
- 父親では「フルタイムで就労している」との回答が86.3%と最も高くなっている。



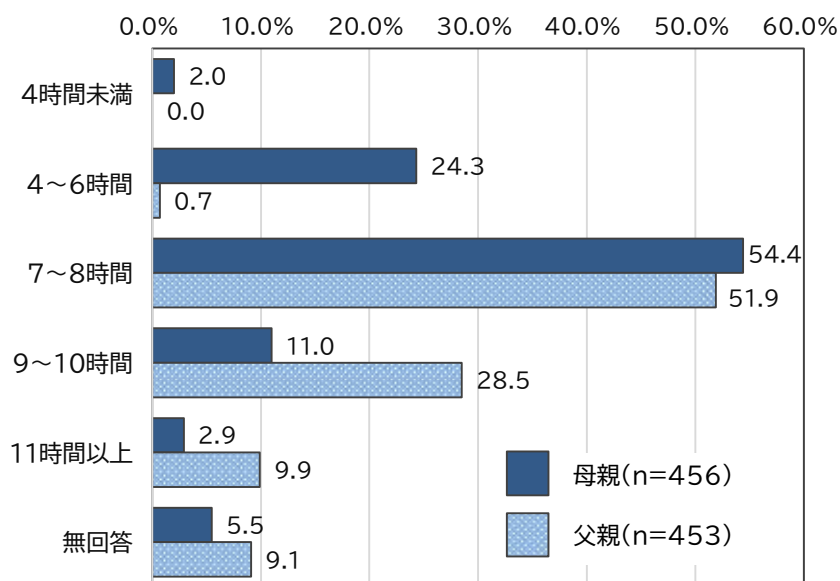
【1週あたりの就労日数】

- 1週あたりの就労日数について、母親では「5日」との回答が66.4%と最も高く、次いで「6日」(11.4%)「4日」(10.3%)などの順となっている。
- 父親でも「5日」との回答が62.3%と最も高く、次いで「6日」(25.8%)などの順となっている。



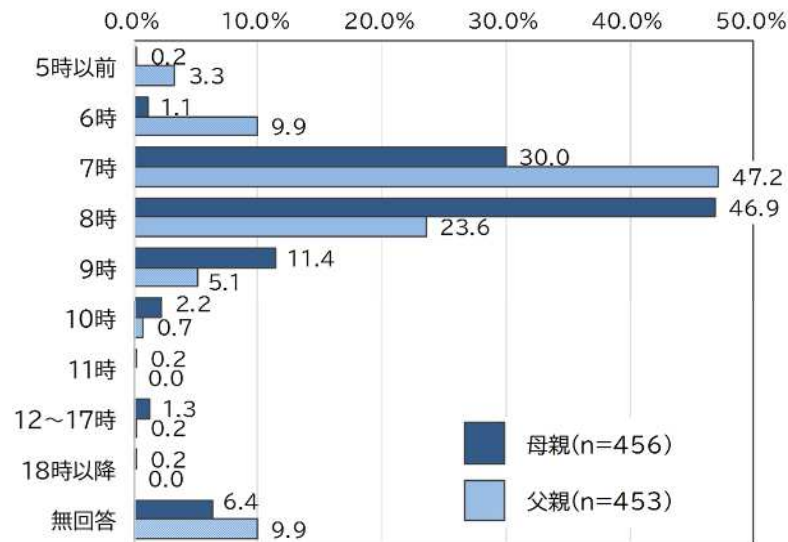
【1日あたりの就労時間】

- 1日あたりの就労時間について、母親では「7～8時間」との回答が54.4%と最も高く、次いで「4～6時間」(24.3%)などの順となっている。
- 父親でも「7～8時間」との回答が51.9%と最も高く、次いで「9～10時間」(28.5%)などの順となっている。



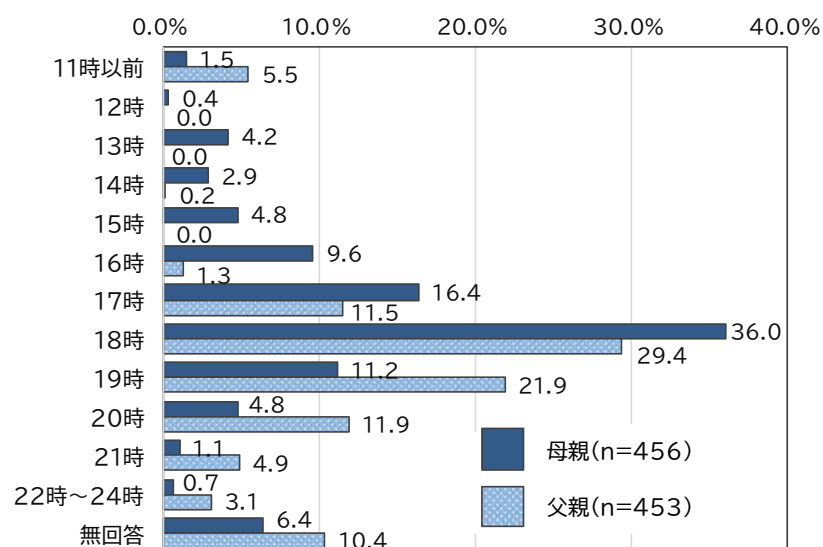
【家を出る時刻】

- 家を出る時刻について、母親では「8時」との回答が46.9%と最も高く、次いで「7時」(30.0%)、「9時」(11.4%)などの順となっている。
- 父親では「7時」との回答が47.2%と最も高く、次いで「8時」(23.6%)などの順となっている。



【帰宅時刻】

- 帰宅時刻について、母親では「18時」との回答が36.0%と最も高く、次いで「17時」(16.4%)、「19時」(11.2%)などの順となっている。
- 父親では「18時」との回答が29.4%と最も高く、次いで「19時」(21.9%)、「20時」(11.9%)などの順となっている。

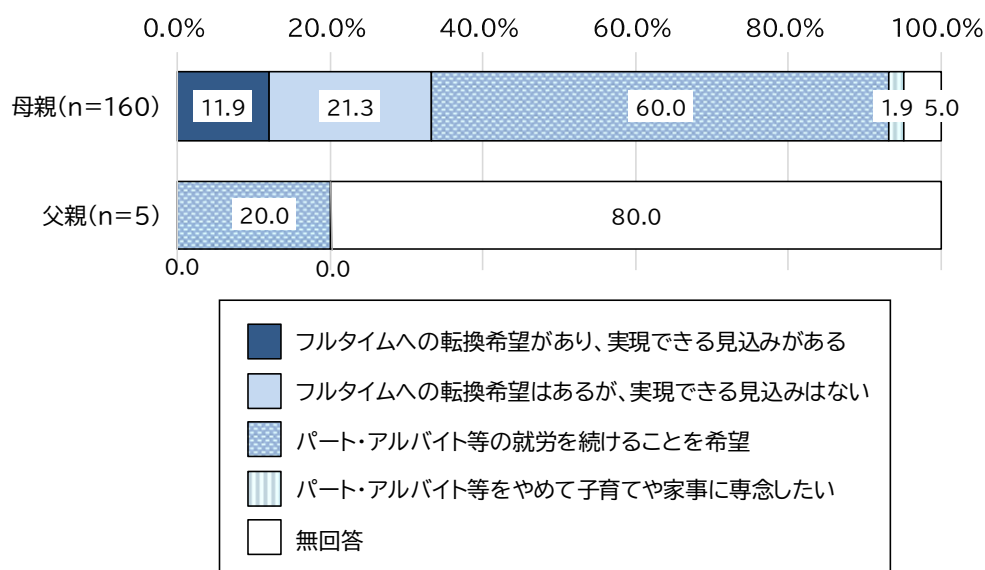


問9で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問9-1. フルタイムへの転換希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

- フルタイムへの転換希望については、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」との回答が60.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(21.3%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(11.9%)などの順となっている。



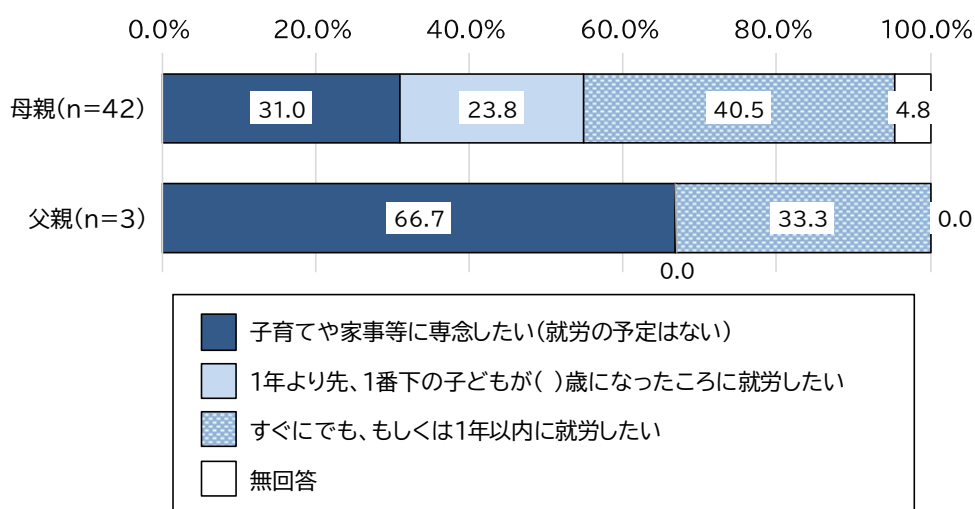
問9で「5」または「6」に○をした方にお伺いします。

問9-2. 今後の就労希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※「1年より先、子どもが～」を選択した場合、対象のお子さんの具体的な年齢を()内にお答えください。

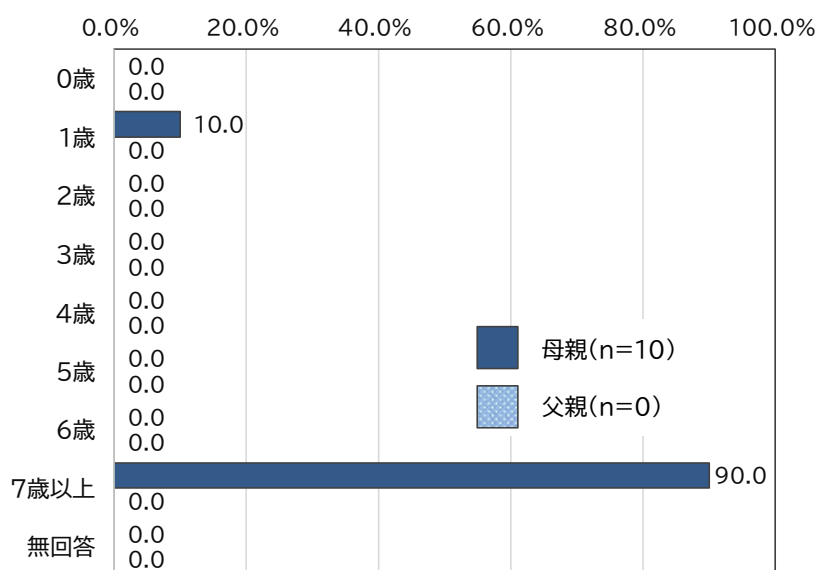
※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

- 今後の就労希望については、母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」との回答が40.5%と最も高く、次いで「子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)」(31.0%)、「1年より先、1番下の子どもが()歳になったところに就労したい」(23.8%)などの順となっている。



【就労開始を希望する末子の年齢】

- 末子の年齢が何歳になった頃に就労したいかという問いについては、母親では「7歳以上」との回答が90.0%と最も高い。



問9-2で「2」または「3」に○をした方にお伺いします。

問9-3. 就労希望の形態はどのようなものですか。

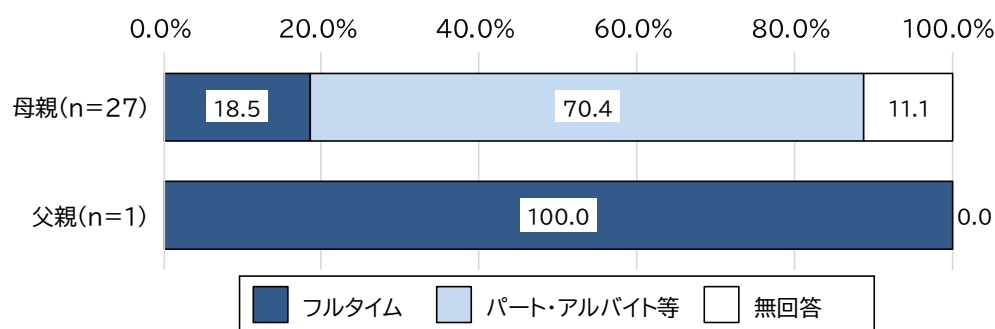
(①母親、②父親ごと1つに○、選択肢によっては日数等も回答)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

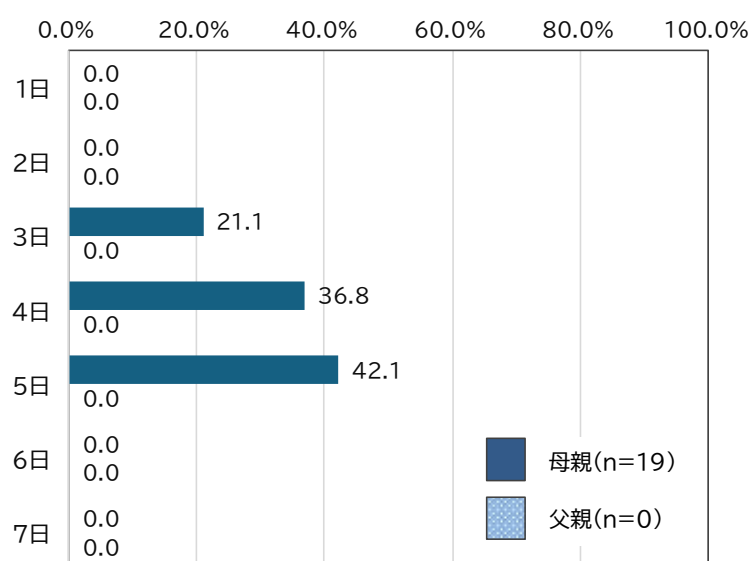
【就労希望の形態】

- 就労希望の形態については、母親では「パート・アルバイト等」との回答が70.4%と最も高く、次いで「フルタイム」(18.5%)となっている。



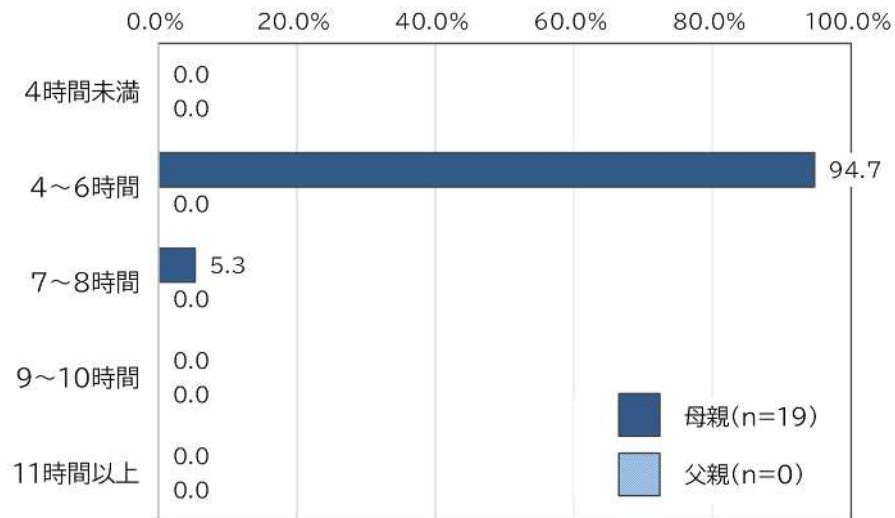
【希望の1週あたりの就労日数】

- 希望の1週あたりの就労日数については、母親では「5日」との回答が42.1%と最も高く、次いで「4日」(36.8%)、「3日」(21.1%)などの順となっている。



【希望の1日あたりの就労時間】

- 希望の1日あたりの就労時間については、母親では「4～6時間」との回答が94.7%と最も高くなっている。



3 放課後の過ごし方について

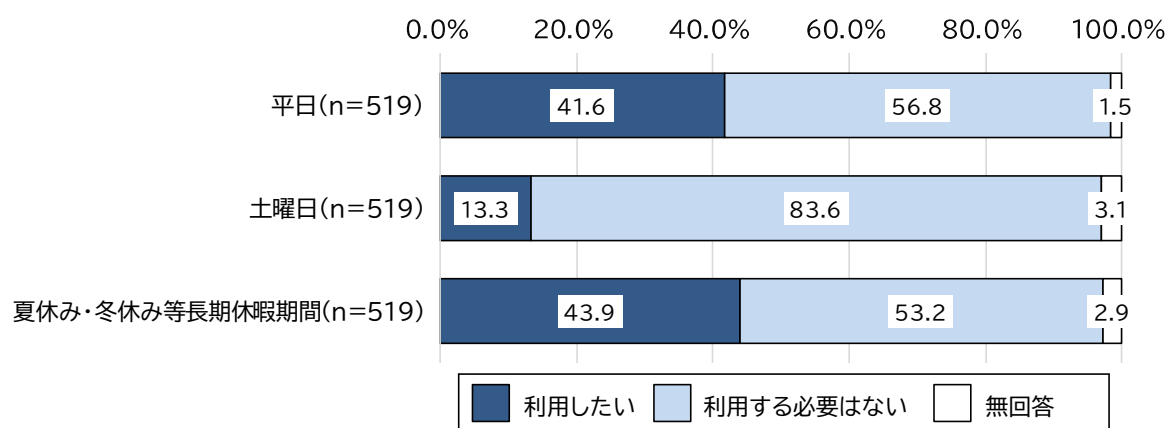
問 10. あて名のお子さんについて、放課後児童クラブや放課後子ども教室の利用意向についてお伺いします。現在利用中の方も教えてください。（「平日」「土曜日」「夏休み・冬休み等長期休暇期間」のそれぞれ1つに○）

※利用を希望する場合は、何年生まで利用したいですか。また、週（月）あたりの利用日数と平均的な利用時間帯もお答えください。また、利用時間帯は24時間制でお答えください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

【放課後児童クラブ】

- 放課後児童クラブについては、平日では「利用する必要はない」が56.8%、「利用したい」が41.6%となっている。
- 土曜日では「利用する必要はない」が83.6%、「利用したい」が13.3%となっている。
- 夏休み・冬休み等長期休暇期間では「利用する必要はない」が53.2%、「利用したい」が43.9%となっている。



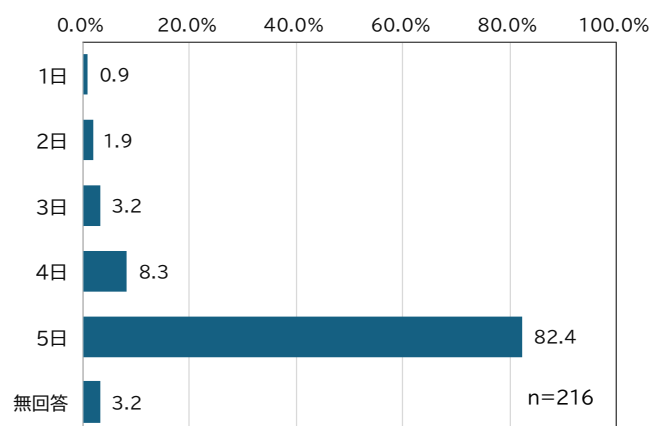
- 何年生まで利用したいかについては、平日、土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間いずれでも、「6年生」が最も高く、ついで「4年生」「5年生」などの順となっている。

(%)

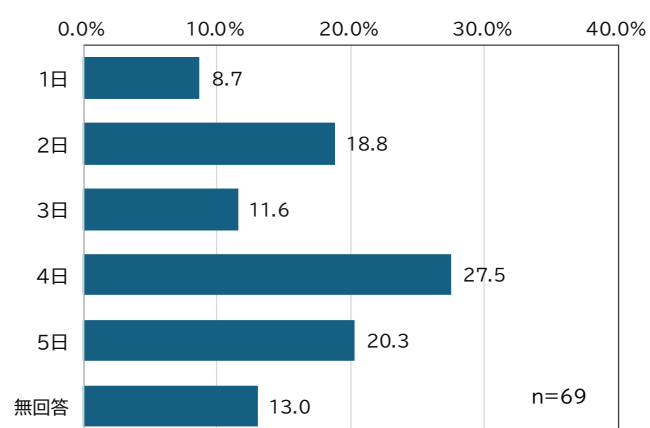
	n	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
平日	(216)	0.0	2.8	9.3	20.4	13.4	50.5	3.7
土曜日	(69)	0.0	1.4	4.3	23.2	17.4	47.8	5.8
夏休み・冬休み等長期休暇期間	(228)	0.0	0.9	5.7	16.7	12.3	57.5	7.0

- 利用回数については、平日では「5日」が82.4%、土曜日では「4日」と「5日」が合わせて47.8%、夏休み・冬休み等長期休暇期間では「20～24日」が46.5%と高くなっている。

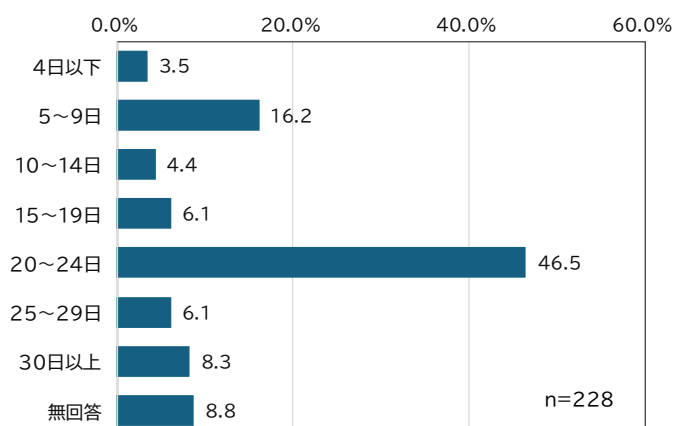
平日（週あたり）



土曜日（月あたり）



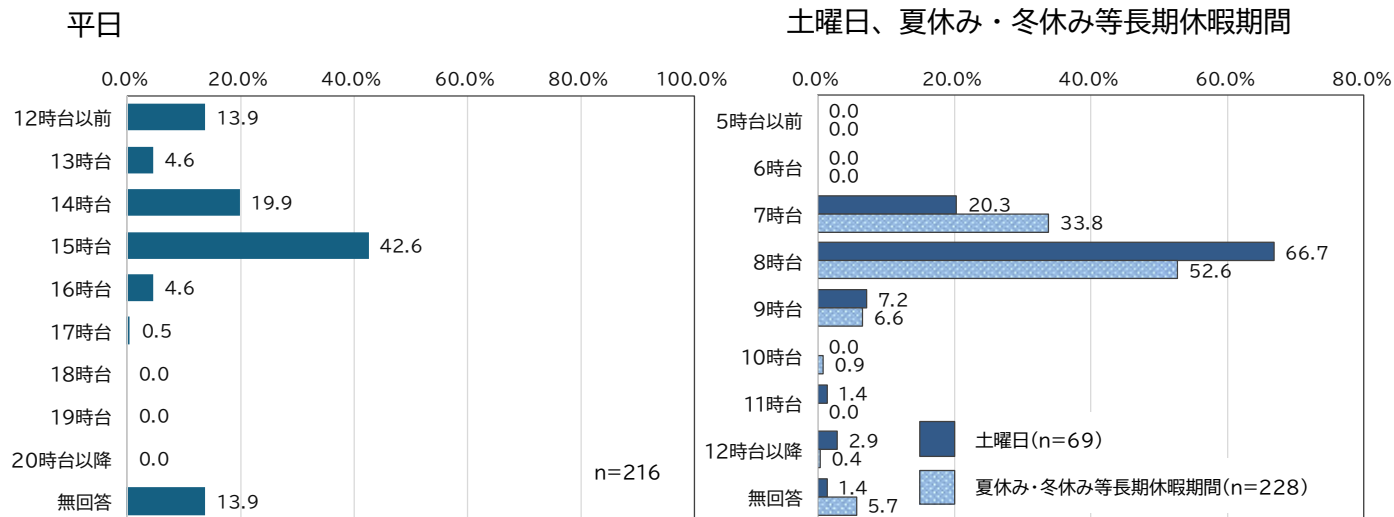
夏休み・冬休み等長期休暇期間（月あたり）



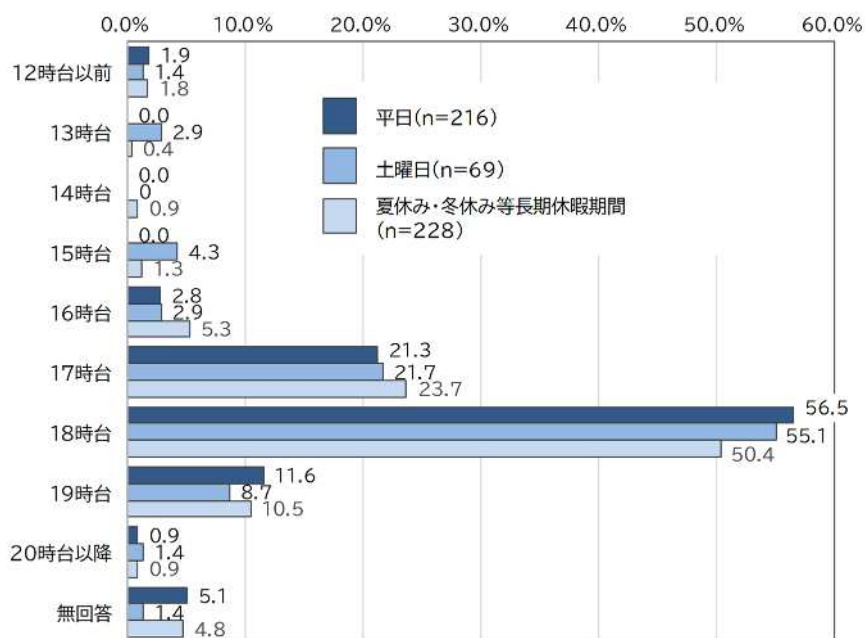
Ⅱ. 調査結果

[小学生]

- 利用開始時間については、平日では「15 時台」が 42.6%と最も高く、次いで「14 時台」(19.9%)、「12 時台以前」(13.9%) などの順となっている。
- 土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間では「8 時台」が最も高く、次いで「7 時台」「9 時台」などの順となっている。

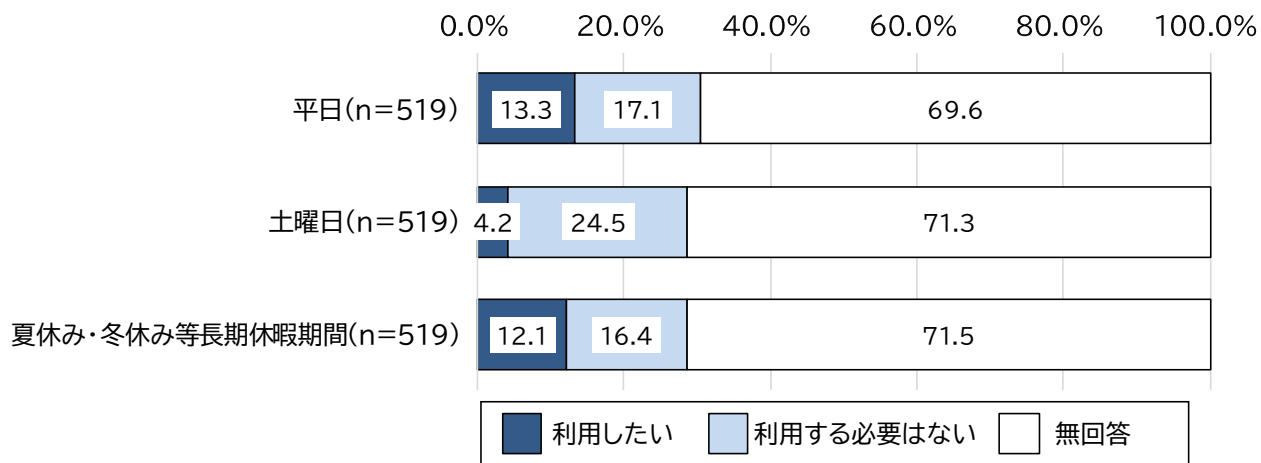


- 利用終了時間については、平日、土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間いずれでも、「18 時台」が最も高く、ついで「17 時台」「19 時台」などの順となっている。



【放課後子ども教室】

- 放課後子ども教室については、平日では「利用する必要はない」が17.1%、「利用したい」が13.3%となっている。
- 土曜日では「利用する必要はない」が24.5%、「利用したい」が4.2%となっている。
- 夏休み・冬休み等長期休暇期間では「利用する必要はない」が16.4%、「利用したい」が12.1%となっている。



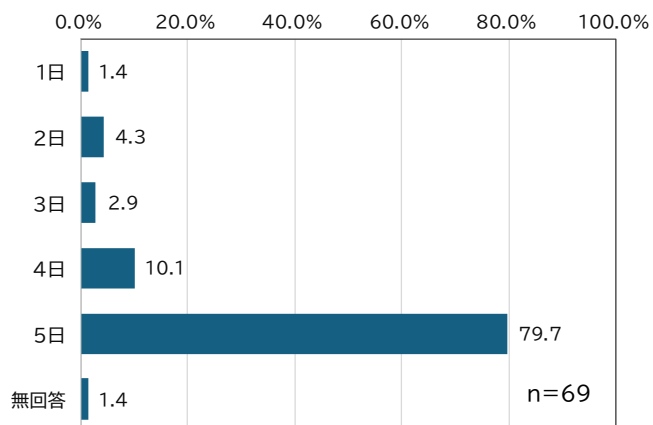
- 何年生まで利用したいかについては、平日、土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間いずれでも、「6年生」が最も高く、次いで平日では「4年生」、土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間では「5年生」などの順となっている。

	n	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答
平日	(69)	0.0	0.0	5.8	11.6	8.7	62.3	11.6
土曜日	(22)	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	50.0	22.7
夏休み・冬休み等長期休暇期間	(63)	0.0	0.0	3.2	7.9	11.1	65.1	12.7

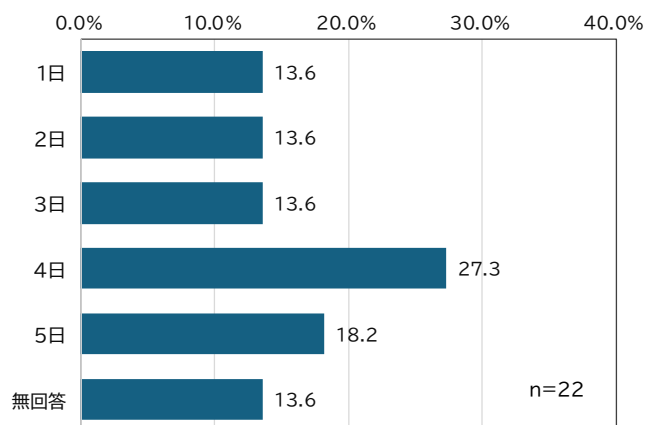
Ⅱ. 調査結果
[小学生]

- 利用回数については、平日では「5日」が79.7%、土曜日では「4日」と「5日」が合わせて45.5%、夏休み・冬休み等長期休暇期間では「20～24日」が41.3%と高くなっている。

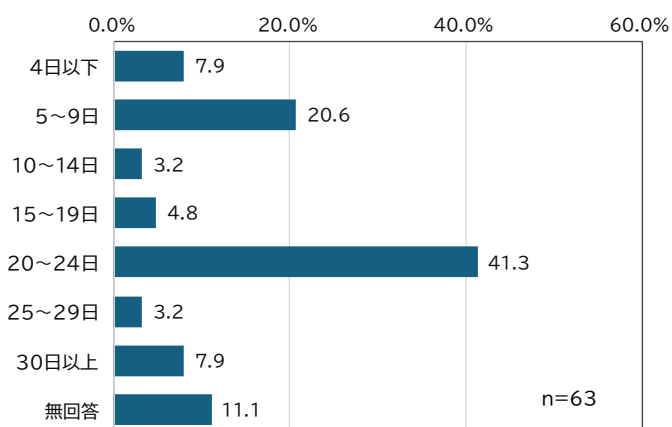
平日（週あたり）



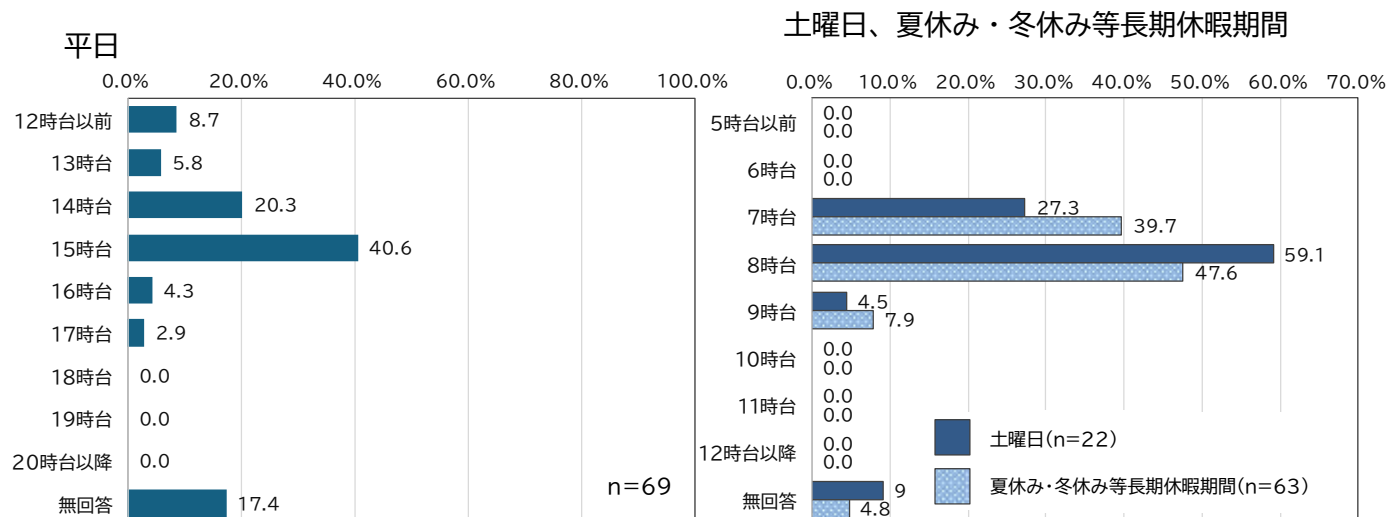
土曜日（月あたり）



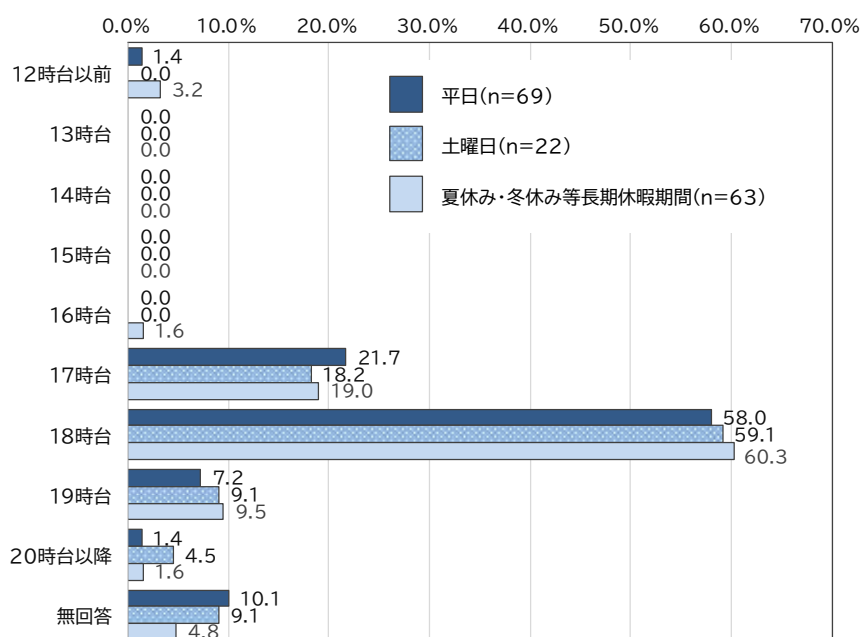
夏休み・冬休み等長期休暇期間（月あたり）



- 利用開始時間については、平日では「15 時台」が 40.6%と最も高く、次いで「14 時台」(20.3%)、「12 時台以前」(8.7%) などの順となっている。
- 土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間では「8 時台」が最も高く、次いで「7 時台」「9 時台」などの順となっている。



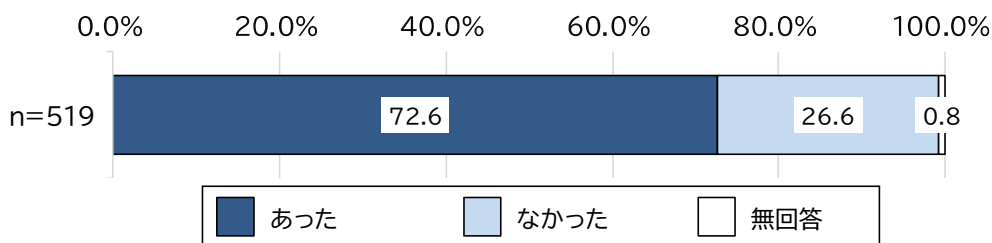
- 利用終了時間については、平日、土曜日、夏休み・冬休み等長期休暇期間いずれでも、「18 時台」が最も高く、ついで「17 時台」「19 時台」などの順となっている。



4 子どもが病気の際の対応について

問 11. この9月までの1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

- 子どもの病気やケガによる休みの有無については、「あった」との回答が72.6%、「なかった」との回答が26.6%となっている。

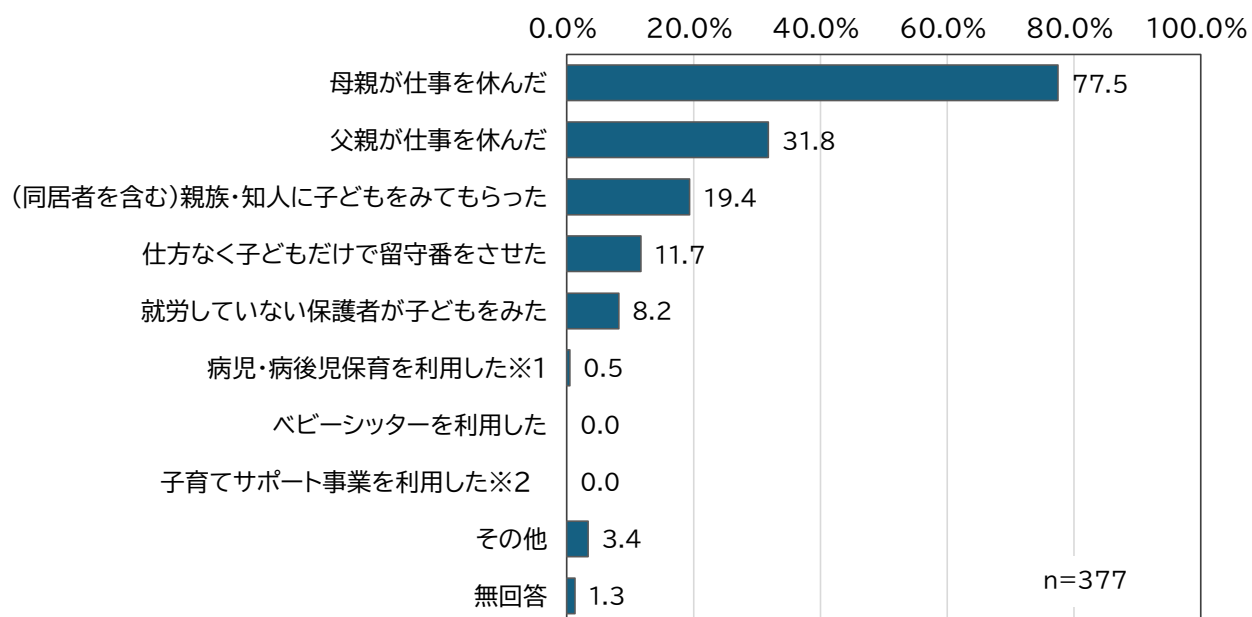


問 11 で「1」に○をした方にお伺いします。

問 11-1. この9月までの1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- 1年間の子どもが休んだ際の対処方法については、「母親が仕事を休んだ」との回答が77.5%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」(31.8%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(19.4%)などの順となっている。



- 対処した日数については、「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」「就労していない保護者が子どもをみた」「病児・病後児保育を利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」のいずれにおいても、「4日以下」との回答が最も多かった。

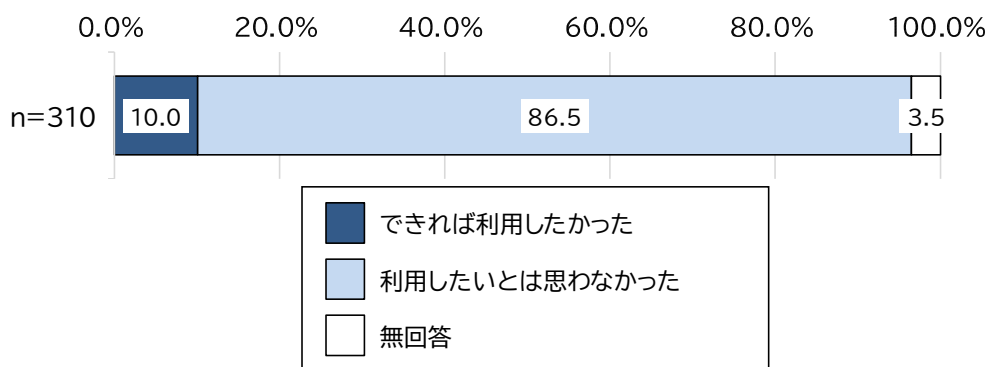
	n	4 日 以下	5 ～ 9 日	10 ～ 14 日	15 ～ 19 日	20 ～ 24 日	25 ～ 29 日	30 日 以上	(%) 無 回 答
父親が仕事を休んだ	(120)	77.5	10.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
母親が仕事を休んだ	(292)	54.8	24.7	6.8	2.7	1.0	0.3	0.0	9.6
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	(73)	61.6	12.3	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.1
就労していない保護者が子どもをみた	(31)	38.7	29.0	16.1	0.0	6.5	0.0	3.2	6.5
病児・病後児保育を利用した	(2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
ベビーシッターを利用した	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子育てサポート事業を利用した	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	(44)	56.8	25.0	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	13.6
その他	(13)	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7

Ⅱ. 調査結果
[小学生]

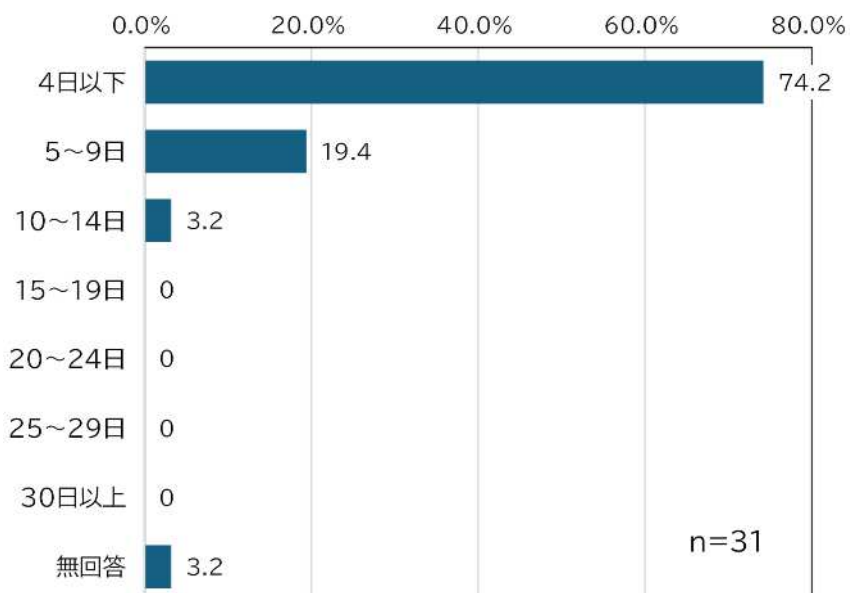
問 11-1 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 11-2. その際、できれば病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。(1 つに○) また、施設を利用したいと思った日数をお答えください。

- 子どもが休んだ際の、病児・病後児保育の利用希望については、「利用したいとは思わなかった」との回答が 86.5%、「できれば利用したかった」との回答が 10.0%となっている。
- 利用を希望する日数については、「4 日以下」との回答が 74.2%と最も高く、次いで「5～9 日」(19.4%) などの順となっている。



【利用したい日数】

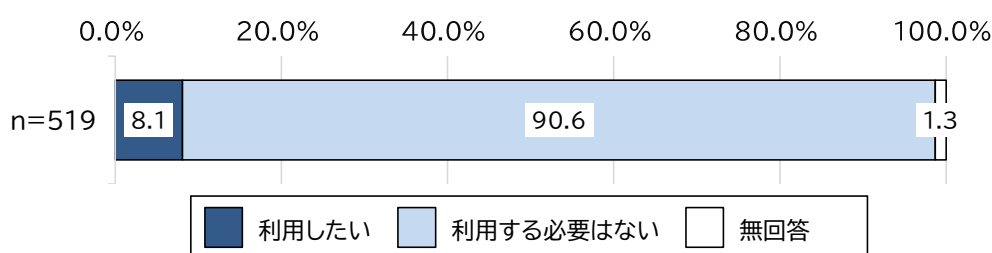


5 子どもの不定期の子育て支援施設等の利用について

問 12. お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ※）の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を（ ）内に数字でご記入ください。）

なお事業の利用に当たっては、一定の利用者負担が発生します。

- 短期入所生活援助事業の利用希望の有無については、「利用する必要はない」との回答が 90.6%、「利用したい」との回答が 8.1%となっている。



【年間利用希望日数】

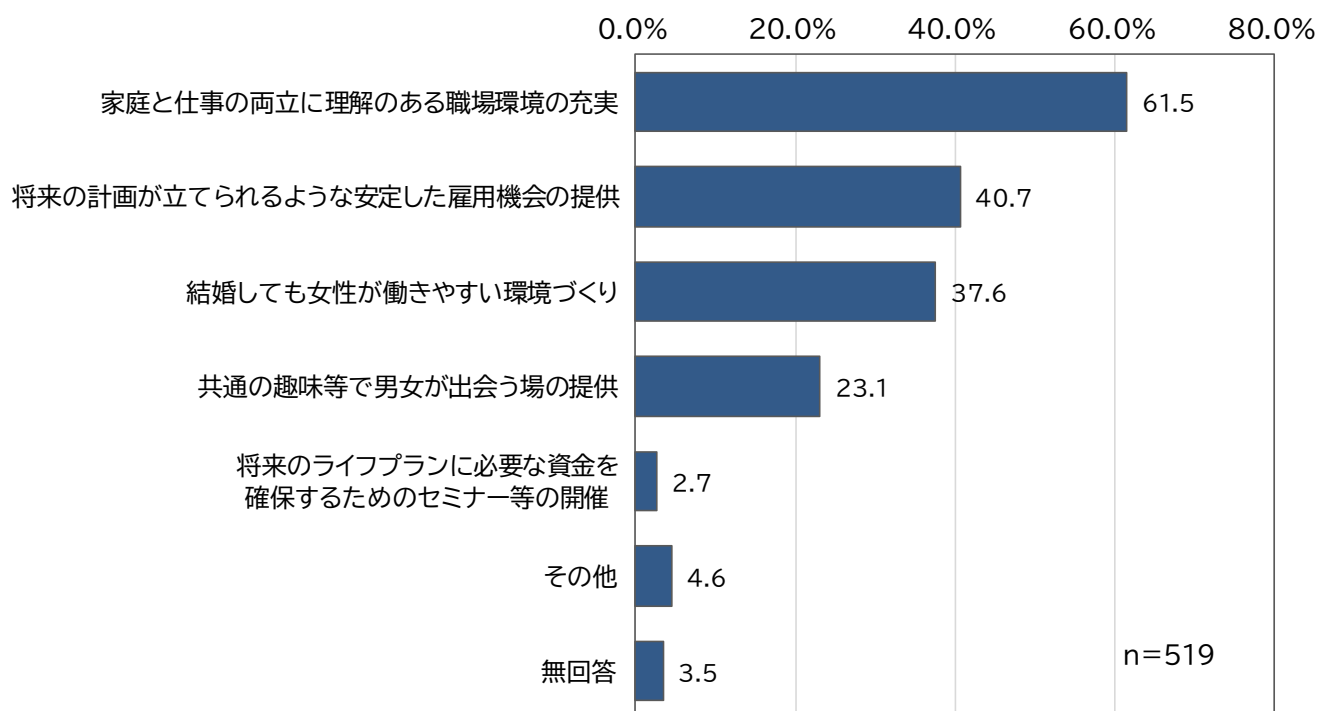
- 年間利用希望日数については、「冠婚葬祭」「保護者や家族の育児疲れ・不安」「保護者や家族の病気」いずれにおいても、「4日以下」との回答が最も高くなっている。

	n	4 日 以 下	5 ～ 9 日	10 ～ 14 日	15 ～ 19 日	20 ～ 24 日	25 ～ 29 日	30 日 以 上
冠婚葬祭	(17)	94.1	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保護者や家族の育児疲れ・不安	(29)	75.9	13.8	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0
保護者や家族の病気	(28)	67.9	25.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6
その他	(5)	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6 結婚・出産・子育てのことについて

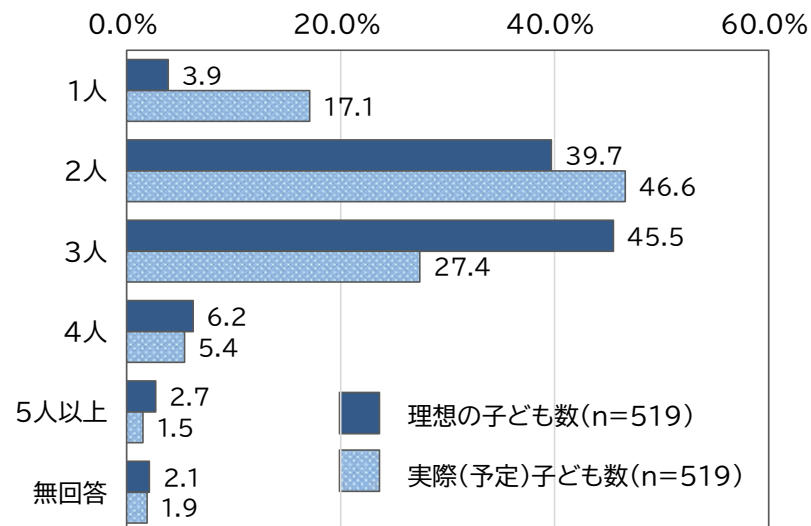
問 13. 結婚しやすい環境づくりについて、どのような支援があればいいと思いますか。または、思いましたか。(2つまで○)

- 結婚しやすい環境づくりにあればいいと思う支援については、「家庭と仕事の両立に理解のある職場環境の充実」との回答が61.5%と最も高く、次いで「将来の計画が立てられるような安定した雇用機会の提供」(40.7%)、「結婚しても女性が働きやすい環境づくり」(37.6%)などの順となっている。



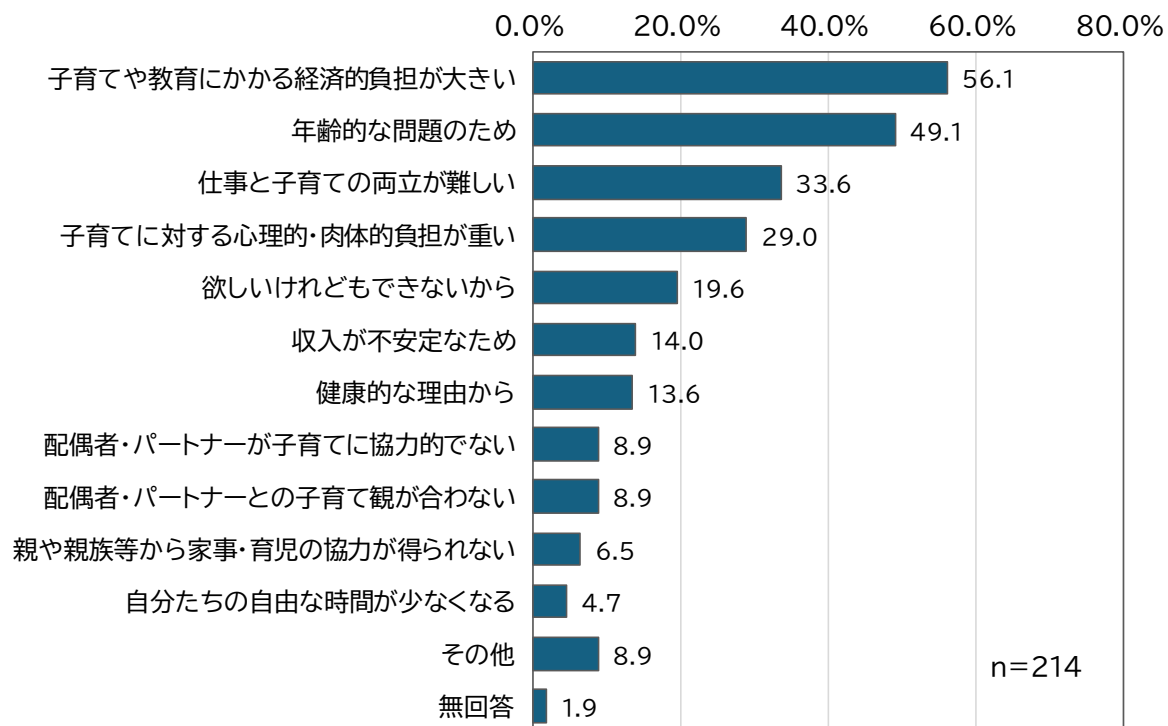
問 14. あなたが理想とする子どもは何人（理想の子ども数）ですか。また、現在のお子さんを含め、実際（予定を含む）の子ども的人数は何人ですか。（〇は1つずつ）

- 理想の子ども数については、「3人」との回答が45.5%と最も多く、次いで、「2人」（39.7%）などの順となっている。
- 実際（予定を含む）の子ども数については、「2人」との回答が46.6%と最も多く、次いで「3人」（27.4%）、「1人」（17.1%）などの順となっている。



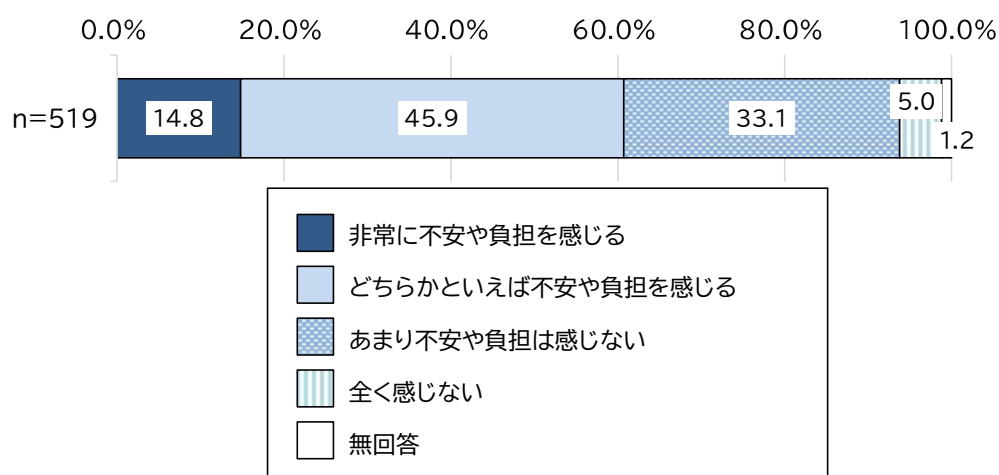
問 15. 理想の子ども数より実際（予定）子ども数が少ない方にお伺いします。理想の子ども数より少ない理由はどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- 理想の子どもの数より少ない理由については、「子育てや教育にかかる経済的負担が大きい」との回答が 56.1%と最も高く、次いで「年齢的な問題のため」（49.1%）、「仕事と子育ての両立が難しい」（33.6%）などの順となっている。



問 16. 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(1つに○)

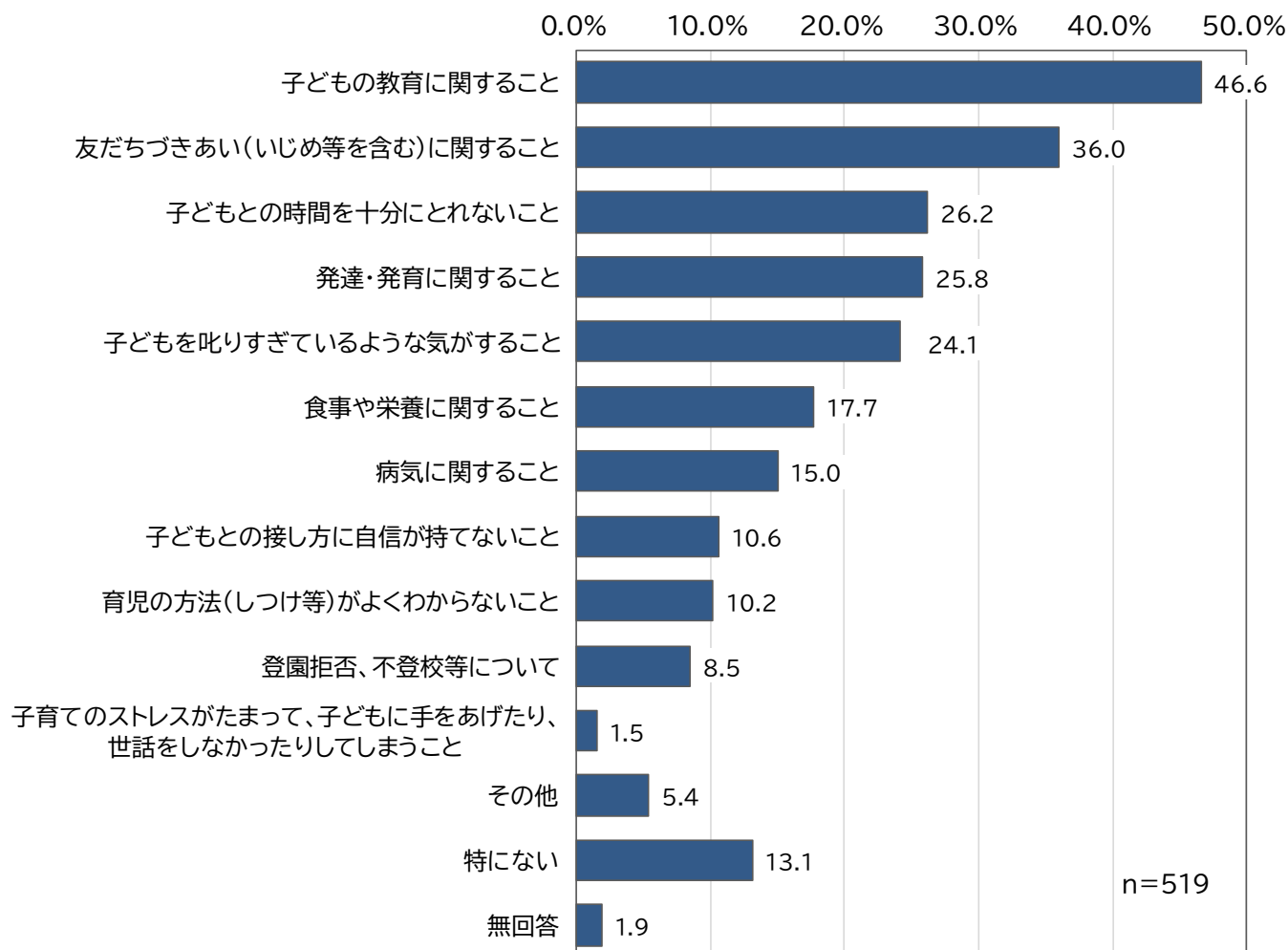
- 子育てへの不安や負担の有無については、「どちらかといえば不安や負担を感じる」との回答が45.9%と最も多く、次いで、「あまり不安や負担は感じない」(33.1%)、「非常に不安や負担を感じる」(14.8%)などの順となっている。



問 17. 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

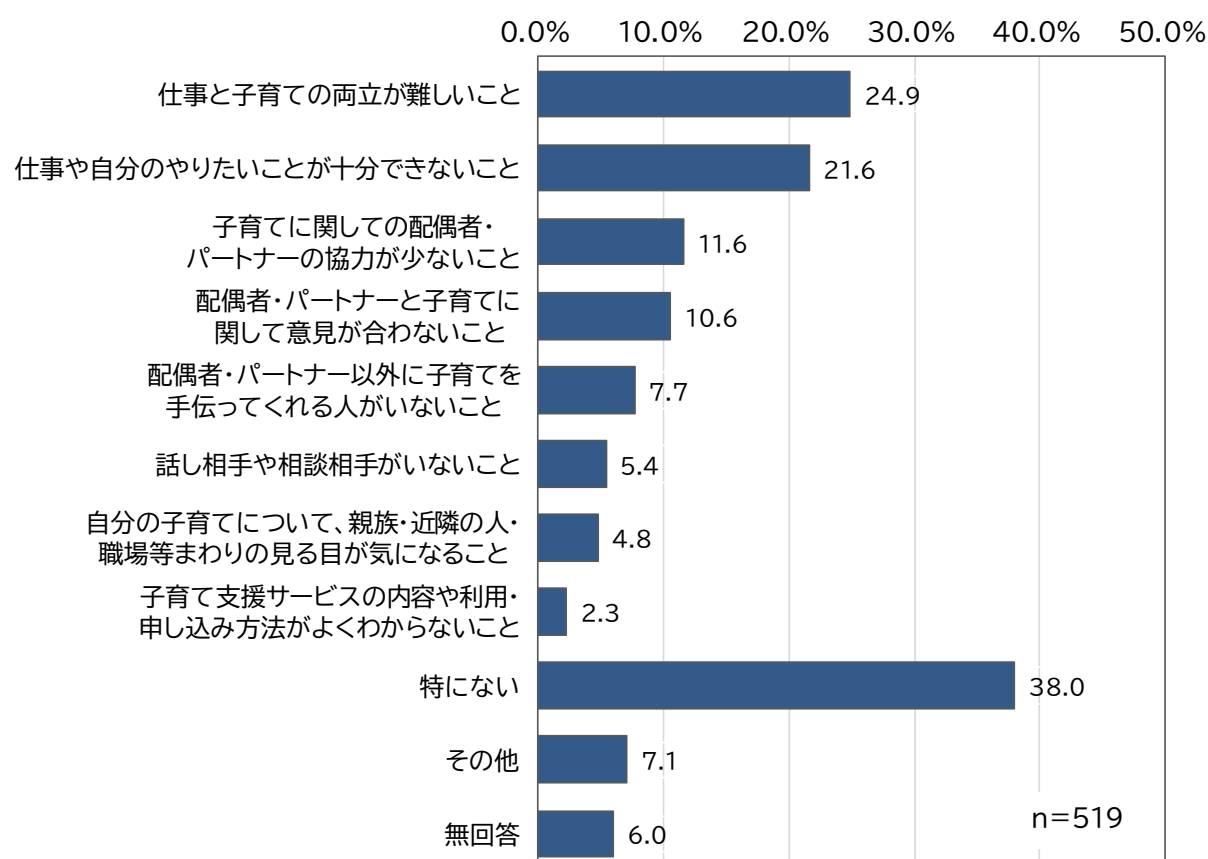
【子ども本人に関わること】

- 子育てでの悩みや気になることについて、子ども本人に関わることでは、「子どもの教育に関すること」との回答が46.6%と最も高く、次いで「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」（36.0%）、「子どもとの時間を十分にとれないこと」（26.2%）などの順となっている。



【ご自身に関すること】

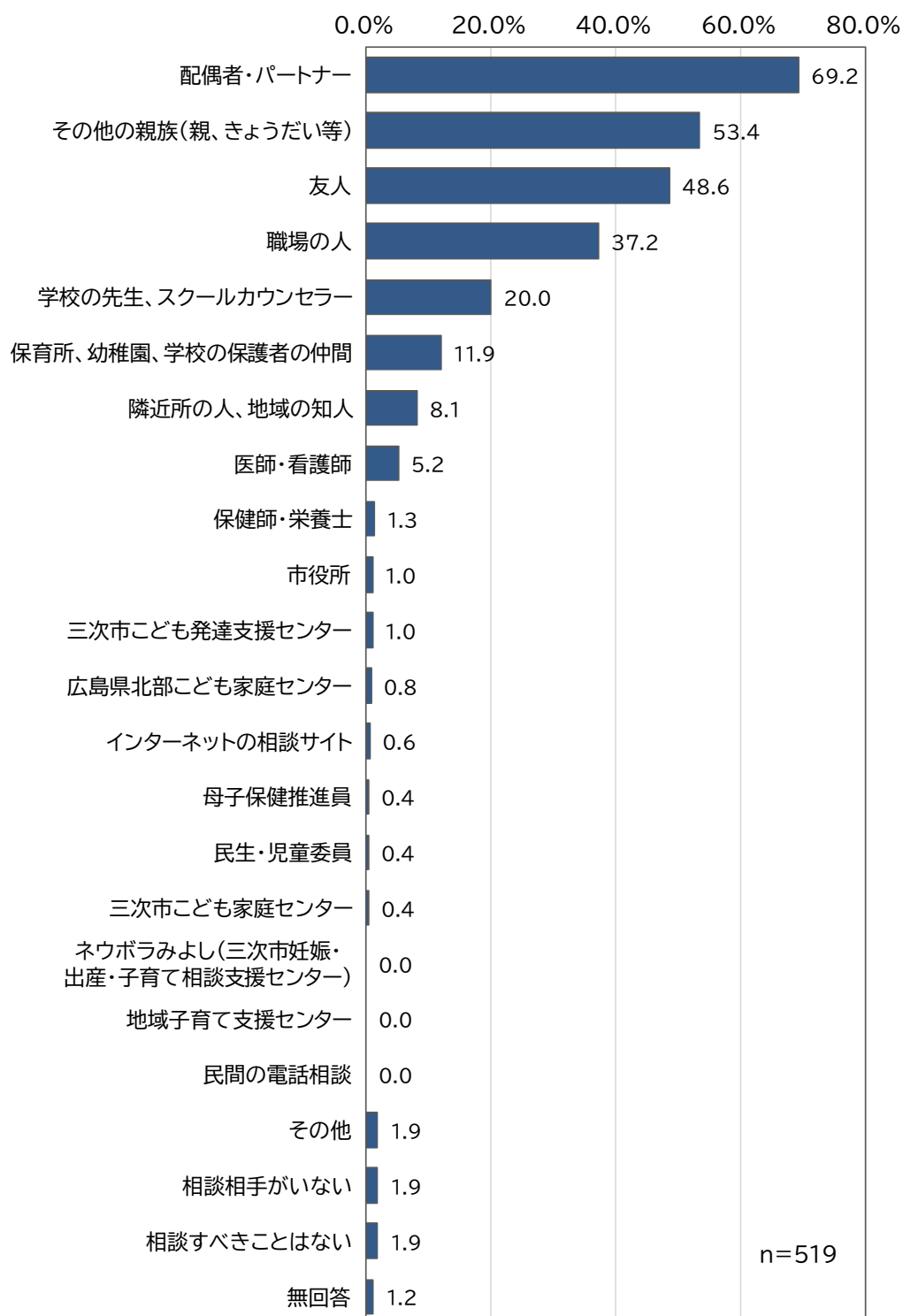
- ご自身に関することでは、「特にない」の回答が 38.0%と最も高くなっている。
- 悩んでいること、気になることの内容では、「仕事と子育ての両立が難しいこと」との回答が 24.9%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」(21.6%)、「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと」(11.6%)などの順となっている。



問 18. 身近で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。

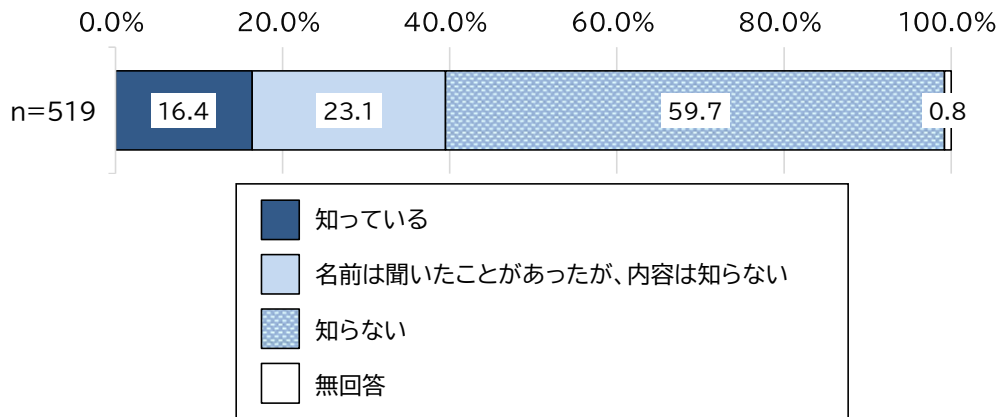
(あてはまるものすべてに○)

- 子育てに関する悩みや不安の相談相手については、「配偶者・パートナー」との回答が 69.2%と最も高く、次いで「その他の親族(親、きょうだい等)」(53.4%)、「友人」(48.6%)などの順となっている。



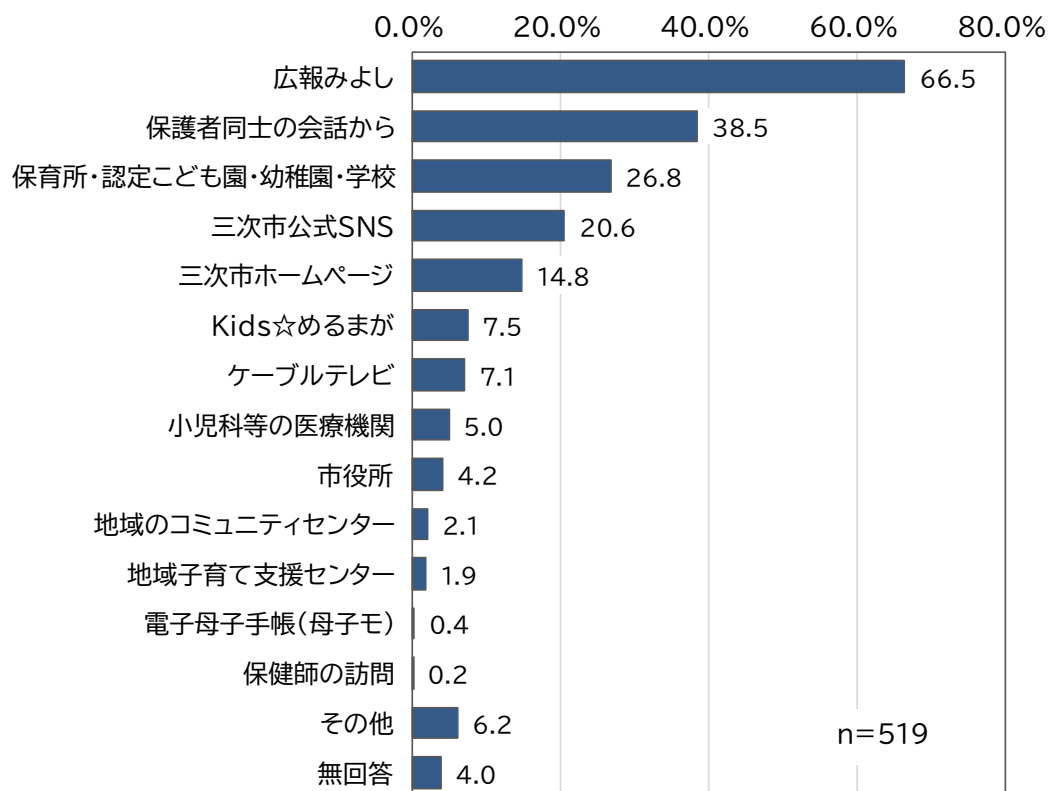
問 19. 三次市では、妊娠・出産・子育てに関する相談や、子どもの自身からの相談、虐待・貧困・ヤングケアラーなど、ご家庭の様々な問題や困りごとに総合的に対応する相談窓口として、「三次市こども家庭センター」を令和6年4月に開設しました。この相談窓口についてご存じですか。
(1つに○)

- 「三次市こども家庭センター」の認知については、「知っている」との回答が16.4%、「名前は聞いたことがあったが、内容は知らない」との回答が23.1%、「知らない」との回答が59.7%となっている。



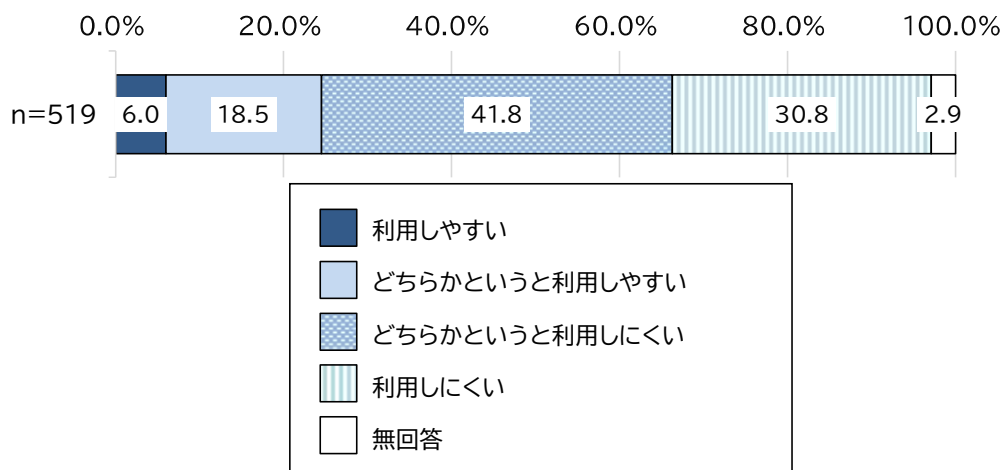
問 20. 子育て情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 子育て情報の入手手段については、「広報みよし」との回答が 66.5%と最も高く、次いで「保護者同士の会話から」(38.5%)、「保育所・認定こども園・幼稚園・学校」(26.8%)などの順となっている。



問 21. 市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談体制を利用しやすいと思いますか。
(1つに○)

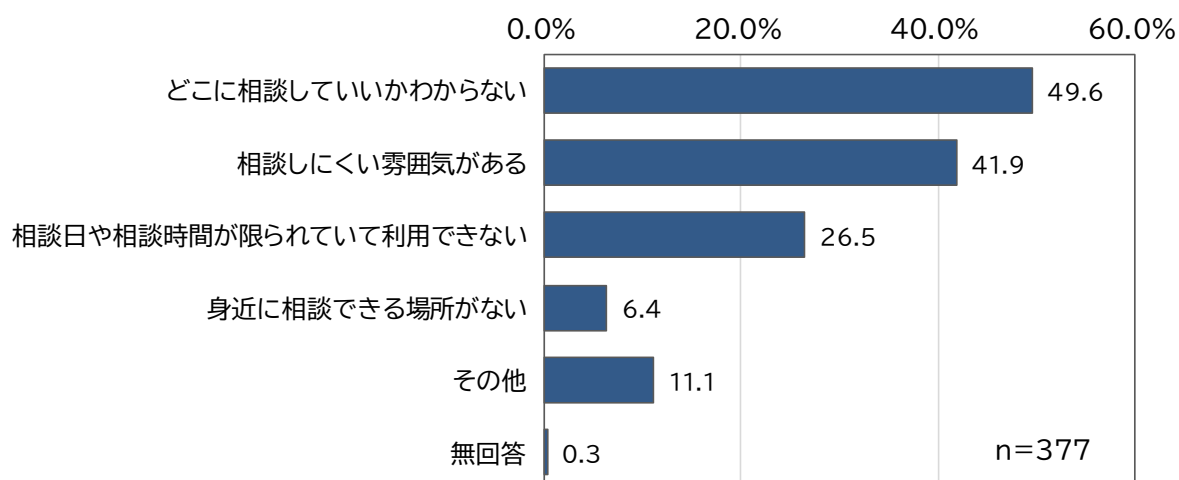
- 市や県の相談機関・相談体制は利用しやすいかについては、「どちらかというと利用しにくい」との回答が41.8%と最も多く、次いで、「利用しにくい」(30.8%)、「どちらかというと利用しやすい」(18.5%)などの順となっている。



問 21 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

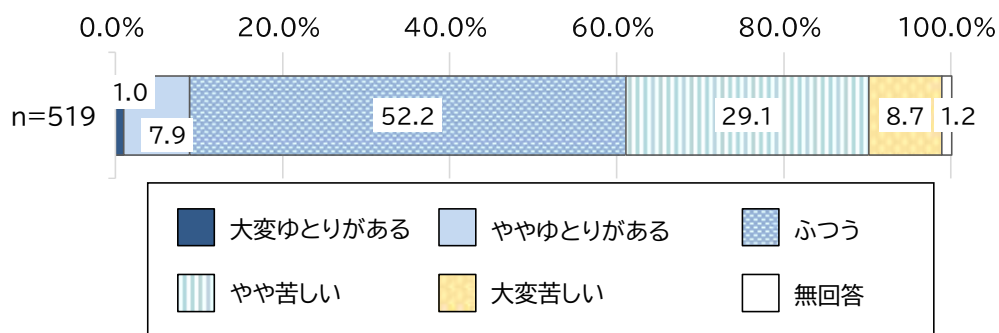
問 21-1. どのような点を利用しにくいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- 市や県の相談機関や相談体制を利用しにくい点については、「どこに相談していいかわからない」との回答が49.6%と最も高く、次いで「相談しにくい雰囲気がある」(41.9%)、「相談日や相談時間が限られていて利用できない」(26.5%)などの順となっている。



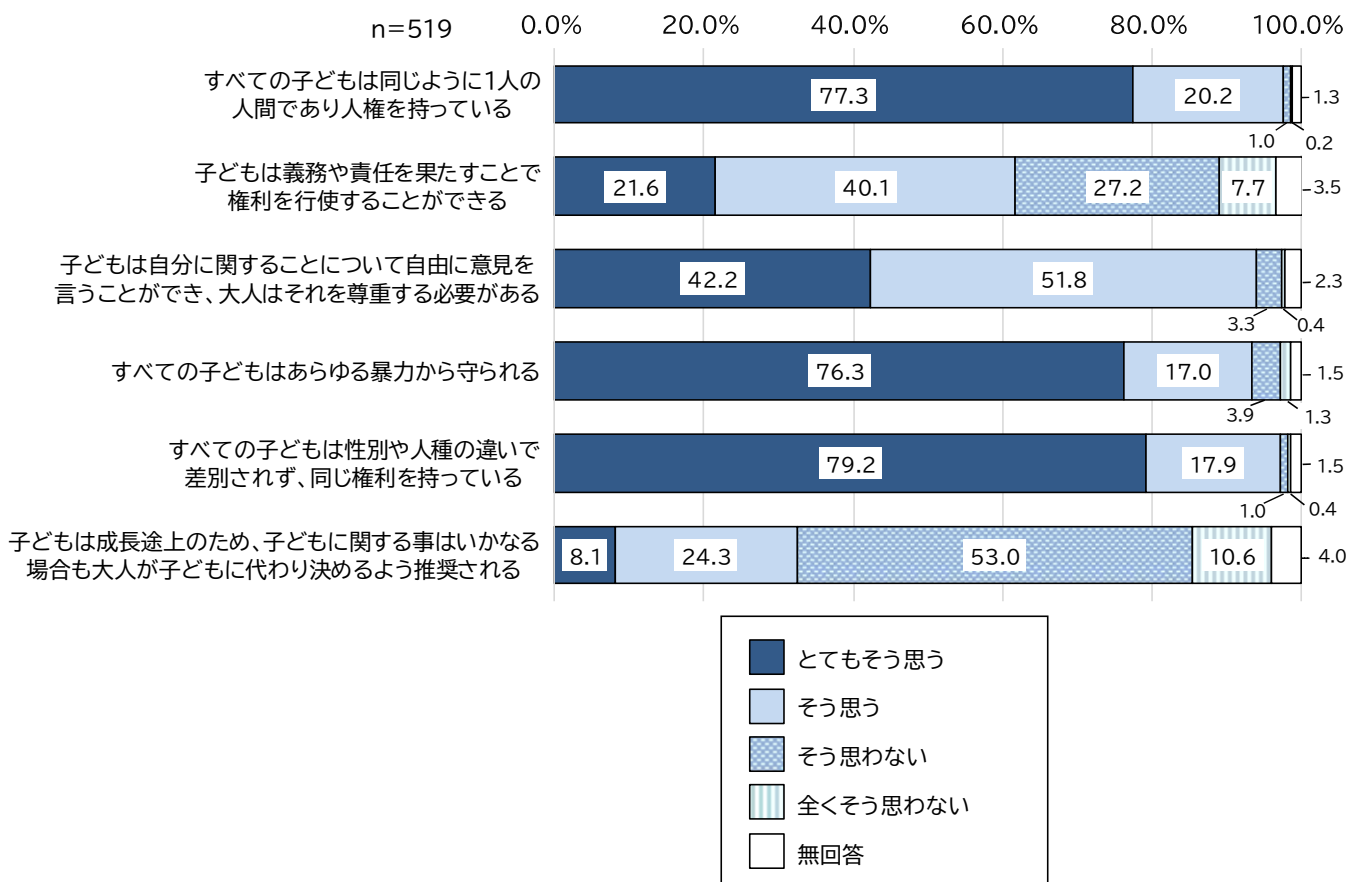
問 22. 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

- 現在の暮らしの状況については、「ふつう」との回答が52.2%と最も多く、次いで、「やや苦しい」(29.1%)、「大変苦しい」(8.7%)などの順となっている。



問 23. 子どもの権利に関連して、あなたの意見について最も当てはまるものをお選びください。
(それぞれ1つに○)

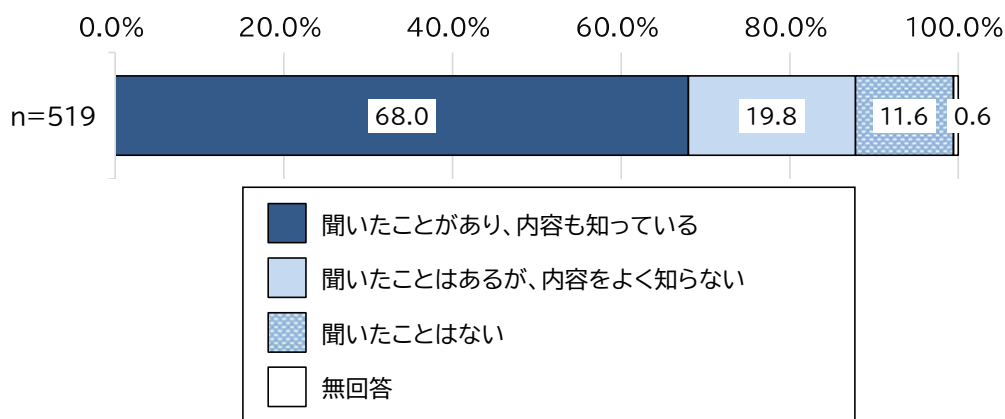
- 子どもの権利に対する意見について、「すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている」では、「とてもそう思う」との回答が77.3%となっている。
- 「子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる」では、「とてもそう思う」との回答が21.6%となっている。
- 「子どもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する必要がある」では、「とてもそう思う」との回答が42.2%となっている。
- 「すべての子どもはあらゆる暴力から守られる」では、「とてもそう思う」との回答が76.3%となっている。
- 「すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている」では、「とてもそう思う」との回答が79.2%となっている。
- 「子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めるよう推奨される」では、「そう思わない」と「全くそう思わない」の回答が63.6%となっている。



問 24. あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか。(1つに○)

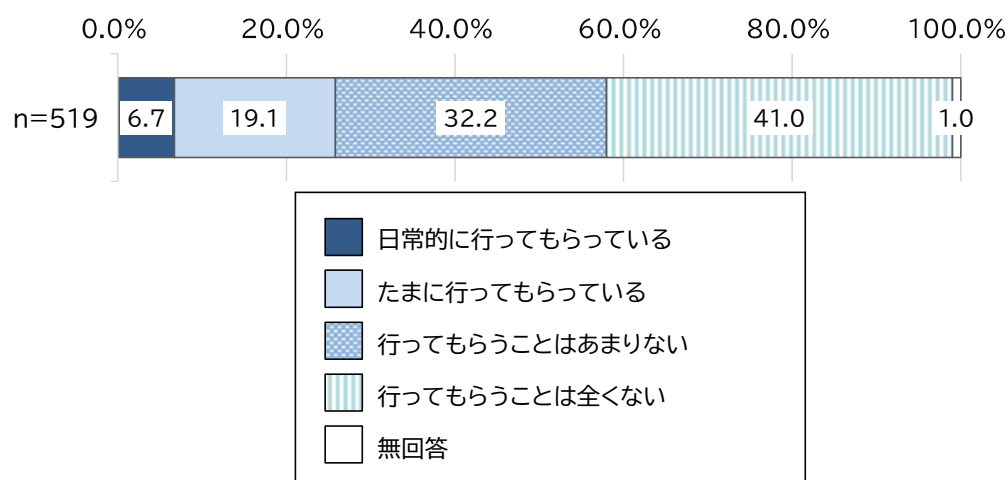
※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」と定義されます。

- 「ヤングケアラー」の認知については、「聞いたことがあり、内容も知っている」との回答が 68.0%、「聞いたことはあるが、内容をよく知らない」との回答が 19.8%、「聞いたことはない」との回答が 11.6%となっている。



問 25. あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話をお子さん（あて名のお子さんの兄弟姉妹も含みます）に行ってもらっていますか。(1つに○)

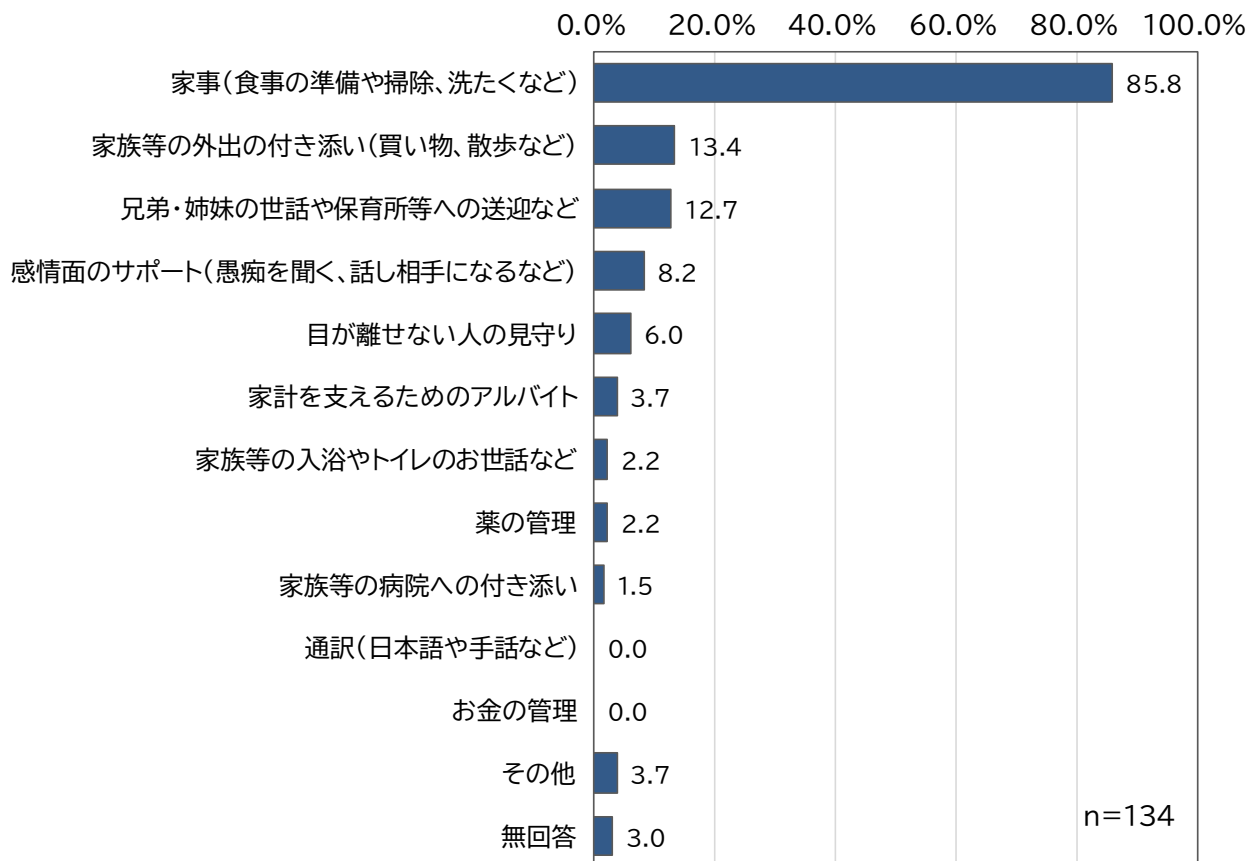
- 子どもに家事や家族のお世話を行ってもらっているかについては、「行ってもらうことは全くない」との回答が 41.0%と最も高く、次いで「行ってもらうことはあまりない」(32.2%)、「たまに行ってもらっている」(19.1%)などの順となっている。



問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 25-1. どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 家事や世話の内容については、「家事（食事の準備や掃除、洗たくなど）」との回答が 85.8%と最も高く、次いで「家族等の外出の付き添い（買い物、散歩など）」（13.4%）、「兄弟・姉妹の世話や保育所等への送迎など」（12.7%）などの順となっている。

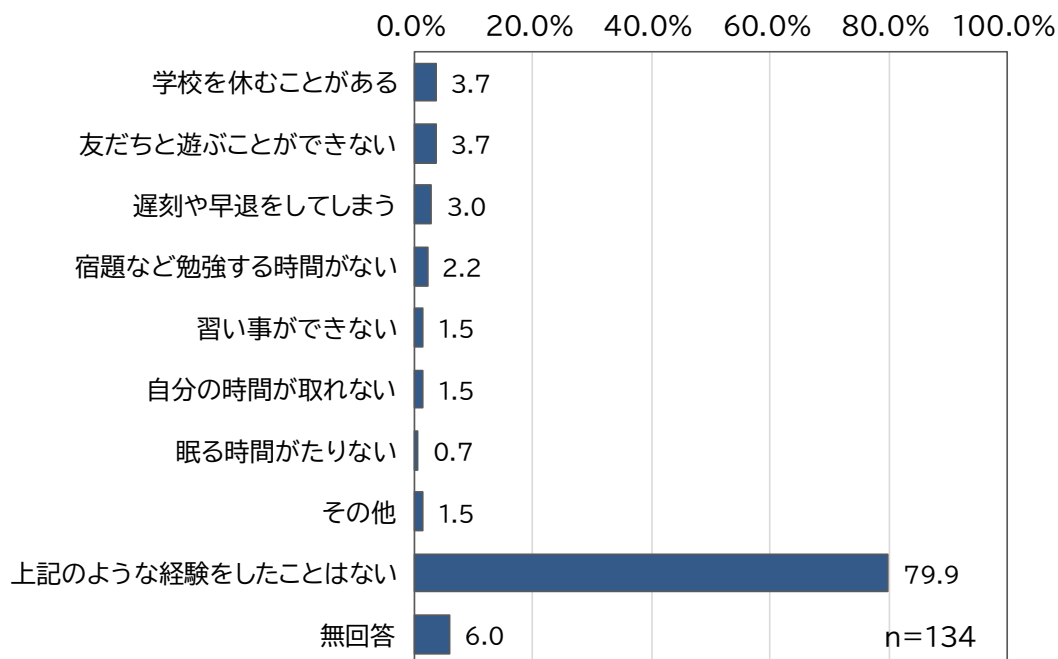


問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 25-2. お世話をしている子どもは、下記のような経験をしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

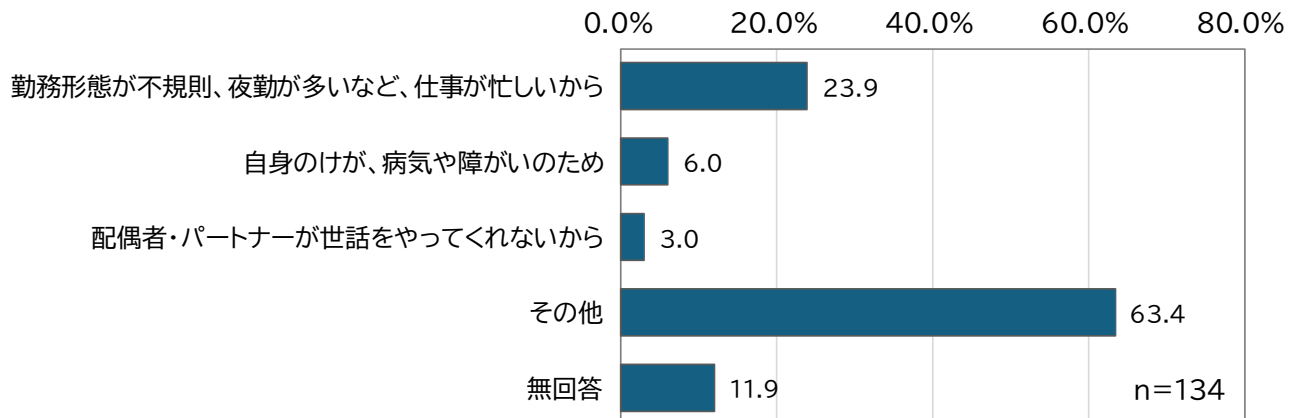
- お世話をしている子どもの経験内容については、「上記のような経験をしたことはない」との回答が 79.9%と最も高く、次いで「学校を休むことがある」「友だちと遊ぶことができない」(3.7%)、「遅刻や早退をしてしまう」(3.0%)などの順となっている。



問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問 25-3. 子どもに家事や家族の世話を行ってもらう理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 子どもに家事や家族のお世話を行ってもらう理由については、「勤務形態が不規則、夜勤が多いなど、仕事が忙しいから」との回答が 23.9%、「自身のけが、病気が障がいのため」との回答が 6.0%、「配偶者・パートナーが世話をやってくれないから」との回答が 3.0%となっている。



その他 自由回答（一部抜粋）

□教育・自立のため（31 件）

- ・少しずつ手伝ってもらいながら、将来自分で家事ができるようになるため
- ・お手伝いの1つとして、家族の一員として、できることを協力してするという教育方針です。

□お手伝いとして（25 件）

- ・家族で役割分担して家のことを行うのは助け合い、手伝いの一貫
- ・お手伝いとしてしてもらう事がある

□本人の希望（4 件）

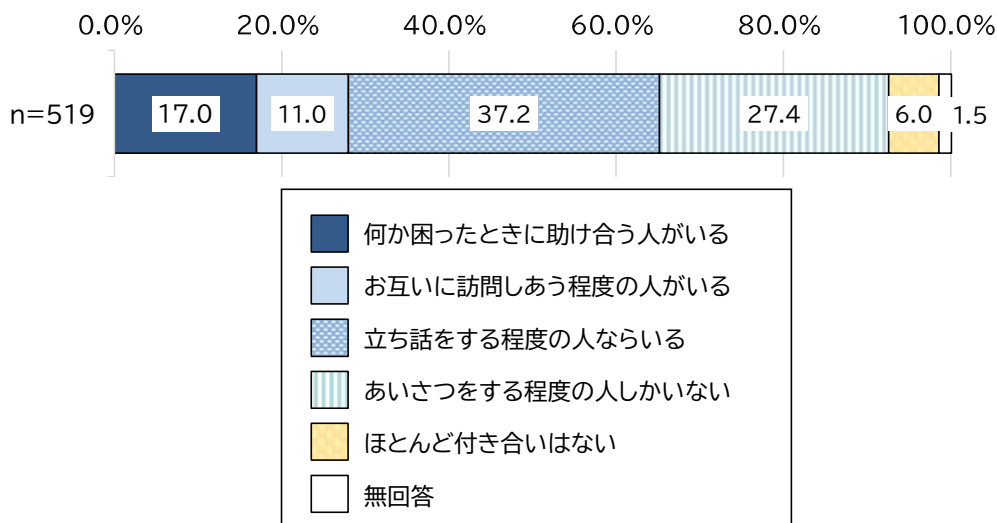
- ・率先してやりたいと言うため。
- ・料理に興味を持っている為

□手が離せない時など（3 件）

- ・こどもの送迎で、家事時間が少ないから
- ・用事でどうしても家をあける時

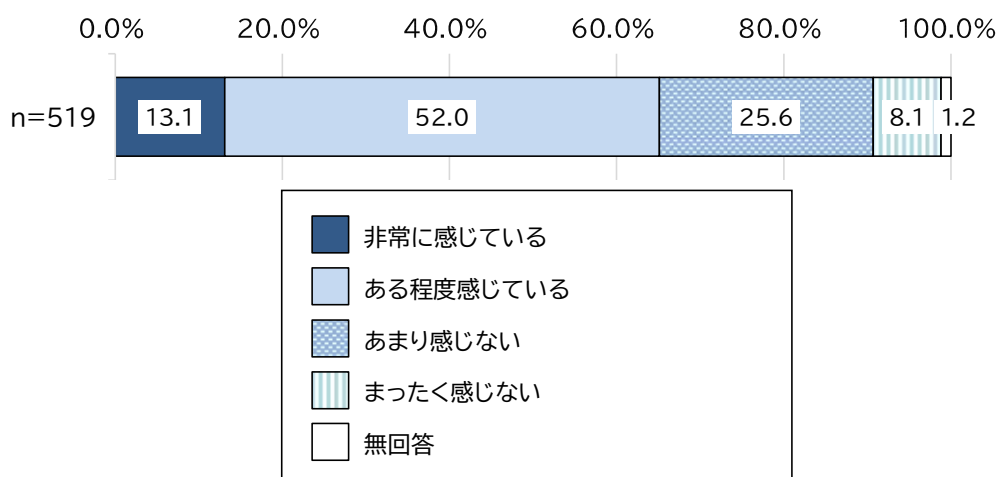
問 26. お子さんのご家族は、ご近所の人とどの程度付き合いがありますか。(1つに○)

- 近所の人との付き合いの程度については、「立ち話をする程度の人ならいる」との回答が 37.2%と最も高く、次いで「あいさつをする程度の人しかいない」(27.4%)、「何か困ったときに助け合う人がある」(17.0%)などの順となっている。



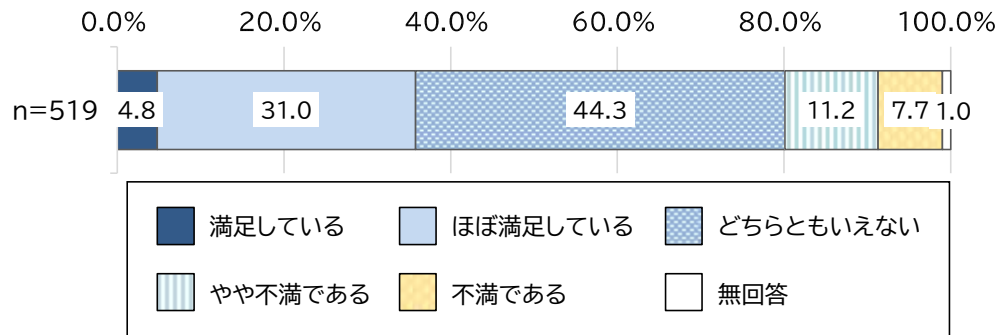
問 27. 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(1つに○)

- 自身の子育てが、地域や社会に支えられていると感じるかについては、「ある程度感じている」との回答が 52.0%と最も多く、次いで、「あまり感じない」(25.6%)、「非常に感じている」(13.1%)などの順となっている。



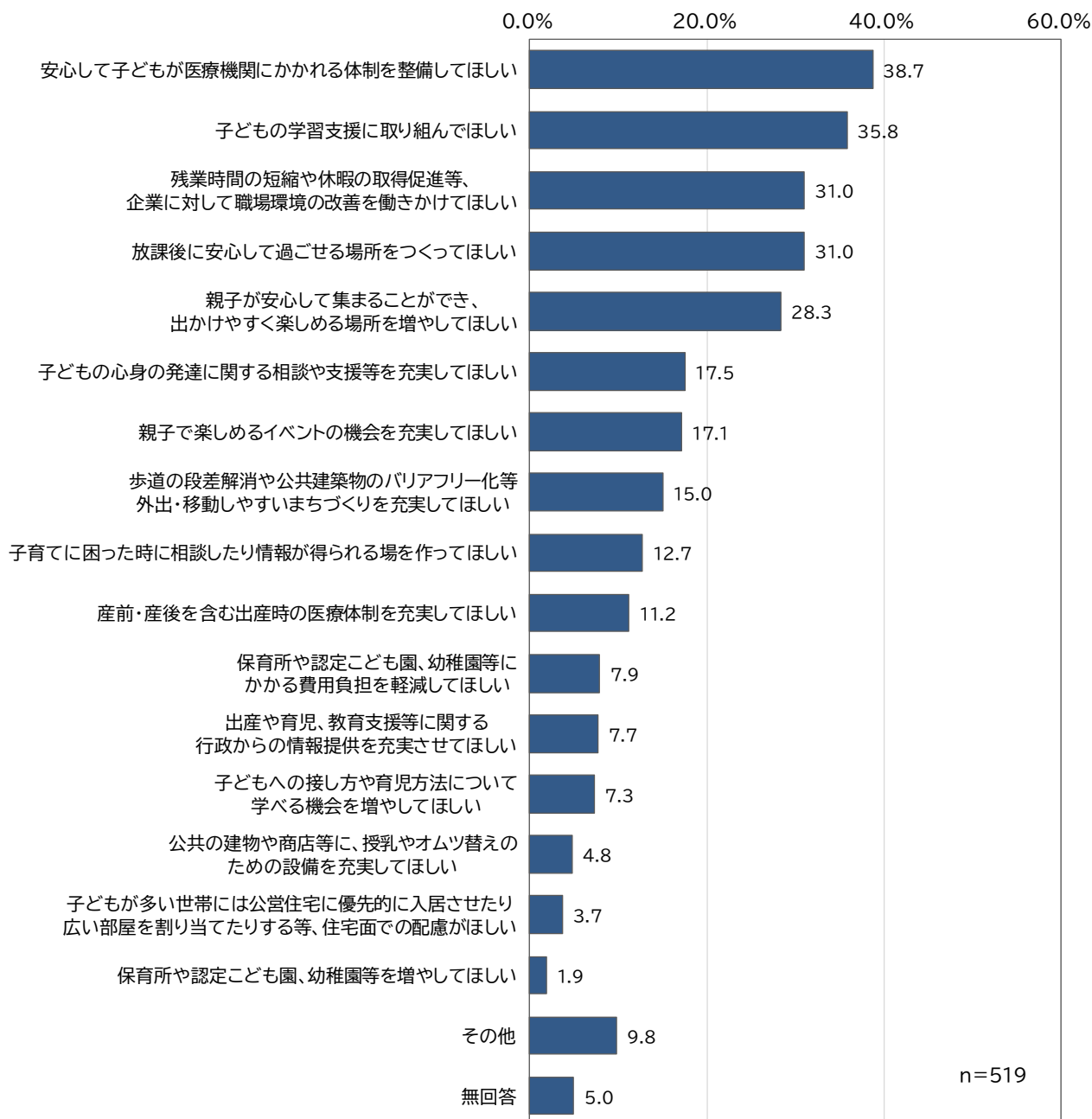
問 28. あなたは、三次市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

- 三次市の子育て環境や支援に対する満足度については、「どちらともいえない」との回答が44.3%と最も多く、次いで、「ほぼ満足している」(31.0%)、「やや不満である」(11.2%)となっている。



問 29. 三次市のこれからの子育て支援サービス等について、特に充実させてほしいと思うことは何ですか。（5つまで○）

- 三次市の子育て支援サービスなどで充実させてほしいことについては、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」との回答が 38.7%と最も高く、次いで「子どもの学習支援に取り組んでほしい」（35.8%）、「残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」「放課後に安心して過ごせる場所をつくってほしい」（31.0%）などの順となっている。



Ⅲ. 調査票

1 就学前児童保護者票

三次市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 就学前児童保護者用 —

《アンケートご協力についてのお願い》

市民の皆様には、日頃より市政の推進に対しご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、令和2年度を初年度とする『第2期三次市子ども・子育て支援事業計画』に基づき、子育て支援のためのさまざまな施策を実施しておりますが、本計画が令和6年度（2024年度）をもって終了することから、新しい子育て支援事業計画として『こども計画』策定に取り組んでいるところです。つきましては、本計画策定に向けて、市民の皆様の子育て支援等に関する生活実態やご要望・ご意見等を把握するため、子ども・子育て支援等に関するアンケート調査を実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの就学前のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、三次市や国・県の子ども・子育て支援施策の基礎資料として利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ございません。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容（施設や事業の利用状況・利用希望等）が、実際の施設や事業の利用の可否等に影響することはありません。将来の子どもたちや子育てのことを考えてご記入ください。

令和6年10月
三 次 市

※ご記入にあたってのお願い

- ① 特に指定している場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話等を主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。なお、ご回答は10月1日現在の状況でお答えください。
- ④ 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
- ⑤ 設問によっては、国の統一的な選択肢があり、三次市で提供していないサービス等が含まれています。ご了承ください。
- ⑥ “○”をつける数については、“（1つに○）”、“（あてはまるものすべてに○）”等の案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。
- ⑦ ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

10月20日（日）までにポストにご投函ください。

※また本調査はインターネット（スマホ・PC）でも回答可能です。詳細は次ページをご確認ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

三次市 子育て支援部 保育課
〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号
電話：0824-62-6147（受付時間：平日 8:30～17:15）
E-mail:hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

【回答方法について】

■《郵送》または《インターネット》のいずれかをお選びください。

郵送回答

アンケート用紙に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。

インターネット回答

パソコン、スマホ、タブレット端末などを使って、下記のURL 検索または、2次元コードを読み取り、回答ページにアクセスしてください。

URL 《 <https://src.webcas.net/form/pub/src1/342092nm> 》

2次元コード：



10月20日(日)までにご回答ください。

※インターネットで回答された場合は、紙での返送は不要です。

あて名のお子さんご家族についてお伺いします。

問 1～問 8 はすべての方にお伺いします。

問1. お住まいの地区を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 三次 | 2. 河内 | 3. 和田 | 4. 川西 |
| 5. 田幸 | 6. 神杉 | 7. 酒屋 | 8. 青河 |
| 9. 川地 | 10. 栗屋 | 11. 十日市 | 12. 八次 |
| 13. 君田 | 14. 布野 | 15. 作木 | 16. 吉舎 |
| 17. 三良坂 | 18. 三和 | 19. 甲奴 | |

問2. あて名のお子さんの生年月をお聞きます。

平成・令和（ ）年（ ）月生まれ

問3. あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、2人以上おられる場合、末子の生年月をお答えください。

お子さんの人数（ ）人 末子の生年月 平成・令和（ ）年（ ）月生

問4. あなたは、あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70歳以上 | | |

問6. あなたに配偶者はおられますか。(1つに○)

1. いる 2. いない

問7. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(1つに○)

※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

- | | | |
|----------|------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問8. あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ 問9 へ | } 問 8-1 へ |
|--|-----------|

問 8 で「1」から「4」に○をした方にお伺いします。

問 8-1. 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっていることについてご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 不在時の見守り
2. 食事の用意
3. 金銭的な援助
4. 食料品や衣類などの物品の援助
5. 保育園・認定こども園・幼稚園・学校などの送り迎え
6. 習い事などの送り迎え
7. 宿題の面倒をみてもらう
8. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問9. 現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。

(①母親、②父親それぞれあてはまる欄に○、選択肢によっては日数や時間等も回答)

※母親、父親両方とも、問9の枝問までお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。⇒ 問10へ

※フルタイムとは、常勤・非常勤に関わらず週5日程度かつ1日8時間程度の就労のことです。

※パート・アルバイト等とは、フルタイム以外の就労のことです。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

記入例		①母親	②父親
	1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ	○	○
	◆ 1週当たりの就労日数は何日ですか。	5日/週	5日/週
	◆ 1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	7時間/日	8時間/日
	◆ 家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	8時	7時
	◆ 帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	18時	20時

	①母親	②父親
1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ		
◆ 1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆ 1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆ 家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆ 帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問10へ		
◆ 1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆ 1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆ 家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆ 帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
3. パート・アルバイト等で就労している ⇒ 問9-1へ		
◆ 1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆ 1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆ 家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆ 帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問9-1へ		
◆ 1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆ 1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆ 家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆ 帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問9-2へ		
6. これまでに就労したことがない ⇒ 問9-2へ		

問 9 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。**問9-1.** フルタイムへの転換希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		

問 9 で「5」または「6」に○をした方にお伺いします。**問9-2.** 今後の就労希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※「2. 1 年より先、子どもが～」を選択した場合、対象のお子さんの具体的な年齢を()内にお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない) ⇒ 問 10 へ		
2. 1 年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい ⇒ 問 9-3 へ		
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問 9-3 へ		

問 9-2 で「2」または「3」に○をした方にお伺いします。**問9-3.** 就労希望の形態はどのようなものですか。

(①母親、②父親ごと1つに○、選択肢によっては日数等も回答)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※時間については、30 分未満は切り捨て、30 分以上は切り上げてお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイム		
2. パート・アルバイト等		
◆希望する就労日数は1週あたり何日ですか。	日/週	日/週
◆希望する就労時間は1日あたり何時間ですか。	時間/日	時間/日

あて名のお子さんの平日の定期的な保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスの利用状況についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問10. あて名のお子さんは現在、保育所や認定こども園、幼稚園等の「定期的なサービス」を利用していますか。

(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問10-1～3へ 2. 利用していない ⇒ 問10-4へ

問10で「1」に○をした方にお伺いします。

問10-1. あて名のお子さんは、平日どのようなサービスを利用していますか。年間を通じて定期的に利用しているサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で県の認可を受けた施設。公立・私立保育所)
4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設
(市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの。専法寺保育園、あおぞら ひよこ園)
6. 家庭的保育(保育ママ) ※現在、三次市にはありません。
(保育者の家庭等で子どもを保育するサービス)
7. 事業所内保育施設
(企業や病院が主に従業員用に運営する施設。三次あゆみ保育園、きらきら保育所)
8. 自治体の認証・認定保育施設 ※現在、三次市にはありません。
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
(認可保育所以外の子どもを保育する施設。青空保育園、ベビーハウスすみれ等)
10. 居宅訪問型保育 ※現在、三次市にはありません。
(保育者が子どもの家庭で保育するサービス)
11. 子育てサポート事業
(「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービス)
12. その他 ()

問10-2. 問 10-1 で選択したサービスごとに、現在の利用状況と、希望する利用日数等を具体的に教えてください。※利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

事業番号	利用日数・利用時間・利用時間帯
【記入例】 3.認可 保育所	現在：1 週あたり[5]日 1 日あたり[1][0]時間 ([8]時[0]分 ～ [1][8]時[0]分)
	希望：1 週あたり[5]日 1 日あたり[1][2]時間 ([7]時[0]分 ～ [1][9]時[0]分)
	現在：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)
	希望：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)
	現在：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)
	希望：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)
	現在：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)
	希望：1 週あたり[]日 1 日あたり[][]時間 ([][]時[][]分 ～ [][]時[][]分)

問10-3. 問 10-1 で選択したサービスのうち、主に利用しているサービスの実施場所はどこですか。(1つに○)

- | | |
|---------|-------------|
| 1. 三次市内 | 2. 他の市町 () |
|---------|-------------|

問 10 で「2」に○をした方にお伺いします。

問10-4. 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 利用したいが、保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスに空きがない
4. 利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない
5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
6. 利用したいが、サービスの利用要件(就労要件等)に当てはまらない
7. 申込みをしているが利用できない
8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 () |
|---|

あて名のお子さんが病気の際の対応についてお伺いします。

平日の定期的な保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスを利用している方(問 10 で「1」に○をした方)にお伺いします。利用していない方(問 10 で「2」に○をした方)は、問 12 へお進みください。

問11. この9月までの1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育所等が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問11-1へ 2. なかった ⇒ 問12へ

問 11 で「1」に○をした方にお伺いします。

➡ **問11-1.** この9月までの1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)
※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- | | | | |
|--------------------------------|------------|---|-----------------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | () 日 | } | 問 11-2 へ |
| 2. 母親が仕事を休んだ | () 日 | | |
| | | | |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 | } | 問 12 へ |
| 4. 就労していない保護者が子どもをみた | () 日 | | |
| 5. 病児・病後児保育を利用した※1 | () 日 | | |
| 6. ベビーシッターを利用した | () 日 | | |
| 7. 子育てサポート事業を利用した※2 | () 日 | | |
| ※現在、三次市では病気の際の利用はできません。 | | | |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 | } | |
| 9. その他 () | () 日 | | |

※1 「5」の病児・病後児保育とは、乳幼児や児童が病気または病気回復期にあり、集団保育や家庭における保育が困難な場合に、一時的に児童等の保育を行うものです。
小学校6年生まで利用できます。

一定の利用料がかかり、利用する前に市内小児科医等の受診が必要となります。

※2 「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービスです。

問 11-1 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問11-2. その際、できれば病児・病後児保育を利用したいと思いましたか。(1つに○)
また、施設を利用したいと思った日数をお答えください。

1. できれば利用したかった () 日
2. 利用したいとは思わなかった

あて名のお子さんについて、平日の定期的な保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスの利用希望をお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問12. 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスとして、今後「定期的に」利用したいと考えるサービスをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

また、選択したサービスについて、利用したい場所もそれぞれお答えください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用したいサービス	利用したい場所
1. 幼稚園(私立) (学校法人等が設置している私立幼稚園・通常の就園時間の利用)	1. 三次市内 2. 他の市町
2. 幼稚園(公立) ※現在、三次市にはありません。 (市が設置している公立幼稚園・通常の就園時間の利用)	1. 三次市内 2. 他の市町
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	1. 三次市内 2. 他の市町
4. 認可保育所(私立) (社会福祉法人等が設置している私立保育園)	1. 三次市内 2. 他の市町
5. 認可保育所(公立) (市が設置している公立保育所) (民間委託を含みます)	1. 三次市内 2. 他の市町
6. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1. 三次市内 2. 他の市町
7. 小規模な保育施設 (市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)	1. 三次市内 2. 他の市町
8. 家庭的保育(保育ママ) ※現在、三次市にはありません。 (保育者の家庭等で子どもを保育するサービス)	1. 三次市内 2. 他の市町
9. 事業所内保育施設 (企業や病院が主に従業員用に運営する施設)	1. 三次市内 2. 他の市町
10. 自治体の認証・認定保育施設 ※現在、三次市にはありません (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	1. 三次市内 2. 他の市町
11. その他の認可外の保育施設 (認可保育所以外の子どもを保育する施設)	1. 三次市内 2. 他の市町
12. 居宅訪問型保育 ※現在、三次市にはありません。 (保育者が子どもの家庭で保育するサービス)	1. 三次市内 2. 他の市町
13. 子育てサポート事業 (「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービス)	1. 三次市内 2. 他の市町
14. その他()	1. 三次市内 2. 他の市町

問12で「1」～「3」のいずれかに○をし、かつ「4」～「13」にも○をした方にお伺いします。

問12-1. 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

1. はい

2. いいえ

すべての方にお伺いします。

問12-2. あて名のお子さんが利用する施設を選ぶ際に、重視したいことは何ですか。

(3つまで○)

1. 保育所・認定こども園・幼稚園等の方針や内容
2. 施設環境（設備、園庭等）
3. 職員（教諭、保育士等）の対応の良さ
4. 評判・口コミ
5. 通勤・送迎の便の良さ
6. 自宅からの距離
7. 給食の有無やメニュー
8. 利用料その他の費用
9. 保育時間の長さ
10. 土曜日・日曜日・祝日、夏休み・冬休み等の長期休暇期間の利用が可能
11. 公立の施設であること
12. 私立の施設であること
13. 送迎バス等があること
14. 利用する子どもの数の多さ
15. 利用する子どもの数の少なさ
16. その他（

**あて名のお子さんの土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み等の
長期休暇中の「定期的」な保育所・認定こども園・幼稚園等の
サービスの利用希望についてお伺いします。**

すべての方にお伺いします。

問13. あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的なサービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれの中から該当する番号に○をつけてください。

（1つに○）

※保育所・認定こども園・幼稚園等のサービスとは、保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設等のサービスを指します。（親族・知人による預かりは含みません。）

※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回利用したい

希望する
利用時間帯

--	--

時

--	--

分

から

--	--

時

--	--

分まで

（2）日曜日・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回利用したい

希望する
利用時間帯

--	--

時

--	--

分

から

--	--

時

--	--

分まで

現在、幼稚園を利用している方にお伺いします。利用していない方は、問 15 にお進みください。

問14. あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期休暇期間中の預かり保育の利用希望はありますか。該当する番号に○をつけてください。（1つに○）

※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

※預かり保育には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

希望する
利用時間帯

--	--

時

--	--

分

から

--	--

時

--	--

分まで

あて名のお子さんの不定期の保育所や認定こども園、幼稚園等のサービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問15. あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)もお答えください。

1. 一時預かり () 日
(保育所で一時的に子どもを保育するサービス)
2. 幼稚園の預かり保育 () 日
(通常の就園時間を延長して預かる事業[不定期の利用のみ])
3. 子育てサポート事業 () 日
(「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービス)
4. トワイライトステイ(子育て短期支援事業) () 日
(児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かるサービス)
※現在、三次市では実施していません。
5. ベビーシッター () 日
6. その他 () () 日
7. 利用していない

すべての方にお伺いします。

問16. あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい 15 日のようなサービスを利用する必要があると思いますか。該当する番号に○をつけ、必要な日数もお答えください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	() 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	() 日
③ 不定期の就労	() 日
④ その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない	

すべての方にお伺いします。

問17. お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ※)の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を()内に数字でご記入ください。)

なお事業の利用に当たっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 泊
① 冠婚葬祭	() 泊
② 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
③ 保護者や家族の病気	() 泊
④ その他 ()	() 泊
2. 利用する必要はない	

※ショートステイとは、児童養護施設等で、泊りがけで子どもを預かる事業です。

あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について お伺いします。

あて名のお子さんの年齢が5歳以上(平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ)の方にお伺いします。該当しない方は、問21へお進みください。

問18. あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)併せて、週あたりの日数を数字でご記入ください。

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

※時刻については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

【放課後児童クラブとは】

保護者が就労等により昼間家庭にいない留守家庭児童を対象に、子どもの健全育成を図るため、放課後の生活の場を提供するサービスです。利用には、一定の利用者負担が発生します。

【放課後子ども教室とは】

放課後や週末等に、子どもたちの居場所を設けたり、地域の方々の協力を得て、学習や文化活動、地域住民との交流活動等を行うサービスです。利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | |
|------------------|--------------|------------------|
| 1. 自宅 | 週()日くらい | |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 週()日くらい | |
| 3. 習い事 | 週()日くらい | |
| 4. 放課後児童クラブ | 週()日くらい | ⇒下校時から()時まで |
| 5. 放課後子ども教室 | 週()日くらい | |
| 6. 子育てサポート事業 | 週()日くらい | |
| 7. その他(図書館等公共施設) | 週()日くらい | |

あて名のお子さんの年齢が5歳以上(平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ)の方にお伺いします。該当しない方は、問21へお進みください。

問19. あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)併せて、週あたりの日数を数字でご記入ください。

※放課後児童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。

※時刻については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

※かなり先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | | |
|------------------|--------------|------------------|
| 1. 自宅 | 週()日くらい | |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 週()日くらい | |
| 3. 習い事 | 週()日くらい | |
| 4. 放課後児童クラブ | 週()日くらい | ⇒下校時から()時まで |
| 5. 放課後子ども教室 | 週()日くらい | |
| 6. 子育てサポート事業 | 週()日くらい | |
| 7. その他(図書館等公共施設) | 週()日くらい | |

問 18 または問 19 で「4」に○をした方にお伺いします。該当しない方は、問 21 へお進みください。

問20. あて名のお子さんについて、土曜日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(1つに○)

※希望する利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

1. 利用する必要はない	
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	

希望する 利用時間帯		時		分	から		時		分	まで
---------------	----------------------	---	----------------------	---	----	----------------------	---	----------------------	---	----

問20-1. あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期休暇期間に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)

1. 利用する必要はない	
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	

希望する 利用時間帯		時		分	から		時		分	まで
---------------	----------------------	---	----------------------	---	----	----------------------	---	----------------------	---	----

問 22 で「1」に○をした方にお伺いします。

問22-1. 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)

※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問22-2. 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

② 母親	③ 父親
実際の取得期間 () 歳 () か月 希 望 () 歳 () か月	実際の取得期間 () 歳 () か月 希 望 () 歳 () か月

問 22-2 で実際の復帰と希望が異なる方にお伺いします。

問22-3. 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 希望より早く復帰した方(あてはまるものすべてに○)

①母親	②父親
1. 希望する保育所等に入園するため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ()	1. 希望する保育所等に入園するため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ()

(2) 希望より遅く復帰した方(あてはまるものすべてに○)

①母親	②父親
1. 希望する保育所等に入れなかったため 2. 自分や子ども等の体調が悪くなったため 3. 家族や配偶者の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため 6. その他 ()	1. 希望する保育所等に入れなかったため 2. 自分や子ども等の体調が悪くなったため 3. 家族や配偶者の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみってくれる人がいなかったため 6. その他 ()

問 22 で「2」に○をした方にお伺いします。

問22-4. お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育所等があってもなくても1歳になるまでに復帰しますか。(1つに○)

①母親	②父親
1. 必ず利用できる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 必ず利用できる保育所等があってもなくても1歳になるまで育児休業を取得したい 3. 必ず利用できる保育所等があってもなくても1歳になるまでに復帰したい	1. 必ず利用できる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 必ず利用できる保育所等があってもなくても1歳になるまで育児休業を取得したい 3. 必ず利用できる保育所等があってもなくても1歳になるまでに復帰したい

あて名のお子さんの子育て支援施設の利用状況についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問23. あて名のおさんは現在、地域子育て支援センターを利用していますか。(1つに○)
利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)をお答えください。

1. 地域子育て支援センターを利用している	◆1 か月あたりの利用回数	回/月
2. 利用していない		

問23で「1」に○をした方にお伺いします。

→ **問23-1.** 地域子育て支援センターを利用する理由はどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 保育所や認定こども園、幼稚園等に通っていないため
2. 他の子育て親子と交流したいから
3. 子育てイベントに参加するため
4. 自宅から近いから
5. 子育てに不安や負担を感じているから
6. 子どもを遊ばせることができるから
7. 子育てに関する相談をするため
8. その他 ()
9. 特に理由はない

すべての方にお伺いします。

問24. 地域子育て支援センターについて、現在は利用していないができれば今後利用したい、あるいは利用頻度を増やしたいと思いませんか。(1つに○)
また、希望するおおよその利用回数(頻度)をお答えください。

1. 利用していないが、今後利用したい	◆1 か月あたりの利用回数	回/月
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	◆1 か月あたり、さらに増やしたい回数	回/月
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない		

問25. 令和8年度から「全てのこどもの育ちを応援しこどもの良質な成長環境を整備する」ことを目的に、在宅で子育てをする世帯に、就労要件を問わず月数日、保育施設に通園させることができる制度(仮称:「こども誰でも通園制度」)の開始を予定しています。

※対象児童は6か月～2歳児です。

※利用にあたって就労要件は問われません。

※預かり時間については、1世帯1か月あたりに10時間までが想定されています。

料金については、1時間あたり300円程度を想定しています。

※制度の目的としては、普段保育園等に通っていない子どもに保育士やほかの子どもと触れ合う機会を設けて、良質な成長環境を与えるというものです。

あなたはこの制度を利用してみたいですか。利用したい場合は、1か月に何時間程度利用してみたいかお答えください。(1つに○)

1. 利用したい	
①	1～2 時間
②	3～5 時間
③	6～10 時間
④	11 時間以上
2. 利用する必要はない	

結婚・出産・子育てのことについてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問26. 結婚しやすい環境づくりについて、どのような支援があればいいと思いますか。または、思いましたか。(2つまで○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 共通の趣味等で男女が出会う場の提供 |
| 2. 将来の計画が立てられるような安定した雇用機会の提供 |
| 3. 家庭と仕事の両立に理解のある職場環境の充実 |
| 4. 将来のライフプランに必要な資金を確保するためのセミナー等の開催 |
| 5. 結婚しても女性が働きやすい環境づくり |
| 6. その他 () |

問27. あなたが理想とする子どもは何人(理想の子ども数)ですか。また、現在のお子さんを含め、実際(予定を含む)の子どもの人数は何人ですか。(○は1つずつ)

①理想の子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上
②実際(予定)子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上

問28. 理想の子ども数より実際(予定)子ども数が少ない方にお伺いします。理想の子ども数より少ない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てや教育にかかる経済的負担が大きい
2. 仕事と子育ての両立が難しい
3. 子育てに対する心理的・肉体的負担が重い
4. 年齢的な問題のため
5. 健康的な理由から
6. 自分たちの自由な時間が少なくなる
7. 配偶者・パートナーが子育てに協力的でない
8. 親や親族等から家事・育児の協力が得られない
9. 収入が不安定なため
10. 配偶者・パートナーとの子育て観が合わない
11. 欲しいけれどもできないから
12. その他 ()

問29. 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(1つに○)

1. 非常に不安や負担を感じる
2. どちらかといえば不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担は感じない
4. 全く感じない

問30. 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

(子ども本人に関わること)

1. 病気に関すること
2. 発達・発育に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
5. 子どもの教育に関すること
6. 登園拒否、不登校等について
7. 育児の方法(しつけ等)がよくわからないこと
8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
9. 子どもとの時間を十分にとれないこと
10. 子どもを叱りすぎているような気がする
11. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
12. 特にない
13. その他 ()

(ご自身に関すること)

1. 話し相手や相談相手がいないこと
2. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
3. 仕事と子育ての両立が難しいこと
4. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
5. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
6. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの見る目が気になること
7. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
9. 特になし
10. その他 ()

問31. 身近で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだい等) |
| 3. 隣近所の人、地域の知人 | 4. 友人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所、認定こども園、幼稚園、学校の保護者の仲間 |
| 7. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 | 8. 医師・看護師 |
| 9. 保健師・栄養士 | 10. 母子保健推進員 |
| 11. 市役所 | 12. 民生・児童委員 |
| 13. ネウボラみよし(三次市妊娠・出産・子育て相談支援センター) | 14. 地域子育て支援センター |
| 15. 三次市こども家庭センター | 16. 三次市こども発達支援センター |
| 17. 民間の電話相談 | 18. 広島県北部こども家庭センター |
| 19. 相談相手がいない | 20. インターネットの相談サイト |
| 21. 相談すべきことはない | 22. その他 () |

問32. 三次市では、妊娠・出産・子育てに関する相談や、子どもの自身からの相談、虐待・貧困・ヤングケアラーなど、ご家庭の様々な問題や困りごとに総合的に対応する相談窓口として、「三次市こども家庭センター」を令和6年4月に開設しました。この相談窓口についてご存じですか。(1つに○)

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがあったが、内容は知らない
3. 知らない

問33. 子育て情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 広報みよし | 2. 三次市ホームページ |
| 3. 三次市公式 SNS | 4. 市役所 |
| 5. 地域子育て支援センター | 6. 保健師の訪問 |
| 7. Kids☆めるまが | 8. 電子母子手帳(母子モ) |
| 9. ケーブルテレビ | 10. 保育所・認定こども園・幼稚園・学校 |
| 11. 小児科等の医療機関 | 12. 保護者同士の会話から |
| 13. 地域のコミュニティセンター | 14. その他 () |

問34. 市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談体制を利用しやすいと思いますか。
(1つに○)

1. 利用しやすい
2. どちらかという利用しやすい
3. どちらかという利用しにくい
4. 利用しにくい

問 34 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問34-1. どのような点を利用しにくいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身近に相談できる場所がない
2. どこに相談していいかわからない
3. 相談日や相談時間が限られていて利用できない
4. 相談しにくい雰囲気がある
5. その他 ()

問35. 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

1. 大変ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. ふつう
4. やや苦しい
5. 大変苦しい

問36. 子どもの権利に関連して、あなたの意見について最も当てはまるものをお選びください。
(それぞれ1つに○)

	とても そう思う	そう思う	そう 思わない	全くそう 思わない
1. すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている				
2. 子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる				
3. 子どもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する必要がある				
4. すべての子どもはあらゆる暴力から守られる				
5. すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている				
6. 子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めるよう推奨される				

問37. あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか。(1つに○)

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」と定義されます。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容をよく知らない
3. 聞いたことはない

問38. あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話をお子さん(あて名のお子さんの兄弟姉妹も含みます)に行ってもらっていますか。(1つに○)

1. 日常的に行ってもらっている } 問 38-1~3 へ
2. たまに行ってもらっている
3. 行ってもらうことはあまりない } 問 39 へ
4. 行ってもらうことは全くない

問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

➡ 問38-1. どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家事（食事の準備や掃除、洗たくなど）
2. 兄弟・姉妹の世話や保育所等への送迎など
3. 家族等の入浴やトイレのお世話など
4. 家族等の外出の付き添い（買い物、散歩など）
5. 家族等の病院への付き添い
6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
7. 目が離せない人の見守り
8. 通訳（日本語や手話など）
9. お金の管理
10. 薬の管理
11. 家計を支えるためのアルバイト
12. その他（ ）

問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問38-2. お世話をしている子どもは、下記のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学校を休むことがある
2. 遅刻や早退をしてしまう
3. 宿題など勉強する時間がない
4. 眠る時間がたりない
5. 友だちと遊ぶことができない
6. 習い事ができない
7. 自分の時間が取れない
8. その他 ()
9. 上記のような経験をしたことはない

問 38 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問38-3. 子どもに家事や家族の世話を行ってもらう理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自身のけが、病気や障がいのため
2. 勤務形態が不規則、夜勤が多いなど、仕事が忙しいから
3. 配偶者・パートナーが世話をやってくれないから
4. その他 ()

すべての方にお伺いします。

問39. お子さんのご家族は、ご近所の人との程度付き合いがありますか。(1つに○)

1. 何か困ったときに助け合う人がいる
2. お互いに訪問しあう程度の人がある
3. 立ち話をする程度の人ならいる
4. あいさつをする程度の人しかいない
5. ほとんど付き合いはない

問40. 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(1つに○)

1. 非常に感じている
2. ある程度感じている
3. あまり感じない
4. まったく感じない

問41. あなたは、三次市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である
5. 不満である

問42. 三次市のこれからの子育て支援サービス等について、特に充実させてほしいと思うことは何ですか。(5つまで○)

1. 親子が安心して集まることができ、出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントの機会を充実してほしい
3. 歩道の段差解消や公共建築物のバリアフリー化等外出・移動しやすいまちづくりを充実してほしい
4. 公共の建物や商店等に、授乳やオムツ替えのための設備を充実してほしい
5. 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会を増やしてほしい
6. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作してほしい
7. 保育所や認定こども園、幼稚園等を増やしてほしい
8. 保育所や認定こども園、幼稚園等にかかる費用負担を軽減してほしい
9. 子どもの心身の発達に関する相談や支援等を充実してほしい
10. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
11. 産前・産後を含む出産時の医療体制を充実してほしい
12. 子どもが多い世帯には公営住宅に優先的に入居させたり広い部屋を割り当てたりする等、住宅面での配慮がほしい
13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
14. 出産や育児、教育支援等に関する行政からの情報提供を充実させてほしい
15. 放課後に安心して過ごせる場所をつくってほしい
16. 子どもの学習支援に取り組んでほしい
17. その他（ ）

すべての方にお伺いします。

問43. 三次市の子育て支援策の中で、あなたにとって子どもを産み育てるのに重要と思われること等、ご意見やご感想をご自由にお書きください。

.....

調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、
10月20日(日)までにポストにご投函ください。

2 小学生保護者票

三次市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 小学生保護者用 —

《アンケートご協力についてのお願い》

市民の皆様には、日頃より市政の推進に対しご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、令和2年度を初年度とする『第2期三次市子ども・子育て支援事業計画』に基づき、子育て支援のためのさまざまな施策を実施しておりますが、本計画が令和6年度（2024年度）をもって終了することから、新しい子育て支援事業計画として『こども計画』策定に取り組んでいるところです。つきましては、本計画策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見等を把握するため、子ども・子育て支援等に関するアンケート調査を実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの小学生のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、三次市や国・県の子ども・子育て支援施策の基礎資料として利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ございません。つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容（施設や事業の利用状況・利用希望等）が、実際の施設や事業の利用の可否等に影響することはありません。将来の子どもたちや子育てのことを考えてご記入ください。

令和6年 10月
三 次 市

※ご記入にあたってのお願い

- ① 特に指定している場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- ② アンケートには、お子さんの身の回りの世話等を主にしている保護者の方がご記入ください。
- ③ ご回答は、選択肢に○を付けてお選びいただく場合と、数字等を具体的にご記入いただく場合がございます。なお、ご回答は 10月1日現在の状況でお答えください。
- ④ 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等に従ってお答えください。
- ⑤ 設問によっては、国の統一的な選択肢があり、三次市で提供していないサービス等が含まれています。ご了承ください。
- ⑥ “○”をつける数については、“（1つに○）”、“（あてはまるものすべてに○）”等の案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内にご記入ください。
- ⑦ ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

10月20日（日）までにポストにご投函ください。

※また本調査はインターネット（スマホ・PC）でも回答可能です。詳細は次ページをご確認ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

三次市 子育て支援部 保育課
〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号
電話：0824-62-6147（受付時間：平日 8:30～17:15）
E-mail:hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

【回答方法について】

■《郵送》または《インターネット》のいずれかをお選びください。

郵送回答

アンケート用紙に直接ご記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。

インターネット回答

パソコン、スマホ、タブレット端末などを使って、下記のURL 検索または、2次元コードを読み取り、回答ページにアクセスしてください。

URL 《 <https://src.webcas.net/form/pub/src1/342092ns> 》

2次元コード：



10月20日(日)までにご回答ください。

※インターネットで回答された場合は、紙での返送は不要です。

あて名のお子さんご家族についてお伺いします。

問 1～問 8 はすべての方にお伺いします。

問 1. お住まいの地区を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 三次 | 2. 河内 | 3. 和田 | 4. 川西 |
| 5. 田幸 | 6. 神杉 | 7. 酒屋 | 8. 青河 |
| 9. 川地 | 10. 栗屋 | 11. 十日市 | 12. 八次 |
| 13. 君田 | 14. 布野 | 15. 作木 | 16. 吉舎 |
| 17. 三良坂 | 18. 三和 | 19. 甲奴 | |

問 2. あて名のお子さんの生年月をお聞きます。

平成 () 年 () 月生まれ () 年生

問 3. あて名のお子さんに兄弟姉妹は何人おられますか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。また、2 人以上おられる場合、末子の生年月をお答えください。

お子さんの人数 () 人 末子の生年月 平成・令和 () 年 () 月生

問 4. あなたは、あて名のお子さんからみて、続柄は何ですか。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 5. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70歳以上 | | |

問 6. あなたに配偶者はおられますか。(1つに○)

1. いる 2. いない

問 7. あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。(1つに○)

※続柄はあて名のお子さんからみた関係でお答えください。

- | | | |
|----------|-----------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

問 8. あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ 問 9 へ | } ⇒ 問 8-1 |
|---|-----------|

問 8 で「1」から「4」に○をした方にお伺いします。

問 8-1. 祖父母等の親族、友人・知人にお子さんをみてもらっていることについてご回答ください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 不在時の見守り
2. 食事の用意
3. 金銭的な援助
4. 食料品や衣類などの物品の援助
5. 保育園・認定こども園・幼稚園・学校などの送り迎え
6. 習い事などの送り迎え
7. 宿題の面倒をみてもらう
8. その他 ()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問9. 現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。

(①母親、②父親それぞれあてはまる欄に○、選択肢によっては日数や時間等も回答)

※母親、父親両方とも、問9の枝問までお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※あて名のお子さんが祖父母等に養育されている場合は、記入は不要です。⇒ 問10へ

※フルタイムとは、常勤・非常勤に関わらず週5日程度かつ1日8時間程度の就労のことです。

※パート・アルバイト等とは、フルタイム以外の就労のことです。

※時間については、30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてお答えください。

記入例		①母親	②父親
	1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ	○	○
	◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	5日/週	5日/週
	◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	7時間/日	8時間/日
	◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	8時	7時
	◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	18時	20時

	①母親	②父親
1. フルタイムで就労している ⇒ 問10へ		
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問10へ		
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
3. パート・アルバイト等で就労している ⇒ 問9-1へ		
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である (以下は休業に入る前の状況をお答えください) ⇒ 問9-1へ		
◆1週当たりの就労日数は何日ですか。	日/週	日/週
◆1日当たりの就労時間は何時間ですか。(残業時間を含む)	時間/日	時間/日
◆家を出る時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
◆帰宅時刻は何時ごろですか。(24時間制で)	時	時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問9-2へ		
6. これまでに就労したことがない ⇒ 問9-2へ		

問 9 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。**問9-1.** フルタイムへの転換希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		

問 9 で「5」または「6」に○をした方にお伺いします。**問9-2.** 今後の就労希望はありますか。(①母親、②父親ごと1つに○)

※「2. 1 年より先、子どもが～」を選択した場合、対象のお子さんの具体的な年齢を()内にお答えください。

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

	①母親	②父親
1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない) ⇒ 問 10 へ		
2. 1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい ⇒ 問 9-3 へ		
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒ 問 9-3 へ		

問 9-2 で「2」または「3」に○をした方にお伺いします。**問9-3.** 就労希望の形態はどのようなものですか。

(①母親、②父親ごと1つに○、選択肢によっては日数等も回答)

※ひとり親家庭の場合は①または②のあてはまる方のみお答えください。

※時間については、30 分未満は切り捨て、30 分以上は切り上げてお答えください。

	①母親	②父親
1. フルタイム		
2. パート・アルバイト等		
◆希望する就労日数は1週あたり何日ですか。	日/週	日/週
◆希望する就労時間は1日あたり何時間ですか。	時間/日	時間/日

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問10. あて名のお子さんについて、放課後児童クラブや放課後子ども教室の利用意向についてお伺いします。現在利用中の方もお答えください。（「平日」「土曜日」「夏休み・冬休み等長期休暇期間」のそれぞれ1つに○）

※利用を希望する場合は、何年生まで利用したいですか。また、週（月）あたりの利用日数と平均的な利用時間帯もお答えください。また、利用時間帯は 24 時間制でお答えください。

※これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

放課後児童クラブ ※現在の利用に関わらずお答えください。

（1）平日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆週あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

（2）土曜日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆月あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

（3）夏休み・冬休み等長期休暇期間

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆月あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

放課後子ども教室 ※現在利用中の方のみお答えください。

（1）平日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆週あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

（2）土曜日

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆月あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

（3）夏休み・冬休み等長期休暇期間

1. 利用する必要はない														
2. 利用したい→◆（ ）年生まで利用したい ◆月あたりの利用日数（ ）日 ↓														
希望する 時間帯	□	□	時	□	□	分	から	□	□	時	□	□	分	まで

あて名のお子さんが病気の際の対応について伺います。

すべての方にお伺いします。

問11. この9月までの1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 問11-1へ 2. なかった ⇒ 問12へ

問 11 で「1」に○をした方にお伺いします。

➡問11-1. この9月までの1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

- | | | | |
|---|-----------|---|----------------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | () 日 | } | 問 11-2へ |
| 2. 母親が仕事を休んだ | () 日 | | |
|
 | | | |
| 3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった | () 日 | } | 問 12へ |
| 4. 就労していない保護者が子どもをみた | () 日 | | |
| 5. 病児・病後児保育を利用した※1 | () 日 | | |
| 6. ベビーシッターを利用した | () 日 | | |
| 7. 子育てサポート事業を利用した※2 | () 日 | | |
| ※現在、三次市では病気の際の利用はできません。 | | | |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | () 日 | } | |
| 9. その他 () | () 日 | | |

※1 「5」の病児・病後児保育とは、乳幼児や児童が病気または病気回復期にあり、学校生活や集団生活、家庭における保育が困難な場合に、一時的に児童等の保育を行うものです。小学校 6 年生まで利用できます。一定の利用料がかかります、利用する前に市内小児科医等の受診が必要となります。

※2 「おねがい会員」の子どもを「まかせて会員」が預かるサービスです。

問 11-1 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

➡問11-2. その際、できれば病児・病後児保育を利用したいと思いましたか。(1つに○) また、施設を利用したいと思った日数をお答えください。

1. できれば利用したかった () 日
2. 利用したいとは思わなかった

あて名のお子さんの不定期の子育て支援施設等の利用についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問12. お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ※)の利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を()内に数字でご記入ください。)

なお事業の利用に当たっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 泊
① 冠婚葬祭	() 泊
② 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
③ 保護者や家族の病気	() 泊
④ その他 ()	() 泊
2. 利用する必要はない	

※ショートステイとは、児童養護施設等で、泊りがけで子どもを預かる事業です。

結婚・出産・子育てのことについてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問13. 結婚しやすい環境づくりについて、どのような支援があればいいと思いますか。または、思いましたか。(2つまで○)

1. 共通の趣味等で男女が会える場の提供
2. 将来の計画が立てられるような安定した雇用機会の提供
3. 家庭と仕事の両立に理解のある職場環境の充実
4. 将来のライフプランに必要な資金を確保するためのセミナー等の開催
5. 結婚しても女性が働きやすい環境づくり
6. その他 ()

問14. あなたが理想とする子どもは何人(理想の子ども数)ですか。また、現在のお子さんを含め、実際(予定を含む)の子どもの人数は何人ですか。(○は1つずつ)

①理想の子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上
②実際(予定)子ども数	1人	2人	3人	4人	5人以上

問15. 理想の子ども数より実際(予定)子ども数が少ない方にお伺いします。理想の子ども数より少ない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てや教育にかかる経済的負担が大きい
2. 仕事と子育ての両立が難しい
3. 子育てに対する心理的・肉体的負担が重い
4. 年齢的な問題のため
5. 健康的な理由から
6. 自分たちの自由な時間が少なくなる
7. 配偶者・パートナーが子育てに協力的でない
8. 親や親族等から家事・育児の協力が得られない
9. 収入が不安定なため
10. 配偶者・パートナーとの子育て観が合わない
11. 欲しいけれどもできないから
12. その他 ()

問16. 子育てに関して不安や負担をお感じですか。(1つに○)

1. 非常に不安や負担を感じる
2. どちらかといえば不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担は感じない
4. 全く感じない

問17. 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

(子ども本人に関わること)

1. 病気に関すること
2. 発達・発育に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
5. 子どもの教育に関すること
6. 登園拒否、不登校等について
7. 育児の方法(しつけ等)がよくわからないこと
8. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
9. 子どもとの時間を十分にとれないこと
10. 子どもを叱りすぎているような気がする
11. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
12. 特にな
13. その他()

(ご自身に関すること)

1. 話し相手や相談相手がい
2. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
3. 仕事と子育ての両立が難しい
4. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない
5. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない
6. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの見方が気になる
7. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
8. 子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない
9. 特にな
10. その他()

問18. 身近で、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、きょうだい等) |
| 3. 隣近所の人、地域の知人 | 4. 友人 |
| 5. 職場の人 | 6. 保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間 |
| 7. 学校の先生、スクールカウンセラー | 8. 医師・看護師 |
| 9. 保健師・栄養士 | 10. 母子保健推進員 |
| 11. 市役所 | 12. 民生・児童委員 |
| 13. ネウボラみよし(三次市妊娠・出産・子育て相談支援センター) | 14. 地域子育て支援センター |
| 15. 三次市こども家庭センター | 16. 三次市こども発達支援センター |
| 17. 民間の電話相談 | 18. 広島県北部こども家庭センター |
| 19. 相談相手がい | 20. インターネットの相談サイト |
| 21. 相談すべきことはない | 22. その他() |

問19. 三次市では、妊娠・出産・子育てに関する相談や、子どもの自身からの相談、虐待・貧困・ヤングケアラーなど、ご家庭の様々な問題や困りごとに総合的に対応する相談窓口として、「三次市こども家庭センター」を令和6年4月に開設しました。この相談窓口についてご存じですか。
(1つに○)

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがあったが、内容は知らない
3. 知らない

問20. 子育て情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. 広報みよし | 2. 三次市ホームページ |
| 3. 三次市公式 SNS | 4. 市役所 |
| 5. 地域子育て支援センター | 6. 保健師の訪問 |
| 7. Kids☆めるまが | 8. 電子母子手帳（母子モ） |
| 9. ケーブルテレビ | 10. 保育所・認定こども園・幼稚園・学校 |
| 11. 小児科等の医療機関 | 12. 保護者同士の会話から |
| 13. 地域のコミュニティセンター | 14. その他（ ） |

問21. 市や県の相談機関などの公的相談窓口、電話相談などの相談体制を利用しやすいと思いますか。
(1つに○)

1. 利用しやすい
2. どちらかという利用しやすい
3. どちらかという利用しにくい
4. 利用しにくい

問 21 で「3」または「4」に○をした方にお伺いします。

問21-1. どのような点を利用しにくいと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身近に相談できる場所がない
2. どこに相談していいかわからない
3. 相談日や相談時間が限られていて利用できない
4. 相談しにくい雰囲気がある
5. その他（ ）

問22. 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問23. 子どもの権利に関連して、あなたの意見について最も当てはまるものをお選びください。
(それぞれ1つに○)

	とても そう思う	そう思う	そう 思わない	全くそう 思わない
1. すべての子どもは同じように1人の人間であり人権を持っている				
2. 子どもは義務や責任を果たすことで権利を行使することができる				
3. 子どもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する必要がある				
4. すべての子どもはあらゆる暴力から守られる				
5. すべての子どもは性別や人種の違いで差別されず、同じ権利を持っている				
6. 子どもは成長途上のため、子どもに関する事はいかなる場合も大人が子どもに代わり決めるよう推奨される				

問24. あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありますか。(1つに○)

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」と定義されます。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容をよく知らない
3. 聞いたことはない

問25. あなたは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話をお子さん(あて名のお子さんの兄弟姉妹も含みます)に行ってもらっていますか。(1つに○)

1. 日常的に行ってもらっている } 問 25-1~3 へ
2. たまに行ってもらっている
3. 行ってもらうことはあまりない } 問 26 へ
4. 行ってもらうことは全くない

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-1. どのような家事や世話を子どもに行ってもらっていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家事（食事の準備や掃除、洗たくなど）
2. 兄弟・姉妹の世話や保育所等への送迎など
3. 家族等の入浴やトイレのお世話など
4. 家族等の外出の付き添い（買い物、散歩など）
5. 家族等の病院への付き添い
6. 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
7. 目が離せない人の見守り
8. 通訳（日本語や手話など）
9. お金の管理
10. 薬の管理
11. 家計を支えるためのアルバイト
12. その他（ ）

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-2. お世話をしている子どもは、下記のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学校を休むことがある
2. 遅刻や早退をしてしまう
3. 宿題など勉強する時間がない
4. 眠る時間がたりない
5. 友だちと遊ぶことができない
6. 習い事ができない
7. 自分の時間が取れない
8. その他（ ）
9. 上記のような経験をしたことはない

問 25 で「1」または「2」に○をした方にお伺いします。

問25-3. 子どもに家事や家族の世話を行ってもらう理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 自身のけが、病気や障がいのため
2. 勤務形態が不規則、夜勤が多いなど、仕事が忙しいから
3. 配偶者・パートナーが世話をやってくれないから
4. その他 ()

すべての方にお伺いします。

問26. お子さんのご家族は、ご近所の人との程度付き合いがありますか。(1つに○)

1. 何か困ったときに助け合う人がいる
2. お互いに訪問しあう程度の人がある
3. 立ち話をする程度の人ならいる
4. あいさつをする程度の人しかいない
5. ほとんど付き合いはない

問27. 自分自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(1つに○)

1. 非常に感じている
2. ある程度感じている
3. あまり感じない
4. まったく感じない

問28. あなたは、三次市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

1. 満足している
2. ほぼ満足している
3. どちらともいえない
4. やや不満である
5. 不満である

問29. 三次市のこれからの子育て支援サービス等について、特に充実させてほしいと思うことは何ですか。(5つまで○)

1. 親子が安心して集まることができ、出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントの機会を充実してほしい
3. 歩道の段差解消や公共建築物のバリアフリー化等外出・移動しやすいまちづくりを充実してほしい
4. 公共の建物や商店等に、授乳やオムツ替えのための設備を充実してほしい
5. 子どもへの接し方や育児方法について学べる機会を増やしてほしい
6. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作してほしい
7. 保育所や認定こども園、幼稚園等を増やしてほしい
8. 保育所や認定こども園、幼稚園等にかかる費用負担を軽減してほしい
9. 子どもの心身の発達に関する相談や支援等を充実してほしい
10. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
11. 産前・産後を含む出産時の医療体制を充実してほしい
12. 子どもが多い世帯には公営住宅に優先的に入居させたり広い部屋を割り当てたりする等、住宅面での配慮がほしい
13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
14. 出産や育児、教育支援等に関する行政からの情報提供を充実させてほしい
15. 放課後に安心して過ごせる場所をつくってほしい
16. 子どもの学習支援に取り組んでほしい
17. その他（ ）

問30. 三次市の子育て支援策の中で、あなたにとって子どもを産み育てるのに重要と思われること等、ご意見や感想をご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、大変ありがとうございました。
お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、
10月20日(日)までにポストにご投函ください。

名	称	三次市子ども・子育て支援に関するニーズ調査
発	行	三次市 子育て支援部 保育課
所	在	地 〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
電	話	番 号 0824-62-6147
F	A	X 0824-62-6300
E	-	mail hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp